

令和 8 年度

当初予算事業説明書

えびの市

目 次

1. 一般会計

第2款	総務費	2ページ
第3款	民生費	22ページ
第4款	衛生費	45ページ
第5款	労働費	57ページ
第6款	農林水産業費	58ページ
第7款	商工費	80ページ
第8款	土木費	92ページ
第9款	消防費	100ページ
第10款	教育費	103ページ
	債務負担行為	130ページ

2. 特別会計

	国民健康保険特別会計	132ページ
	後期高齢者医療特別会計	134ページ
	介護保険特別会計	135ページ
	産業団地整備事業特別会計	138ページ
	水道事業会計	139ページ
	病院事業会計	142ページ

※表中の前年度予算額は、前年度当初の予算額です。

一 般 会 計

予算書頁	73			担当課	市民協働課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
説明欄事業名	009 行政事務連絡事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 16 施策 1：市民協働の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
				県支出金	0千円	
本年度予算額	43,056千円			市債	0千円	
前年度予算額	43,526千円			その他	0千円	
増減比較	▲470千円			一般財源	43,056千円	
事業目的	・ 市政の円滑な推進及び住民福祉の増進を図る					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政事務に係る文書等の回覧及び配布、行政機関と地域住民との連絡調整、災害時の連絡及び被害状況の報告等 <p>(主な予算)</p> <p>【行政協力員報酬】 31,811千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政協力員64人分の報酬 積算：均等割額30,000円×64人×12月＝23,040,000円 世帯割額125円×5,847世帯×12月＝8,770,500円 <p>【行政事務協力報償金】 10,293千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政事務連絡に係る自治会への報償金 積算：均等割額14,900円×420班＝6,258,000円 世帯割額690円×5,847世帯＝4,034,430円 					
特定財源						

予算書頁	75			担当課	企画課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費
説明欄事業名	001 広報事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 19 施策 5：DX の推進					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0千円	
				県支出金	0千円	
本年度予算額	20,950千円			市債	0千円	
前年度予算額	13,714千円			その他	0千円	
増減比較	7,236千円			一般財源	20,950千円	
事業目的	・ 本市全域に行きわたるようなきめ細やかな情報提供					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市政等の情報提供のため、広報紙「広報えびの」(1部平均36ページを予定)を年12回発行 広報紙の見やすさ・読みやすさの向上のため、特集ページ等のレイアウトデザイン作成を専門業者へ委託 LINEを活用した効果的な情報発信 <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	<p>(主な予算)</p> <p>【印刷製本費】5,779千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報えびの」月7,200部の印刷製本費 <p>【広報デザイン委託料】2,970千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報えびの」特集ページ等の企画・編集・デザインの委託料 <p>【バックボード作製委託料】238千円【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記者会見、イベント等で使用するバックボード（固定式張替・移動式）の作製委託料 <p>【システム改修委託料】1,419千円【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの閲覧性や検索性の向上を図るため、カテゴリ再構築、グローバルナビゲーション改修、ルビ・やさしい日本語導入のためのシステム改修委託料 <p>【広報業務支援委託料】4,838千円【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全庁的な情報発信力の向上のための広報業務マニュアル作成支援及び研修等委託料
特定財源	

予算書頁	77・79		担当課	財産管理課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
説明欄事業名	001 庁舎管理費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 18 施策 1：市有財産の管理・有効活用					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	97,107千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	114,028千円			市債	0千円	
増減比較	▲16,921千円			その他	2,593千円	
				一般財源	94,514千円	
事業目的	・本庁舎、公用車（集中管理車）等の維持管理					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎施設及び公用車（集中管理車41台）の適切な維持管理 <p>(主な予算)</p> <p>【庁舎周辺環境整備委託料】688千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎周辺及び第2駐車場の草刈、樹木剪定等の業務 <p>【マイクロバス運行業務委託料】11,312千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が主催・共催する各種事業に伴う送迎業務 <p>【庁舎LED照明借上料】1,743千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎LED照明器具借上料 					
特定財源	建物使用料103千円、土地使用料944千円、水道事業会計繰入金1,036千円、自動販売機等電気料253千円、私用電話料50千円、庁舎電気等使用料207千円					

予算書頁	79・81		担当課	財産管理課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 財産管理費
説明欄事業名	002 市有財産管理費				
総合計画	基本目標 4 基本施策 18 施策 1：市有財産の管理・有効活用				
新規事業の有無	新規あり	財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
			県支出金	0千円	
本年度予算額	13,361千円		市債	0千円	
前年度予算額	7,566千円		その他	798千円	
増減比較	5,795千円		一般財源	12,563千円	
事業目的	・市有財産（普通財産）の適切な管理及び計画的な売却や貸付を実施				
事業内容と 主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市有財産の適正な維持管理 <p>（主な予算）</p> <p>【手数料】443千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公有財産取得・処分に伴う不動産鑑定 ・積算：221,100円（宅地）×2か所＝442,200円 <p>【測量委託料】198千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公有財産の管理及び処分に必要な測量 <p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が保有する公共施設の現状や課題・必要となる多額の更新費用などの施設更新を分析し、実施方針の計画を委託【新規】 <p>（主な予算）</p> <p>【公共施設等総合管理計画改訂業務委託料】2,881千円</p> <p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の在り方の検討と予算に反映する仕組みを構築するための支援を委託 <p>（主な予算）</p> <p>【公共施設マネジメントシステム支援委託料】2,438千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設マネジメントシステムの支援委託料 				
特定財源	貸付地電気料負担金798千円				

予算書頁	81		担当課	農林整備課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
説明欄事業名	003 市有林整備事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 4：未来へつなぐ森林整備の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	20,412 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	18,435 千円			市債	0 千円	
増減比較	1,977 千円			その他	8,408 千円	
				一般財源	12,004 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林の公益的機能の維持増進 ・ 木材生産を目的とした造林などの森林整備の実施 ・ 地域林業労働者の育成 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市有林968ha (直営林834ha、部分林134ha) の財産管理 ・ 林道等の草刈・路盤補修・災害復旧 ・ 人工林の森林整備 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬 (パートタイム職員分)】 2,404千円 【期末勤勉手当 (パートタイム職員分)】 910千円 【費用弁償 (パートタイム職員通勤手当相当分)】 24千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林道等の草刈、路盤補修、災害復旧等を行う会計年度任用職員1人の報酬等 【森林保険料】 3,744千円 ・ 市有林内の人工林 (西内堅外731 ha) 【森林整備委託料】 8,612千円 ・ 造林：4.81ha (内堅字後平保安林) の業務委託料 【防火帯整備委託料】 2,852 千円 ・ 防火帯5.7ha (上浦 外1.5ha、南原田 4.2ha) の業務委託料 					
特定財源	市有林貸付料108千円、立木売払収入3,000千円、えびの市心のふるさと基金繰入金5,300千円					

予算書頁	81・83		担当課	企画課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 企画費
説明欄事業名	001 企画費				
総合計画	基本目標 4 基本施策 19 施策 1：計画進捗の管理・周知啓発 基本目標 4 基本施策 19 施策 3：移住・定住等の促進				
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	6,146 千円
本年度予算額	49,560 千円			県支出金	143 千円
前年度予算額	59,910 千円			市債	0 千円
増減比較	▲10,350 千円			その他	33,502 千円
				一般財源	9,769 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市総合計画の推進及び事務事業評価の実施 ・田の神さあの里産業文化祭の開催 ・教育移住の推進・飯野高等学校支援 				
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6次えびの市総合計画に位置づけた施策の進捗状況等について市民参加による行政評価を年4回実施 <p>(主な予算)</p> <p>【行政評価外部評価員報償金】131千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政評価外部評価員の報償金 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第40回(令和8年度)田の神さあの里産業文化祭の開催に要する経費 <p>(主な予算)</p> <p>【交通整理業務委託料】932千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業文化祭開催時の交通整理業務を委託 <p>【産業文化祭バス運行委託料】429千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業文化祭開催時の臨時駐車場(えびの市役所、JAみやざき加久藤支店、グリーンパークえびの)から会場までのシャトルバスの運行を委託 <p>【田の神さあの里産業文化祭特設ステージ設置負担金】2,040千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田の神さあの里産業文化祭のイベント運営に係る費用(ジャンボテント設置費、ステージ音響整備等)の一部を負担 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯野高等学校の全国枠導入による教育移住の推進及び受入環境の整備 <p>(主な予算)</p> <p>【費用弁償】311千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯野高等学校365留学生事前事後研修に伴う旅費(77,640円×1回×4人) <p>【飯野高等学校生徒寮運営補助金】39,460千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯野高等学校の生徒寮を運営する団体への補助(男子寮分14,470,000円+女子寮分24,990,000円) 				
特定財源	地域未来交付金(地域未来推進型)6,146千円、土地利用規制等対策費県補助金92千円、市町村権限移譲交付金51千円、土地使用料1千円、えびの音頭等CD売払代1千円、えびの市心のふるさと基金繰入金33,500千円				

予算書頁	83・85		担当課	企画課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 企画費
説明欄事業名	003 移住・定住推進事業費				
総合計画	基本目標 4 基本施策 19 施策 3：移住・定住等の促進				
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	36,244 千円			県支出金	7,166 千円
前年度予算額	45,656 千円			市債	0 千円
増減比較	▲9,412 千円			その他	8,100 千円
				一般財源	20,978 千円
事業目的	・ 移住・定住の促進				
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ えびの市移住・定住支援センターの運営及び地域商社でのシティプロモーション業務 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【報酬(パートタイム職員分)】6,730千円 【期末勤勉手当(パートタイム職員分)】2,510千円 【費用弁償(パートタイム職員通勤手当相当分)】486千円 ・ 移住・定住相談員1人及び地域商社2人分の人件費 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活性化起業人制度の活用(企業の人材を受け入れ、教育移住の推進) <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【地域活性化起業人(副業型)報償費】1,000千円(1人分) 【費用弁償】1,000千円(1人分) <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市部で開催される移住相談会及び出身者会との意見交換会への参加 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【費用弁償】576千円 ・ 移住相談会に伴う移住・定住相談員の費用弁償及び出身者会との意見交換会に伴う出身者への費用弁償 【普通旅費】482千円 ・ 移住相談会及び出身者会との意見交換会への参加に伴う職員の旅費 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住・定住促進のための各種補助金等の交付 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【空き家バンク活動事業補助金】1,600千円 ・ 空き家バンクに登録している物件の改修への補助(上限400,000円×4件) 【お試し滞在助成金】450千円 ・ お試し滞在に伴う宿泊補助及びレンタカー借上への補助(宿泊補助上限3,000円×2人×2泊×15組+レンタカー借上補助上限30,000円×9組) 【空き家賃貸借契約支援事業補助金】100千円 ・ 空き家バンク賃貸借物件の契約成立に伴う不動産仲介手数料への補助(上限50,000円×2件) <p>※次ページへ続きます。</p>				

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>【新婚世帯家賃助成金】 2,660千円 ・市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯の家賃の一部を補助（上限月額10,000円又は12,000円もしくは14,000円。継続11世帯分、令和8年度新規受付8世帯分、合計19世帯分）</p> <p>【定住促進奨学金返還補助金】 1,152千円 ・大学等を卒業後にえびの市内で就職等をした方の奨学金返還に対して補助（上限144,000円。継続分5件、令和8年度新規受付分3件 合計8件分）</p> <p>【移住者住宅取得支援金】 4,800千円 ・移住者が市内に住宅を取得した場合にその経費の一部を支援 ・市内業者活用分：（上限500,000円＋子育て加算金上限 200,000円）×4件＝2,800,000円 ・市内業者活用以外分：（上限300,000円＋子育て加算金上限200,000円）×4件＝2,000,000円</p> <p>【移住支援金】 10,400千円 ・宮崎県外から移住し、就業又は起業した場合などに支援金を交付 ・東京圏からの移住者分：（上限1,000,000円＋子育て加算金1,000,000円×3人）×1世帯＝4,000,000円 ・三大都市圏等からの移住者分：（上限1,000,000円＋子育て加算金1,000,000円×3人）×1世帯＝4,000,000円 ・えびの市独自分：（上限500,000円＋子育て加算金100,000円×3人）×3世帯＝2,400,000円</p> <p>【ふるさと会補助金】 600千円 ・各ふるさと会の新規会員獲得のための活動に対して支援するもの ・150,000円×4団体（関東えびの会、東海えびの会、関西えびの会、宮崎えびの会） （事業内容） ・西諸3市町で実施する出会い創出事業に係る負担金【新規】 （主な予算）</p> <p>【にしろろ地方創生連携協議会負担金】 127千円 ・事業費500,000円×人口割25.22/100＝126,100円</p>
<p>特定財源</p>	<p>移住等促進支援事業費県補助金1,166千円、移住支援事業費県補助金6,000千円、えびの市心のふるさと基金繰入金8,100千円</p>

予算書頁	85・87		担当課	企画課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 企画費
説明欄事業名	004 地域おこし協力隊事業費				
総合計画	基本目標 4 基本施策 19 施策 3：移住・定住等の促進 基本目標 4 基本施策 19 施策 4：地域商社との連携				
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	17,822千円			県支出金	0千円
前年度予算額	18,654千円			市債	0千円
増減比較	▲832千円			その他	0千円
				一般財源	17,822千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域おこし協力隊制度を活用した飯野高等学校の魅力化の推進 ・ 地域商社の運営 ・ 地域プロジェクトマネージャーの配置 				
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飯野高等学校の教育環境の更なる魅力化 ・ 地域・教育魅力化コーディネーター（飯野高等学校）及び地域おこし協力隊（地域商社）の任用 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬（パートタイム職員分）】5,159千円</p> <p>【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】1,842千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飯野高等学校魅力化（1人分）と地域商社（1人分）の報酬等 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域プロジェクトマネージャーの任用（魅力的な教育環境の充実、地域を担う人材育成）【新規】 <p>(主な予算)</p> <p>【一般職給（フルタイム職員分）】4,371千円</p> <p>【期末勤勉手当（フルタイム職員分）】1,694千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域プロジェクトマネージャーの給与等 				
特定財源					

予算書頁	87		担当課	企画課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 企画費
説明欄事業名	005 心のふるさと寄附金推進費				
総合計画	基本目標 4 基本施策 19 施策 4：地域商社との連携				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	1,337,741 千円			県支出金	0 千円
前年度予算額	964,837 千円			市債	0 千円
増減比較	372,904 千円			その他	800,000 千円
				一般財源	537,741 千円
事業目的	・えびの市心のふるさと寄附金を推進				
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>・えびの市心のふるさと寄附金の推進(自主財源の確保、本市のPR強化、地場産品の消費拡大、地域経済の活性化)</p> <p>(主な予算)</p> <p>【印刷製本費】704千円</p> <p>・寄附金受領証明書発送及びワンストップ特例申請に伴う封筒印刷代</p> <p>【通信運搬費】8,090千円</p> <p>・寄附金受領証明書やワンストップ特例申請受付書の発送に伴う郵便料、ワンストップ特例申請用料金後納郵便料</p> <p>【手数料】99,698千円</p> <p>・寄附金の受付手数料、寄附金の各種決済手数料</p> <p>【広告料】3,000千円</p> <p>・ポータルサイト等の広告料</p> <p>【心のふるさと寄附金事業委託料】425,600千円</p> <p>・業務代行委託料(事務分は寄附金額の4%~12%、返礼品代及び返礼品送料分は寄附金額の10%~30%)</p> <p>【えびの市心のふるさと基金積立金】800,000千円</p> <p>・寄附金相当額を基金へ積み立てるもの</p>				
特定財源	えびの市心のふるさと寄附金800,000千円				

予算書頁	87・89		担当課	基地・防災対策課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	基地対策費
説明欄事業名	001 基地対策費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 17 施策 1：自衛隊との共存・共栄					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	124 千円	
本年度予算額	2,530 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	5,412 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲2,882 千円			その他	0 千円	
				一般財源	2,406 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自衛隊と市民との交流活動の推進 ・ えびの駐屯地の存続及び増員・増強の取組を推進 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自衛官及び自衛官候補生の募集事務 ・ 自衛隊と市民との交流行事 ・ 関係自治体と連携したえびの駐屯地の存続及び増員・増強活動 <p>(主な予算)</p> <p>【えびの自衛隊後援会補助金】1,738千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ えびの駐屯地の行事支援や隊員と市民との交流を通じて、自衛隊への理解を深める活動を行っているえびの自衛隊後援会に対する補助 					
特定財源	自衛官募集事務委託金124千円					

予算書頁	89		担当課	市民協働課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	市民協働推進費
説明欄事業名	001 協働のまちづくり推進事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 16 施策 1：市民協働の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	1,526 千円			県支出金	92 千円	
前年度予算額	1,668 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲142 千円			その他	1 千円	
				一般財源	1,433 千円	
事業目的	・ 市民と行政との協働体制の確立、協働によるまちづくりの推進					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ えびの市自治基本条例の遵守状況の検証などを行うための自治推進委員会の開催 ・ 市民活動に係る学習の機会及び市民活動を行う団体へ交流の機会の提供 ・ ボランティアに携わる人材の育成やボランティア活動の啓発 <p>(主な予算)</p> <p>【自治推進委員会委員報酬】 45千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治推進委員会委員（構成員：学識経験者1人・一般公募 5人）の報酬 積算：15,000円×1人×1日+5,900円×5人×1日=44,500円 <p>【市民活動支援センター事業委託料】 400千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民団体連絡会議にセンターの運営、市民活動の支援及び推進を委託 <p>【ボランティアセンター運営事業補助金】 500千円</p> <p>えびの市社会福祉協議会が設置するボランティアセンターの運営支援</p>					
特定財源	市町村権限移譲交付金92千円、特定非営利活動法人事業報告書等複写手数料1千円					

予算書頁	89		担当課	市民協働課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	市民協働推進費
説明欄事業名	002 ぷらいど21 事業費					
総合計画	基本目標4 基本施策16 施策1：市民協働の推進					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
				県支出金	0千円	
本年度予算額	13,135千円			市債	0千円	
前年度予算額	13,779千円			その他	13,090千円	
増減比較	▲644千円			一般財源	45千円	
事業目的	・市民が主体のいきいきとしたまちづくりを進める活動に対する支援 (事業内容) ・まちづくり協議会や市民活動団体が実施するまちづくり活動の支援 ・複数の自治会が連携して行う事業の支援 ・地元企業などからの寄附金による自治会活動支援 (主な予算) 【ぷらいど21助成審査会委員報償金】 45千円 ・ぷらいど21助成審査会委員(構成員：学識経験者1人・一般公募等5人)に係る出会報償金 ・積算：15,000円×1人×1日+5,900円×5人×1日=44,500円 【えびの市ぷらいど21助成金】 4,930千円 ・市民団体活動助成金 積算：(継続3年目)300,000円×1団体=300,000円 (新規)1,000,000円×3団体=3,000,000円 ・自治会活動助成金 積算：50,000円×1自治会=50,000円 ・自治会の連携事業に対する補助金 積算：20,000円×64自治会=1,280,000円 ・地元企業などからの寄附金による自治会活動支援 積算：300,000円×1自治会=300,000円 【えびの市ぷらいど21まちづくり協議会交付金】 8,160千円 ・まちづくり協議会の活動を支援するための交付金 ①飯野まちづくり協議会 積算：基本額1,340,000円+世帯割額1,103,000円=2,443,000円 ②上江まちづくり協議会 積算：基本額1,340,000円+世帯割額337,000円=1,677,000円 ③加久藤まちづくり協議会 積算：基本額1,340,000円+世帯割額619,000円=1,959,000円 ④真幸まちづくり協議会 積算：基本額1,340,000円+世帯割額741,000円=2,081,000円					
特定財源	えびの市ぷらいど21基金寄附金300千円、えびの市ぷらいど21基金繰入金12,790千円					

予算書頁	89・91		担当課	市民協働課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	自治振興費
説明欄事業名	001 地域づくり推進事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 16 施策 1：市民協働の推進					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	32,301千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	52,630千円			市債	0千円	
増減比較	▲20,329千円			その他	882千円	
				一般財源	31,419千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が活動主体のコミュニティ組織の支援及び地域活性化の支援 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ活動の拠点となるコミュニティセンター施設の維持管理 ・各地区コミュニティセンターにコミュニティマネージャー（集落支援員）を配置 ・地域コミュニティ強化につながる効果的な活動への支援 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬（パートタイム職員分）】9,194千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティマネージャー（飯野・上江・加久藤・真幸地区コミュニティセンター勤務）の報酬 <p>積算：$((8,840円 \times 241日) + (1,400円 \times 10時間 \times 12月)) \times 4人 = 9,193,760円$</p> <p>【自治公民館等整備費補助金】2,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館等整備費に対する補助金 <p>積算：$1,000,000円 \times 2/5 \times 5館 = 2,000,000円$</p> <p>【自治会連合会運営補助金】2,317千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えびの市自治会連合会の運営に対する補助金 <p>【地域活性化活動奨励事業等補助金】1,758千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会が実施する地域活性化活動等への支援 <p>積算：①飯野まちづくり協議会：6,000円×95回＝570,000円 ②上江まちづくり協議会：6,000円×39回＝234,000円 ③加久藤まちづくり協議会：6,000円×78回＝468,000円 ④真幸まちづくり協議会：6,000円×76回＝456,000円 ⑤白鳥自治会奨励事業：6,000円×5回＝30,000円</p>					
特定財源	土地使用料1千円、コミュニティセンター使用料800千円、諸証明手数料1千円、自動販売機等電気料52千円、公衆電話使用料28千円					

予算書頁	93		担当課	市民協働課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通安全対策費
説明欄事業名	001 交通安全対策費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 16 施策 2：交通安全対策の推進					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	6,129千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	5,363千円			市債	0千円	
増減比較	766千円			その他	0千円	
				一般財源	6,129千円	
事業目的	<p>・事故の無いまちを目指し、関係機関や団体と協働し、啓発活動を充実させるなど、より一層の交通安全の推進を図る</p>					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えびの地区交通安全協会やえびの警察署など関係機関と協働した啓発活動 ・交通指導員の活動支援 ・運転に不安を持つ高齢者の運転免許証自主返納促進業務をえびの地区交通安全協会へ委託し推進を図る。 <p>(主な予算)</p> <p>【交通指導員活動報償金】1,120千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭指導を行う交通指導員の活動報償金 <p>【自動車運転免許証自主返納促進業務委託料】2,642千円【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先：えびの地区交通安全協会 ・積算：①運転経歴証明書交付手数料助成 1,150円×60人=69,000円 ②タクシー利用券初乗り料金助成 770円×24枚×50人=924,000円 ③商品券助成 商品券7,000円×90人=630,000円 商品券郵送代460円×90人=41,400円 「①」及び「②又は③（いずれか選択）」 ④人件費 977,000円 <p>【えびの地区交通安全協会補助金】1,640千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全協会運営に対する補助金 <p>【えびの市交通指導員会運営費補助金】190千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通指導員会の活動に対する補助金 					
特定財源						

予算書頁	95			担当課	基地・防災対策課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	無線放送費
説明欄事業名	002 霧島演習場周辺民生安定事業費（無線放送施設整備）					
総合計画	基本目標 4 基本施策 17 施策 3：災害予防対策の推進					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	201,186 千円	
本年度予算額	265,743 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	29,531 千円			市債	64,000 千円	
増減比較	236,212 千円			その他	0 千円	
				一般財源	557 千円	
事業目的	・ 防災行政無線放送施設の整備更新					
事業内容と主な予算	（事業内容） ・ 令和9年度までの2年間で防災行政無線放送施設を整備更新し、全世帯に戸別受信機を配布（継続費） （主な予算） 【無線放送施設設置工事施工監理委託料】6,115千円【新規】 ・ 無線放送施設設置工事の施工を監理（確認・指示）するための委託料（前金払として契約額の3/10を見込） 【工事請負費】256,153千円【新規】 ・ 防災行政無線放送施設の整備工事（前金払として契約額の4/10を見込）					
特定財源	霧島演習場等周辺無線放送施設設置事業費国庫補助金201,186千円、無線放送施設整備事業債64,000千円					

予算書頁	97			担当課	企画課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	電算管理費
説明欄事業名	001 電算管理費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 19 施策 5：DX の推進					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	11,818 千円	
本年度予算額	168,746 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	197,722 千円			市債	9,700 千円	
増減比較	▲28,976 千円			その他	0 千円	
				一般財源	147,228 千円	
事業目的	・ 地方公共団体情報システム及び通信ネットワーク等の安定的かつ効率的な運用管理 ・ 国の自治体 DX 推進計画における重点取組事項の推進					
事業内容と主な予算	（事業内容） ・ 情報システム等の安定的な運用管理の実施、行政事務のデジタル環境の推進 ・ 地方公共団体情報システム標準化に対応するための標準準拠システムへの移行 （主な予算） 【通信運搬費】23,203千円 ・ ガバメントクラウド利用料21,951千円 ※次ページへ続きます。					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>【保守委託料】 8,108千円 ・サーバー、ネットワーク機器、事務機器等の保守委託料</p> <p>【公共施設予約システム導入委託料】 19,903千円【新規】 ・公共施設予約システム導入委託料（体育館・運動公園・文化センター・コミュニティセンター等）</p> <p>【地方公共団体情報システム標準化移行支援業務委託料】 2,772千円 ・地方公共団体情報システムの標準化移行に係るシステム構築委託料</p> <p>【電算機器等借上料】 47,168千円 ・職員用・基幹系パソコン、プリンタ、情報セキュリティ対策機器、仮想環境サーバー等の借上料</p> <p>【システム使用料】 59,108千円 ・住民情報標準準拠システム（住民基本台帳、税務、保険料等）、電子申請システム、会議録作成支援クラウドサービス、Web会議システム、自治体専用チャットツールを利用するための使用料</p> <p>【宮崎県市町村IT推進連絡協議会負担金】 2,099千円 ・県内市町村を結ぶ宮崎行政情報ネットワークの通信サービス費用負担金</p> <p>【社会保障・税番号制度中間サーバー利用交付金】 3,124千円 ・マイナンバー制度における情報連携事務等を円滑に行うため、中間サーバー利用に伴う関連事務の委任に係る運用経費</p> <p>【セキュリティクラウド運用監視費用負担金】 1,212千円 ・監視及びログ分析・解析をはじめ高度なセキュリティ対策を実施する宮崎県自治体情報セキュリティクラウドサービスの運用監視費用負担金</p>
<p>特定財源</p>	<p>デジタル基盤改革支援事業費国庫補助金2,772千円、地域未来交付金（デジタル実装型）9,046千円、デジタル活用推進事業債9,700千円</p>

予算書頁	97		担当課	企画課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	電算管理費
説明欄事業名	002 証明書等コンビニ交付事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 19 施策 5：DX の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	6,908 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	14,971 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲8,063 千円			その他	0 千円	
				一般財源	6,908 千円	
事業目的	・ マイナンバーカードによるコンビニエンスストアでの証明書等取得					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ コンビニエンスストアで証明書等を取得するための運用 (主な予算) 【システム改修委託料】 396千円 ・ 地方税法改正に伴うシステムの改修委託料 【システム使用料】 4,290千円 ・ コンビニ交付システムクラウドサービス利用料 【証明書交付センター運営負担金】 2,219千円 ・ コンビニ交付運営負担金 人口5万人未満市					
特定財源						

予算書頁	97・99		担当課	市民協働課		
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	国際交流事業費
説明欄事業名	001 国際交流推進事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 16 施策 1：市民協働の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	32,668 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	35,699 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲3,031 千円			その他	3,521 千円	
				一般財源	29,147 千円	
事業目的	・ 国際交流センターにおける国際交流活動、市民交流及び各種研修などの機会と場の提供					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 国際交流センターの管理運営を指定管理者へ委託（令和7年度から令和11年度まで） (主な予算) 【国際交流センター管理業務委託料】 31,196千円 ・ 管理業務委託料30,868,000円 ・ 廃棄物処理料327,600円 【留学生歓迎会等補助金】 250千円 ・ えびの市留学生交流推進協議会が実施する日章学園九州国際高等学校留学生歓迎会への助成					
特定財源	建物等貸付料3,521千円					

予算書頁	99		担当課	総務課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 男女共同参画行政費
説明欄事業名	001 男女共同参画行政費				
総合計画	基本目標 4 基本施策 20 施策 4：男女共同参画の推進				
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円
				県支出金	0千円
本年度予算額	894千円			市債	0千円
前年度予算額	992千円			その他	0千円
増減比較	▲98千円			一般財源	894千円
事業目的	・ 男女共同参画社会の形成の推進				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 啓発活動、研修会等の実施 ・ 事業評価による推進を実施し、審議会運営の実施 (主な予算) 【男女共同参画推進審議会委員報酬】 59千円 ・ 報酬：2,950円×10人×2回=59,000円 【講師等謝礼金】 448千円 ・ メディア・リテラシー講座33,100円（交通費込）×4中学校=132,400円 ・ 啓発研修42,000円（交通費込）×3回=126,000円 ・ 男女共同参画地域推進員謝金2,950円×7人=20,650円 ・ 相談員養成講座42,000円（交通費込）×4回=168,000円 【印刷製本費】 137千円 ・ 男女共同参画だより 「とらいあぐる」 20円×6,200部×1.1=136,400円				
特定財源					

予算書頁	99			担当課	総務課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	女性相談事業費
説明欄事業名	001 女性相談事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 20 施策 3：人権に関する相談・支援体制の充実					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	2,817 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	2,781 千円				市債	0 千円
増減比較	36 千円				その他	0 千円
					一般財源	2,817 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性等の相談支援 ・ 女性の社会参画の促進 					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 相談支援の実施 (主な予算) 【報酬 (パートタイム職員分)】 2人分 2,301千円 【相談員報償金】 183千円 (相談員が研修や休暇等不在時の代替相談員報償金 1,521円×6時間×20日=182,520円) 【費用弁償 (パートタイム職員通勤手当相当分)】 101千円					
特定財源						

予算書頁	99・101			担当課	市民協働課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費
説明欄事業名	001 地域安全対策費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 16 施策 3：防犯対策の推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	6,196 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	5,970 千円				市債	0 千円
増減比較	226 千円				その他	0 千円
					一般財源	6,196 千円
事業目的	・ 防犯対策を推進するため関係機関・団体と協働し、地域防犯意識の向上を図り、市民が安心・安全に生活できるよう環境整備を行う					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ えびの地区防犯協会やえびの警察署などと協働した防犯パトロール活動 ・ 地域ぐるみによる防犯活動の推進 ・ 自治会の負担軽減のための電灯料助成 (主な予算) 【地区防犯協会補助金】 3,176千円 ・ えびの地区防犯協会の運営及び防犯パトロール活動に対する補助金 【防犯灯電灯料補助金】 1,683千円 ・ 自治会が管理している防犯灯の電気料を一部助成 (補助率約1/3) 【防犯灯LED化補助金】 543千円 ・ 自治会が管理する防犯灯のLED化に伴う費用の1/2を助成 (新設3灯、改修33灯)					
特定財源						

予算書頁	101・103		担当課	企画課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 諸費
説明欄事業名	003 地域公共交通対策費				
総合計画	基本目標 4 基本施策 19 施策 2：公共交通の維持・確保				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	千円
本年度予算額	31,192 千円			県支出金	千円
前年度予算額	34,067 千円			市債	千円
増減比較	▲2,875 千円			その他	2,801 千円
				一般財源	28,391 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・交通弱者に必要不可欠な公共交通機関の維持確保や復旧 ・交通空白地の住民に対する買い物支援や交通手段の確保 				
事業内容と主な予算	<p>(主な予算)</p> <p>【駅見守り報償金】240千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元団体が行う駅（えびの飯野駅、えびの上江駅、えびの駅、真幸駅）の清掃活動や環境美化活動に対する報償金 <p>【生活路線運行費補助金】8,976千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えびの市内を運行する路線バス（京町～小林）の運行費に対する補助金 <p>【JR吉都線利用促進協議会負担金】1,395千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉都線の魅力発信や沿線活性化の取組を行うJR吉都線利用促進協議会に対する負担金（構成：えびの市、小林市、都城市、高原町、湧水町） <p>【タクシー利用助成金】14,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タクシーの利用料金を4割助成（上限1,500円） ・タクシー助成の回数は年間96回を上限 ・対象者は、①65歳以上の人②16歳から64歳の人で運転免許証または自動車を持っていない人③16歳から64歳の人で病気等の理由で市長が特に認める人 <p>【移動スーパー促進支援事業補助金】1,566千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の買い物が不便な地域において食料品や日用品等の買い物の機会提供を行う移動スーパー事業者に対する補助金 ・稼働日数に応じて補助（1台当たり2,000円/日、専任の販売員を雇用する場合は1,000円/日を加算） <p>【路線バス通学支援補助金】3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮崎交通株式会社が運行する路線バスの通学定期券購入に対する補助 ・バス路線の利用促進や活性化、高校生等の通学に係る経済的負担の軽減を図ることが目的 ・対象者は、えびの市内に住所を有する小学生、中学生、高校生及び専門学校・大学生など ・補助額は、申請した対象者一人につき半額補助、補助上限額8万円（年度内） 				
特定財源	建物使用料1千円、えびの市心のふるさと基金繰入金2,800千円				

予算書頁	103		担当課	市民協働課	
予算科目	款	総務費	項	総務管理費	目 諸費
説明欄事業名	006 学園振興費				
総合計画	基本目標 4 基本施策 16 施策 1：市民協働の推進				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円
				県支出金	0 千円
本年度予算額	6,288 千円			市債	0 千円
前年度予算額	6,217 千円			その他	0 千円
増減比較	71 千円			一般財源	6,288 千円
事業目的	・ 市内唯一の私立高等学校である日章学園九州国際高等学校の存続を図ることにより地域の活性化に資するもの				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 日章学園九州国際高等学校卒業生に対する卒業記念品贈呈 ・ 校内の生徒寮に居住する場合に、寮費の一部を助成 (主な予算) 【卒業記念品等報償金】283千円 ・ えびの産米2kg 2,380円×110人×1.08=282,744円 【九州国際高等学校生徒寮費助成金】6,000千円 ・ 寮費の2分の1以内、月25,000円(上限)以内を助成 20人×25,000円×12月=6,000,000円				
特定財源					

予算書頁	119・121		担当課	福祉課	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目 社会福祉総務費
説明欄事業名	002 福祉事業費				
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 1：地域福祉 基本目標 1 基本施策 4 施策 2：包括的な対応				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	12,098 千円
				県支出金	8,671 千円
本年度予算額	67,000 千円			市債	0 千円
前年度予算額	74,452 千円			その他	36,350 千円
増減比較	▲7,452 千円			一般財源	9,881 千円
事業目的	・ 地域福祉の向上のため、地域福祉活動及び地域における住民の支え合いを推進するもの				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ えびの市社会福祉協議会をはじめ、民生委員・児童委員協議会、各種福祉団体との連携、支援により地域福祉の向上と充実を図るもの ・ 複雑化・複合化した課題に対応する包括的な支援体制づくりのため、令和7年度より重層的支援体制整備事業を本格実施 ※次ページへ続きます。				

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>(主な予算)</p> <p>【重層的支援体制整備事業委託料】26,171千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政、相談支援機関、地域が連携して3つの事業について一体的に取り組み、地域住民の複雑化・多様化する支援ニーズに対応 ・支援が必要な状態であるにもかかわらず、必要な支援が受けられていない課題を抱えた人やその家族について、アウトリーチ（こちらから出向く）を通じたつながりの体制を整備し、包括的な支援体制を構築 <p>(相談支援事業)</p> <p>介護、障がい、子育て、生活困窮の4分野を柱として相談を受け止め、それぞれの支援関係機関単独では対応が困難なケースに対する支援会議を開催し、役割や支援の方向性を決めるためのプランを作成することにより、複雑化・複合化した課題を抱える人に対する包括的な支援を実施</p> <p>(参加支援事業)</p> <p>ひきこもりや8050世帯の子など、それぞれの課題に対するニーズを把握し、伴走型により本人との関係を深めながら、課題に応じて就労や社会とのつながりに向けた支援を実施</p> <p>(地域づくり事業)</p> <p>居場所や地域課題解決の場づくりなどの整備を通じて人や地域資源を掘り起こし、世代や属性を超えて住民同士がつながる場を整備</p> <p>【社会福祉協議会人件費等補助金】23,630千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動の向上と充実を図るため、地域福祉の中核として福祉関係団体育成や地域活動を実施するえびの市社会福祉協議会に対して補助 <p>【民生委員活動補助金】10,621千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域において住民の相談に応じ、必要な援助や助言を行うなど、社会福祉の増進に努める民生委員活動に対して補助 ・令和7年度の民生委員一斉改選に伴う令和7年12月1日現在の民生委員・児童委員、主任児童委員委嘱者数は定数64人に対し57人（充足率89.1%）
<p>特定財源</p>	<p>生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金3,000千円、重層的支援体制整備事業交付金9,098千円、宮崎県重層的支援体制整備事業交付金4,549千円、民生委員活動費委託金4,122千円、敬老すこやか基金繰入金3,700千円、宮崎県・市町村災害時安心基金支援金交付金1,050千円、えびの市のふるさと基金繰入金31,600千円</p>

予算書頁	121			担当課	総務課	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
説明欄事業名	003 人権同和対策事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 20 施策 2：人権意識の高揚					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	2,529 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	2,534 千円				市債	0 千円
増減比較	▲5 千円				その他	0 千円
					一般財源	2,529 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権意識の高揚を図る ・ 人権問題解決の促進 					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 啓発活動、研修会等の実施 (主な予算) 【えびの市人権同和问题啓発推進協議会委託料】 1,528千円 【犯罪被害者等支援金】 600千円 遺族支援金300千円、重傷病支援金100千円、転居費用助成金200千円（上限）					
特定財源						

予算書頁	123			担当課	福祉課	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
説明欄事業名	004 障害者福祉事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 4：障がい福祉					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	7,325 千円
本年度予算額	75,563 千円				県支出金	28,448 千円
前年度予算額	72,089 千円				市債	0 千円
増減比較	3,474 千円				その他	3,126 千円
					一般財源	36,664 千円
事業目的	・ 障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しあう共生社会の実現を目指すために障害福祉施策の推進を図るもの					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 人材確保や手当等の支給など、障がい者福祉の推進のための所要額を計上 (主な予算) 【障がい者計画等策定業務委託料】 5,978千円 ・ 本市の障がい福祉に関する施策等を一体的に推進するための指針となる「障がい者プラン」の計画期間が令和8年度で終期を迎えることから、次期障がい者プランの策定支援を専門的な知見を持つ業者へ委託 【障害福祉人材確保推進事業補助金】 576千円 ・ 障がい福祉人材確保のため、市内の障害福祉施設に就職した介護福祉士、保育士、幼稚園教諭又は看護師若しくは准看護師の返済中の奨学金に対して毎年14万4千円以内で最長5年間補助（5年総額72万円を限度） ※次ページへ続きます。					

事業内容と 主な予算	<p>【障害福祉人材就職支度金】800千円 ・障がい福祉人材確保のため、市内の障がい福祉施設への就職が内定した介護福祉士、保育士、幼稚園教諭又は看護師若しくは准看護師に対する、就職準備等の費用としての支度金を給付（1人につき20万円）</p> <p>【特別障害者手当等給付費】9,693千円 ・重度障がいのある人の福祉の向上を図るため、日常生活において常時介護を必要とする重度障がいのある人に対して、精神的、物質的な負担の軽減の一助として支給する手当（特別障害者手当・障害児福祉手当）</p> <p>【障害者福祉タクシー料金給付費】586千円 ・重度の障がいがある人のタクシー利用料金の基本料金相当額を助成（月当たり4枚のタクシー利用券を配布）</p> <p>【重度心身障害者児医療費給付費】54,960千円 ・重度の障がいがある人に対して医療費の一部を助成 ・令和7年10月より、精神障害者保健福祉手帳に記載されている障がいの程度が1級である人を助成対象に追加（精神科入院は対象外）</p>
特定財源	<p>特別障害者手当等給付費国庫負担金7,269千円、特別児童扶養手当事務費委託金56千円、重度心身障害者児医療費県補助金28,078千円、難聴児補聴器購入費等助成事業費県補助金128千円、重度心身障害者児医療費給付費高額医療払戻金3,126千円、市町村権限移譲交付金242千円</p>

予算書頁	123・125		担当課	福祉課	
予算科目	款 民生費	項 社会福祉費	目	社会福祉総務費	
説明欄事業名	005 障害者支援事業費				
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 4：障がい福祉				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	403,927 千円
本年度予算額	819,390 千円			県支出金	201,963 千円
前年度予算額	793,135 千円			市債	0 千円
増減比較	26,255 千円			その他	0 千円
増減比較	26,255 千円			一般財源	213,500 千円
事業目的	・障がいの有無にかかわらず安心して地域で暮らすことができるよう、障がいがある人の地域生活の支援を行うもの				
事業内容と 主な予算	<p>（事業内容）</p> <p>・「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」等に基づき、障がいのある方に対する適切な支援及び障がい福祉サービスの円滑な利用に係る必要な支援や体制の確保のための予算を計上</p> <p>（主な予算）</p> <p>【手話奉仕員等派遣委託料】1,808千円 ・聴覚、言語機能に障がいがあり、日常生活等でコミュニケーションを図る必要がある市内在住者や各種行事・式典の開催時の手話通訳者派遣を委託</p> <p>【基幹相談支援事業委託料】4,538千円 ・障がいのある人が住み慣れた地域で安心して生活できるように総合的・専門的な支援を行うための基幹相談支援事業を委託</p> <p>※次ページへ続きます。</p>				

<p>事業内容と 主な予算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹相談支援センターを西諸2市1町で設置しており、均等割及び人口割により各市町が負担する委託料を算出 【総合支援医療費】 32,040千円 ・ 障がいの程度の軽減及び日常生活能力等を高めるための医療等について、医療費の自己負担額を軽減するための助成事業 【移動支援事業費】 3,890千円 ・ 地域における自立生活及び社会参加を促進するため、通院、公的機関の利用、余暇活動への参加、障がい児の通学及び通所に係る一時的な利用など、屋外での移動が困難な障がいのある人に対する外出のための支援事業 【障害福祉サービス事業費】 583,656千円 ・ 日常生活及び社会生活を支援するため、障害者総合支援法に基づく訓練や介護ケアなど、個々の障がいに応じたサービスを提供する事業 【障害児通所サービス事業費】 159,721千円 ・ 児童福祉法に基づき、日常生活における基本的動作の指導、生活能力の向上及び集団生活への適応訓練などの支援を行うサービス ・ 対象児の状況や就学の状況等に応じて、児童発達支援、放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・障害児相談支援の各サービスにより支援
<p>特定財源</p>	<p>障害者医療費国庫負担金18,900千円、障害者総合支援給付費国庫負担金295,086千円、障害児通所給付費国庫負担金79,895千円、地域生活支援事業費国庫補助金7,778千円、重層的支援体制整備事業交付金2,268千円、障害者総合支援給付費県負担金147,543千円、障害児通所給付費県負担金39,947千円、障害者医療費県負担金9,450千円、地域生活支援事業費県補助金3,889千円、宮崎県重層的支援体制整備事業交付金1,134千円</p>

<p>予算書頁</p>	<p>127</p>			<p>担当課</p>	<p>福祉課</p>	
<p>予算科目</p>	<p>款</p>	<p>民生費</p>	<p>項</p>	<p>社会福祉費</p>	<p>目</p>	<p>社会福祉施設費</p>
<p>説明欄事業名</p>	<p>001 老人ホーム運営事業費</p>					
<p>総合計画</p>	<p>基本目標 1 基本施策 4 施策 3：高齢者福祉</p>					
<p>新規事業の有無</p>	<p>—</p>			<p>財源内訳</p>	<p>国庫支出金</p>	<p>0千円</p>
<p>本年度予算額</p>	<p>122,881千円</p>				<p>県支出金</p>	<p>0千円</p>
<p>前年度予算額</p>	<p>122,257千円</p>				<p>市債</p>	<p>0千円</p>
<p>増減比較</p>	<p>624千円</p>				<p>その他</p>	<p>19,302千円</p>
<p>増減比較</p>	<p>624千円</p>				<p>一般財源</p>	<p>103,579千円</p>
<p>事業目的</p>	<p>・ 老人福祉法に基づき、65歳以上で環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者が入所する養護老人ホーム真幸園の管理運営を行うもの</p>					
<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 養護老人ホーム真幸園の管理運営を指定管理者制度により実施 ・ 指定管理者制度5期目（令和5年度～令和9年度） ・ 令和8年1月末現在入所者：男性15人 女性32人 計47人 <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	(主な予算) 【老人ホーム管理業務委託料】117,763千円 ・老人福祉法第15条第3項の規定に基づき設置する養護老人ホーム真幸園を運営するための委託料 【実施設計委託料】857千円 ・老朽化に伴う養護老人ホーム真幸園のボイラー改修に向けた実施設計委託
特定財源	老人ホーム入所者自己負担金（現年度分）18,662千円、生活管理指導事業個人納付金640千円

予算書頁	127		担当課	福祉課		
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
説明欄事業名	002 高齢者福祉事業費					
総合計画	基本目標1 基本施策4 施策3：高齢者福祉					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	4,755千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	5,113千円			市債	0千円	
増減比較	▲358千円			その他	3,800千円	
				一般財源	955千円	
事業目的	・高齢者が住み慣れた地域で、地域社会と関係を保ちながら、誰もが健康でいきいきと安心して暮らせるよう、高齢者福祉事業の推進を図るもの					
事業内容と 主な予算	(事業内容) ・長寿高齢者への敬老祝金支給や金婚者祝賀会等を実施 ・「第9期えびの市高齢者保健福祉計画(R6~R8)」の計画期間が令和8年度で終期を迎えるため、次期高齢者保健福祉計画を策定 (主な予算) 【敬老祝金報償金】3,670千円 ・長寿高齢者への敬老祝金(88歳到達者は1万円、100歳以上到達者は3万円、男女最高齢者それぞれ6万円)を支給 ・積算 88歳到達見込者：10,000円×166人(R7.11.1現在)=1,660,000円 100歳以上到達見込者：30,000円×63人(R7.11.1現在)=1,890,000円 最高齢者(男女)：60,000円×2人=120,000円 【敬老会等報償金】320千円 ・自治会の敬老会開催等に対して祝金(5千円)を支給 【金婚者祝賀会報償金】157千円 ・結婚50周年を迎える夫婦を招待して金婚者祝賀会を開催する際の記念品購入及びアトラクション出演者に対するお礼等					
特定財源	えびの市心のふるさと基金繰入金3,800千円					

予算書頁	127			担当課	福祉課	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
説明欄事業名	003 老人ホーム入所措置事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 3：高齢者福祉					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円	
				県支出金	0 千円	
本年度予算額	19,272 千円			市債	0 千円	
前年度予算額	22,154 千円			その他	2,218 千円	
増減比較	▲2,882 千円			一般財源	17,054 千円	
事業目的	・ 老人福祉法に基づく養護老人ホームへの入所措置を実施するもの					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 老人福祉法第11条の規定に基づく養護老人ホームへの入所措置が必要な方のうち、親族の希望や視覚障がいに対応した施設への入所が必要な方に対応するため、市外に設置される養護老人ホームへの入所措置を実施 (主な予算) 【老人ホーム入所者措置費】 19,221千円 ・ 令和8年1月現在において、市外の養護老人ホーム3施設に5人が入所					
特定財源	老人ホーム入所者自己負担金（現年度分）2,217千円、老人ホーム入所者措置費高額介護払戻金1千円					

予算書頁	129			担当課	福祉課	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
説明欄事業名	004 高齢者生きがい対策事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 3：高齢者福祉					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円	
				県支出金	1,698 千円	
本年度予算額	4,730 千円			市債	0 千円	
前年度予算額	5,160 千円			その他	890 千円	
増減比較	▲430 千円			一般財源	2,142 千円	
事業目的	・ 高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持ち、健康を維持しながら生活を送ることができるよう支援するもの					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 楽しく学ぶことができる講座の開催、高齢者スポーツの促進及び高齢者クラブ活動に対する支援など、高齢者の生きがいづくりを支援 (主な予算) 【修繕料】 324千円 ・ 福祉バスの定期点検及び故障の際の修繕料 【高齢者の生きがいと健康づくり事業委託料】 890千円 ・ 高齢者が参加する各種講座（カラオケ学級、レクダンス学級、生花学級、手芸学級）を開催するとともに、成果を発表する場として「生きがい大会」を開催するための高齢者クラブ連合会への委託料					
	※次ページへ続きます。					

事業内容と 主な予算	<p>【砂利等購入費】60千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域のグラウンドゴルフ場整備のための砂利購入費 <p>【高齢者クラブ活動費補助金】2,954千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会単位の高齢者クラブ活動及びえびの市高齢者クラブ連合会の運営に対する補助 ・令和7年4月1日現在単位高齢者クラブ数：43クラブ 会員数：1,413人
特定財源	老人クラブ活動等社会活動促進事業費県補助金1,698千円、敬老すこやか基金繰入金90千円、えびの市心のふるさと基金繰入金800千円

予算書頁	129		担当課	福祉課		
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
説明欄事業名	005 高齢者生活支援対策事業費					
総合計画	基本目標1 基本施策4 施策3：高齢者福祉					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	8,277千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	9,253千円			市債	0千円	
増減比較	▲976千円			その他	7,296千円	
				一般財源	981千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が住み慣れた地域で、健康でいきいきと、その人らしく自立した生活が続けられるよう、高齢者の生活環境の整備等を図るもの 					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満75歳以上で車を所有していないなど、一定の要件を満たす高齢者のタクシー利用料金の基本料金相当額について、タクシー利用券の交付（月当たり4枚）により助成 ・災害対策基本法に基づき、災害が発生するおそれがある場合等に支援が必要な方に関する名簿として作成する「避難行動要支援者台帳」を管理するための地域福祉支援システムを運用 ・避難行動要支援者台帳は民生委員・児童委員、自治会長及び地域福祉推進員に参加いただき、中学校区ごとに年2回開催している地域福祉推進会議の場で地区ごとに確認、更新作業を実施 <p>(主な予算)</p> <p>【福祉タクシー料金給付費】7,297千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月当たり助成見込額608,004円×12月÷7,297,000円 					
特定財源	敬老すこやか基金繰入金7,296千円					

予算書頁	131		担当課	介護保険課		
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
説明欄事業名	008 介護人材確保推進事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 3 施策 1：介護人材確保の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	1,894 千円			県支出金	472 千円	
前年度予算額	2,029 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲135 千円			その他	1,100 千円	
				一般財源	322 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・介護に従事する者の就職支援 ・介護人材の確保、資質向上及び職場への定着促進 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士の就職を支援するため、「介護人材確保推進事業」及び「介護福祉士就職支度金支給事業」を継続 ・介護職へ就職を希望される方、家族介護を希望される方を支援するため、「介護職員初任者研修受講料助成事業」を継続 ・市内事業所の介護支援専門員及び主任介護支援専門員に対し、資格更新等に要する費用を支援するため、「介護支援専門員等法定研修受講助成金」を継続 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【介護人材確保推進事業補助金】144千円 <ul style="list-style-type: none"> ・奨学金を受けて介護福祉士の養成学校を卒業し、市内の介護施設等に就職した介護福祉士の奨学金返還に対する補助金 ・積算：144,000円×1人=144,000円（最長 5年間総額 72 万円を限度） 【介護福祉士就職支度金】1,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士の確保を図るため、市内の介護施設等へ就職内定した際の就職準備等のための 支度金を給付 ・積算：200,000円×5人=1,000,000円 【介護職員初任者研修受講料助成金】420千円 <ul style="list-style-type: none"> ・介護職へ就職を希望される方、家族介護を希望される方が介護職員初任者研修を受講した際の受講料を全額助成 ・積算：60,000円（平均受講費用）×7人= 420,000円 【介護支援専門員等法定研修受講料助成金】330千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市内事業所の介護支援専門員及び主任介護支援専門員に対し、資格更新等に要する費用の 3/4 を助成 ・積算：44,000円（受講費用）×10人×3/4=330,000円 					
特定財源	介護人材確保対策市町村支援事業費県補助金472千円、えびの市心のふるさと基金繰入金1,100千円					

予算書頁	131			担当課	介護保険課	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
説明欄事業名	010 地域介護予防活動支援事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 3 施策 2：地域包括ケアシステムの深化・推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	11,993千円				県支出金	0千円
前年度予算額	11,811千円				市債	0千円
増減比較	182千円				その他	11,993千円
					一般財源	0千円
事業目的	・第9期介護保険事業計画に基づき、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるように支援					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・すべての高齢者及びその支援のための活動に関わる者を対象とした介護予防事業に従事する介護予防員2人の人件費及びはつらつサポーターボランティアポイント転換奨励金等 ・重層的支援体制整備事業の実施にあたり、社会福祉法の規定に基づき介護保険特別会計から一般会計に繰り入れて事業を実施するもの (主な予算) 【報酬(パートタイム職員分)】6,103千円 【期末勤勉手当(パートタイム職員分)】2,365千円 【社会保険料】842千円 【職員共済組合負担金(パートタイム職員分)】564千円 【ボランティア奨励金】1,680千円 積算：30,000円×56会場=1,680,000円 【費用弁償(パートタイム職員通勤手当相当分)】213千円					
特定財源	地域介護予防活動支援事業繰入金11,993千円					

予算書頁	131・133			担当課	介護保険課	
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
説明欄事業名	011 地域包括支援センター運営事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 3 施策 2：地域包括ケアシステムの深化・推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	4,808千円
本年度予算額	12,490千円				県支出金	2,405千円
前年度予算額	12,598千円				市債	0千円
増減比較	▲108千円				その他	5,277千円
					一般財源	0千円
事業目的	・第9期介護保険事業計画に基づき、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるように支援					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・地域包括支援センター業務に従事する専門職(社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師)の人件費及び在宅介護支援センターが実施する総合相談業務委託料 ※次ページへ続きます。					

事業内容と 主な予算	・重層的支援体制整備事業の実施にあたり、社会福祉法の規定に基づき介護保険特別会計から一般会計に繰り入れて事業を実施するもの (主な予算) 【総合相談等窓口運営委託料】11,540千円 積算：2,885,000円×4事業所＝11,540,000円
特定財源	重層的支援体制整備事業交付金4,808千円、宮崎県重層的支援体制整備事業交付金2,405千円、地域包括支援センター運営事業繰入金5,277千円

予算書頁	133		担当課	福祉課		
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉センター 運営費
説明欄事業名	001 老人福祉センター運営事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 3：高齢者福祉					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	9,294千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	8,789千円			市債	0千円	
増減比較	505千円			その他	5,119千円	
				一般財源	4,175千円	
事業目的	・老人福祉法に基づき、高齢者の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの場として利用するための老人福祉センターを管理するもの					
事業内容と 主な予算	(事業内容) ・老人福祉センター及び高齢者交流プラザを管理運営し、健康づくりや講座の開催など、交流及び高齢者の憩いの場として利用するための維持管理費用を計上 (主な予算) 【管理補助委託料】5,416千円 ・老人福祉センター及び高齢者交流プラザに係る施設利用受付、施設管理及び清掃、老人福祉センター内温泉清掃・消毒等の管理業務委託 【温泉配管洗浄委託料】82千円 ・宮崎県公衆浴場法施行条例等の関係法令に基づき、老人福祉センター温泉に係る貯湯槽及び温泉配管の清掃、洗浄を実施					
特定財源	土地使用料4千円、自動販売機等電気料15千円、えびの市心のふるさと基金繰入金5,100千円					

予算書頁	135		担当課	福祉課		
予算科目	款	民生費	項	社会福祉費	目	生活困窮者自立支援事業費
説明欄事業名	001 生活困窮者自立支援事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 5：生活困窮者支援					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	4,928 千円	
本年度予算額	6,599 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	6,922 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲323 千円			その他	0 千円	
				一般財源	1,671 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援法に基づく支援を提供するもの ・生活困窮者に対し、就労に向けた支援や準備の場を提供するもの ・離職等で住居を失った生活困窮者に対し、家賃助成等の支援を行うもの 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えびの市生活・仕事支援室を設置し、様々な相談に応じるとともに、生活を立て直すための必要な支援を行う。 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【報酬（パートタイム職員分）】 3,300千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】 1,338千円 【社会保険料】 470千円 【費用弁償】 135千円 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援員養成研修に係るもの <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者や被保護者に対し、日常生活自立、社会参加、就労訓練の支援を行い、就労に向けた準備の場を提供する。 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【就労準備支援事業委託料】 296千円 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離職等により住居を失った生活困窮者に対し、家賃の助成や転居に伴う敷金等の支援を行うもの <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【住居確保給付金】 522千円 					
特定財源	生活困窮者自立支援国庫負担金391千円、重層的支援体制整備事業交付金4,338千円、生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金199千円					

予算書頁	137		担当課	こども課		
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
説明欄事業名	002 児童福祉総務費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1：子育てしやすい環境づくり					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	2,369千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	5,225千円			市債	0千円	
増減比較	▲2,856千円			その他	2千円	
				一般財源	2,367千円	
事業目的	・ 児童福祉行政を進めるための共通的な経費					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども・子育て会議の開催や児童公園の管理 ・ 地方公共団体情報システム標準化に伴うシステム改修 <p>(主な予算)</p> <p>【子ども・子育て会議委員報酬】98千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども・子育て会議（構成員：公募による市民1人、教育・保育施設保護者1人、子育て支援に関する関係団体から推薦を受けた者2人、子育て支援に関する事業に従事する者5人、行政機関の職員3人）の会議開催に要する委員の報酬等 ・ 積算：2,950円×11人×3回=97,350円 <p>【修繕料】40千円</p> <p>【児童遊園地遊具点検委託料】91千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童遊園地（飯野駅前・光ヶ丘・真幸出張所裏）遊具等の管理に伴う費用 <p>【草刈等委託料】203千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童遊園地（飯野駅前・光ヶ丘）の除草に伴う費用 <p>【健康管理システム改修委託料】313千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公共団体情報システム標準化に関する法律の規定により、健康管理システムのデータレイアウト標準化に伴いシステムを改修するための委託料 					
特定財源	督促手数料1千円、諸証明手数料1千円					

予算書頁	137・139			担当課	こども課	
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉総務費	
説明欄事業名	003 家庭児童相談運営事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 3：要保護児童対策の推進					
新規事業の有無	—			財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	6,117 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	5,982 千円				市債	0 千円
増減比較	135 千円				その他	0 千円
					一般財源	6,117 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭における児童の適正な発育 ・家庭における福祉の向上 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の実情の把握、必要な情報提供、家庭その他からの相談に応じるため、家庭相談員を配置 ・関係機関と連携し、児童虐待を防止 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【報酬（パートタイム職員分）】4,100千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】1,648千円 ・家庭等からの相談に応じ、調査、指導及び支援を行う家庭相談員（2人）の報酬等 【要保護児童対策地域協議会委員報償金】18千円 ・要保護児童の適切な保護を図るため、関係機関により構成する協議会を開催し、対象児童等の情報交換や支援内容を協議 【通信運搬費】40千円 ・子育て相談専門ダイヤル（こども課内直通 0984-35-0732）の費用 					
特定財源						

予算書頁	139			担当課	こども課	
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉総務費	
説明欄事業名	004 子ども・子育て支援事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 1：教育・保育サービス事業の充実 基本目標 1 基本施策 1 施策 4：経済的負担軽減対策の推進					
新規事業の有無	—			財 源 内 訳	国庫支出金	270,435 千円
本年度予算額	466,798 千円				県支出金	60,752 千円
前年度予算額	480,466 千円				市債	31,700 千円
増減比較	▲13,668 千円				その他	30,226 千円
					一般財源	73,685 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育施設を利用するこどもの家庭だけでなく、在宅の子育て家庭を含むすべての家庭及び こどもを対象とする事業 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事と子育ての両立を支援し、安心して子育てができる環境を整備 ・子育てに伴う経済的負担の軽減 <p>※次ページへ続きます。</p>					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>(主な予算)</p> <p>【障害児保育事業委託料】7,828千円 ・保育所等で障がい児受け入れの際に保育士等を加配するための委託料で、令和6年度から保育士等2人目以降の加配分について拡充</p> <p>【一時預かり事業委託料】27,516千円 ・家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児・幼児について、保育所等（幼稚園型においては在園児を対象）において一時的に預かる事業を実施するための委託料</p> <p>【地域子育て支援センター事業委託料】21,338千円 ・子育て中の親子の交流促進や育児相談等を行う事業を実施するための委託料</p> <p>【延長保育事業委託料】9,481千円 ・保護者の就労時間の都合などにより、規定の保育時間を超えてしまう場合に保育時間を延長する事業で、教育・保育施設へ委託するための委託料</p> <p>【ファミリーサポートセンター委託料】1,725千円 ・子育ての手助けをして欲しい人と子育ての手助けをできる人が会員となり、会員組織を支援するファミリーサポートセンターの運営業務を実施するための委託料</p> <p>【病後児保育事業委託料】6,238千円 ・病気の回復期にあり集団保育及び保護者による保育が困難な児童について、一時的に施設で預かり、看護師や保育士が保育する事業を実施するための委託料</p> <p>【子育て短期支援事業委託料】88千円 ・保護者の疾病や仕事等により、児童を一時的に養育できなくなった場合等に、児童養護施設等で預かる事業を実施するための委託料</p> <p>【児童扶養手当】900千円 ・多子世帯、ひとり親及び障がい者の多子世帯等へ市独自に手当を支給 ・こども一人につき月2,500円</p> <p>【子ども医療費扶助費】79,989千円 ・こどもの疾病等の治療を容易にし、こどもの福祉の向上と健全な発育を推進するため、0歳から高校生相当までの入院・通院・調剤薬局に係る医療費を助成</p> <p>【児童手当】309,300千円 ・家庭における生活の安定や次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的に年齢区分に応じた手当額を支給</p>
<p>特定財源</p>	<p>児童手当国庫負担金248,009千円、子育てのための施設等利用給付交付金267千円、重層的支援体制整備事業交付金7,112千円、子ども・子育て支援交付金15,047千円、児童手当県負担金30,765千円、子育てのための施設等利用給付費県負担金133千円、宮崎県重層的支援体制整備事業交付金7,112千円、乳幼児医療費県補助金5,605千円、宮崎県子ども・子育て支援交付金16,959千円、病児保育利用促進事業費県補助金178千円、延長保育事業保育料354千円、一時預かり事業保育料970千円、病後児保育事業保育料2千円、子育て支援対策事業債31,700千円、えびの市心のふるさと基金繰入金28,900千円</p>

予算書頁	139・141		担当課	こども課		
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
説明欄事業名	005 放課後児童クラブ運営事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 1：教育・保育サービス事業の充実					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	17,121 千円	
本年度予算額	80,551 千円			県支出金	17,121 千円	
前年度予算額	68,690 千円			市債	0 千円	
増減比較	11,861 千円			その他	7,704 千円	
				一般財源	38,605 千円	
事業目的	<p>・ 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生の児童を対象に、放課後及び長期休暇に放課後児童クラブで一時的に預かることによる児童の健全育成と安全の確保</p>					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>・ 放課後児童クラブの直営2か所及び委託4か所を運営するための事業費(主な予算)</p> <p>【放課後児童クラブ事業委託料】 35,465千円</p> <p>・ 放課後児童クラブの委託に係る経費</p> <p>・ 積算：</p> <p>上江4,634,230円(人件費3,984,240円+運営費650,000円)</p> <p>加久藤6,816,680円(人件費6,166,680円+運営費650,000円)</p> <p>まさき8,618,480円(人件費7,968,480円+運営費650,000円)</p> <p>みなみ5,014,880円(人件費4,364,880円+運営費650,000円)</p> <p>障がい児受入加算2,232,000円×4か所=8,928,000円</p> <p>処遇改善加算33,000円×12月×3か所+22,000円×12月×1か所=1,452,000円</p> <p>【児童用椅子購入費】 458千円</p> <p>・ 飯野小学校児童クラブの児童用椅子を一部更新</p> <p>・ 積算：10,400円×40脚×1.1=457,600円</p> <p>【防犯器具購入費】 24千円</p> <p>・ 飯野小学校児童クラブ(2クラス)、岡元小学校児童クラブのさすまた購入</p> <p>・ 積算：21,370円(3本セット)×1.1=23,507円</p>					
特定財源	子ども・子育て支援交付金17,121千円、宮崎県子ども・子育て支援交付金17,121千円、児童クラブ徴収金7,704千円					

予算書頁	141		担当課	こども課		
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
説明欄事業名	006 教育・保育施設管理運営事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 1：教育・保育サービス事業の充実 基本目標 1 基本施策 1 施策 4：経済的負担軽減対策の推進					
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	428,476 千円	
本年度予算額	945,077 千円			県支出金	245,323 千円	
前年度予算額	944,777 千円			市債	0 千円	
増減比較	300 千円			その他	256,235 千円	
				一般財源	15,043 千円	
事業目的	<p>・教育・保育給付認定を受けた未就学児の保育所、認定こども園、幼稚園の利用における安心・安全な環境整備と適切な管理運営に要する経費の支援</p>					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育施設が受け入れた児童数や事業の実施体制に応じ、保育の実施に係る経費を助成 ・保育士または幼稚園教諭の安定的な確保を図るための支援 ・教育・保育施設を利用する第2子及び第3子以降の児童の属する世帯への経済的支援 <p>(主な予算)</p> <p>【幼児教育アドバイザー報酬】 18千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮崎県幼児教育センターと連携し、幼児教育の質の向上、幼保小連携の更なる推進を図るため幼児教育アドバイザーを配置 ・積算：2,950円×2人×3回＝17,700円 <p>【保育所運営委託料】 173,962千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の公定価格に基づく保育所運営のための委託料 <p>【保育士・幼稚園教諭就職支度金】 1,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士等の人材確保のため、保育士等が市内の保育所等に内定した場合に就職支度金（20万円）を支給 <p>【幼児教育・保育人材確保推進事業補助金】 1,152千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士等の人材確保のため、保育士等が市内の保育所等で就労を開始し奨学金返済している場合の補助（月額12,000円以内） <p>【障害児教育・保育施設環境改善事業補助金】 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育施設が障がい児を受け入れるにあたり、バリアフリー化など施設改修に要する経費の一部を補助（補助率1/3 上限100万円） <p>【第三者評価受審補助金】 450千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な視点や客観的視点を取り入れ、更なる質の確保と向上を目指そうとする教育・保育施設の第三者評価の受審に係る費用を補助 ・積算：150,000円×3園＝450,000円 <p>※次ページへ続きます。</p>					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>【乳児等支援給付費】 1,476千円【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらずい形での支援を強化することを目的とする事業で、現行の幼児教育・保育給付に加え、一月あたり10時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に教育・保育施設を利用できる新たな通園給付制度 <p>【施設型給付費】 752,298千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の公定価格に基づく認定こども園、幼稚園の教育・保育に要する経費から、保育料を控除した額を給付 <p>【保育料無料化給付費】 12,839千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3子以降の児童であるにもかかわらず、国の制度では保育料及び副食費が無料とならない児童について、市独自に無料とする事業 ・令和7年9月より、県の事業を活用した、第2子保育料保護者負担分の1/2を軽減する事業（第2子保育料負担軽減事業）分も含む
<p>特定財源</p>	<p>子どものための教育・保育給付費国庫負担金428,107千円、乳児等のための支援給付交付金369千円、子どものための教育・保育給付費県負担金214,053千円、乳児等のための支援給付県負担金184千円、子どものための教育・保育給付費県補助金29,377千円、第2子保育料負担軽減事業費県補助金1,709千円、保育所入所者負担金（現年度分）2,736千円、保育所入所者負担金（過年度分）220千円、子育て支援対策基金繰入金11,878千円、施設型給付費返還金1千円、えびの市心のふるさと基金繰入金241,400千円</p>

予算書頁	141		担当課	こども課		
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
説明欄事業名	007 子どもの貧困対策推進事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 3：要保護児童対策の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	441 千円	
本年度予算額	4,187 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	4,050 千円			市債	0 千円	
増減比較	137 千円			その他	0 千円	
				一般財源	3,746 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全てのこどもたちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、こどもの貧困の解消に向けた対策を推進 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども計画に基づき関係機関や地域、ボランティア等と連携 ・こども宅食事業の支援や学生服リユース事業などを実施 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬 (パートタイム職員分)】 2,279千円</p> <p>【期末勤勉手当 (パートタイム職員分)】 892千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの貧困対策に関する業務などを行う子ども自立支援員1人分の報酬等 【子どもの未来応援協議会委員報償金】 98千円 ・年3回協議会を開催 ・関係機関との情報共有、連携 ・こどもを地域全体で見守り、育てる事業を推進 【手数料】 129千円 ・学生服のリユース事業に伴うクリーニング代 【こども宅食運営事業補助金】 662 千円 ・支援を必要とする家庭に対し定期的な食品等の配達 ・えびの市社会福祉協議会へ事業運営経費の一部を補助 					
特定財源	児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金441千円					

予算書頁	141・143		担当課	こども課		
予算科目	款	民生費	項	児童福祉費	目	母子福祉費
説明欄事業名	001 ひとり親家庭支援事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1：子育てしやすい環境づくり					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	30,198 千円	
本年度予算額	96,361 千円			県支出金	2,853 千円	
前年度予算額	100,786 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲4,425 千円			その他	0 千円	
				一般財源	63,310 千円	
事業目的	・ひとり親家庭等に対する福祉の向上の推進					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当、ひとり親家庭医療費扶助費等のひとり親家庭支援事業を実施 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【報酬（パートタイム職員分）】 2,050千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】 824千円 ・ひとり親家庭等からの相談受付や自立に必要な各種支援に関する情報提供等を行う母子・父子自立支援員1人分の報酬 【新入学児報償金】 200千円 ・ひとり親家庭等の保護者に対し、養育する児童の小学校入学時に祝金（児童1人1万円）を支給 【ひとり親家庭等日常生活支援事業委託料】 200千円 ・ひとり親家庭の養育者等が修学や病気などの事由により、一時的に日常生活を営むのに支障が生じている場合に、人材を派遣する事業を実施するための委託料 【母子家庭等自立支援助成金】 2,600千円 ・職業能力開発のための対象講座を受講した場合の経費の一部を支援する自立支援教育訓練給付金（1人につき上限 20 万円）を支給 ・資格取得に係る養成訓練を受講する期間の生活費を支援する高等職業訓練促進給付金を支給 【児童扶養手当】 84,746千円 ・ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進、児童の福祉の増進を図ることを目的とし、ひとり親家庭等へ手当を支給 【ひとり親家庭医療費扶助費】 5,400千円 ・ひとり親家庭等の経済的負担の軽減と、家族の健康維持を目的とし、医療費の一部負担金を助成 					
特定財源	児童扶養手当国庫負担金28,248千円、母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金1,950千円、ひとり親家庭医療費県補助金2,703千円、ひとり親家庭等日常生活支援事業費県補助金150千円					

予算書頁	143・145		担当課	福祉課		
予算科目	款	民生費	項	生活保護費	目	生活保護総務費
説明欄事業名	002 生活保護総務費（単独）					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 5：生活困窮者支援					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	12,485 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	7,985 千円			市債	0 千円	
増減比較	4,500 千円			その他	0 千円	
				一般財源	12,485 千円	
事業目的	<p>・生活困窮の程度に応じて最低限度の生活を保障するとともに、生活を立て直すために必要な支援を行い、自立助長を図るもの</p>					
事業内容と主な予算	<p>（事業内容）</p> <p>・生活保護の実施に際し必要な調査を実施するとともに、訪問支援サービスを導入することで、職員の負担軽減及び業務効率化、生活保護受給者の負担軽減を図る。</p> <p>（主な予算）</p> <p>【嘱託医報酬】 819千円</p> <p>【普通旅費】 270千円</p> <p>【通信運搬費】 3,127千円</p> <p>（内訳）</p> <p>・福祉課設置の電話料や申請時に伴う各種調査時の郵便料や介護券送付、決定通知書の送付等にかかる郵便料481千円</p> <p>・医療扶助オンライン資格確認に伴うフレッツ光及びデータ連携サービス費用402千円</p> <p>・ガバメントクラウドサービス使用料2,244千円</p> <p>【手数料】 507千円</p> <p>【システム使用料】 6,072千円</p> <p>（内訳）</p> <p>・レセプト管理システム使用料792千円</p> <p>・標準化版生活保護システム利用料5,016千円</p> <p>・訪問支援サービス利用料264千円【新規】</p> <p>【生活保護システム機器等借上料】 192千円</p> <p>（内訳）</p> <p>・生活保護システム機器等借上料36千円</p> <p>・訪問支援サービス導入に伴う機器等借上料156千円【新規】</p>					
特定財源						

予算書頁	145		担当課	福祉課		
予算科目	款	民生費	項	生活保護費	目	生活保護総務費
説明欄事業名	003 生活保護総務費（補助）					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 5：生活困窮者支援					
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	3,957 千円	
本年度予算額	5,815 千円			県支出金	370 千円	
前年度予算額	13,677 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲7,862 千円			その他	0 千円	
				一般財源	1,488 千円	
事業目的	<p>・生活保護制度の安定運営のため、適正化の推進と事務処理の効率化・迅速化を図るもの</p> <p>・被保護者健康管理支援事業により、生活習慣病予防、重症化予防を行うもの</p>					
事業内容と主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援事業により、被保護者の早期就労、自立につなげる。 ・生活保護担当職員を全国の研修会に派遣し、能力向上を図る。 ・訪問支援サービスを導入することで、職員の負担軽減及び業務効率化、生活保護受給者の負担軽減を図る。 <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【報酬（パートタイム職員分）】1,100千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】446千円 【社会保険料】157千円 【職員共済組合負担金（パートタイム職員分）】106千円 【普通旅費】198千円 【システム改修委託料】1,831千円 <p>（内訳）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定個人情報データ標準レイアウト追加に伴うもの880千円 ・訪問支援サービス追加に伴うもの951千円【新規】 <p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプト管理システムにより内容点検を自動化することで、医療扶助の適正化を図る。 <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【レセプト点検業務委託料】154千円 【システム使用料】1,452千円 <p>（内訳）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプト管理システム使用料（自動内容点検）363千円 ・健康管理支援サービス使用料436千円 ・健診データ分析サービス使用料653千円 					
特定財源	被保護者就労支援事業国庫負担金1,355千円、被保護者健康管理支援事業費国庫負担金816千円、生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金1,786千円、行旅病人及び行旅死亡人取扱費県負担金370千円					

予算書頁	145		担当課	福祉課		
予算科目	款	民生費	項	生活保護費	目	扶助費
説明欄事業名	001 扶助費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 5：生活困窮者支援					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	325,440 千円	
本年度予算額	433,921 千円			県支出金	5,890 千円	
前年度予算額	463,028 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲29,107 千円			その他	1,568 千円	
				一般財源	101,023 千円	
事業目的	<p>・生活保護法に基づき、生活に困っている世帯に対しその状況と程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するもの</p>					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>・生活保護受給世帯に、その世帯の状況に応じて、生活扶助費、住宅扶助費、教育扶助費、生業扶助費、葬祭扶助費、就労自立給付金等を支給する。</p> <p>(予算)</p> <p>【生活扶助費等】 123,211千円</p> <p>(事業内容)</p> <p>・生活保護受給世帯に、その世帯の状況に応じて、入院や外来、歯科や調剤、通院移送費や治療材料費等の医療扶助費を支給する。</p> <p>(予算)</p> <p>【医療扶助費等】 297,710千円</p> <p>(事業内容)</p> <p>・生活保護受給世帯に、その世帯の状況に応じて、介護サービス利用料や福祉用具貸与、介護に係る住宅改修費等、介護扶助費を支給する。</p> <p>(予算)</p> <p>【介護扶助費等】 13,000千円</p>					
特定財源	生活扶助費等国庫負担金92,408千円、医療扶助費等国庫負担金223,282千円、介護扶助費等国庫負担金9,750千円、生活保護法第7 3条適用県負担金5,890千円、生活保護法第6 3条適用返還金等1,000千円、生活保護法第7 8条等適用徴収金568千円					

予算書頁	147・149			担当課	健康保険課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健衛生総務費
説明欄事業名	003 救急医療対策事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 5：地域医療体制の維持と充実					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	5,975千円				県支出金	37千円
前年度予算額	5,233千円				市債	0千円
増減比較	742千円				その他	0千円
					一般財源	5,938千円
事業目的	・ 初期救急医療体制の維持、充実					
事業内容と主な予算	(主な予算) 【在宅当番医制運営費負担金】 2,871千円 ・ 西諸地区在宅当番医制の運営に係る負担金 【夜間急病センター運営負担金】 2,828千円 ・ 都城夜間急病センターの初期救急医療施設等事業に係る負担金 積算：事業費435,260千円×利用者割合0.65%≒2,828千円					
特定財源	医療従事者確保のための救急医療利用適正化推進事業県補助金37千円					

予算書頁	149			担当課	健康保険課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健衛生総務費
説明欄事業名	004 地域医療対策事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 5：地域医療体制の維持と充実					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	7,296千円				県支出金	0千円
前年度予算額	6,440千円				市債	0千円
増減比較	856千円				その他	0千円
					一般財源	7,296千円
事業目的	・ 医療提供体制の確保 ・ 看護師の人材確保等の支援					
事業内容と主な予算	(主な予算) 【看護師就職支度金】 1,000千円 ・ 看護師の確保を図るため、市内の医療機関等に就職内定した際の就職支度金 積算：200,000円×5人＝1,000,000円 【看護師人材確保推進事業補助金】 1,440千円 ・ 奨学金等を受けて看護師及び准看護師の養成所を卒業し、市内の医療機関等に就職した看護師及び准看護師の奨学金返還に対する補助金 積算：144,000円×10人＝1,440,000円（最長5年間総額72万円を限度） 【西諸市町修学サポート貸付金制度出資金】 3,384千円 ・ 小林看護医療専門学校の奨学金貸付金制度に係る出資金					
特定財源						

予算書頁	149			担当課	健康保険課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	001 健康づくり推進事業費（健康保険課）					
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 1：健康（幸）づくりの推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	687 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	2,085 千円				市債	0 千円
増減比較	▲1,398 千円				その他	0 千円
					一般財源	687 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「元気で健幸なえびの市づくり計画」に基づき、スマートウエルネスシティ構想の実現に向けた取組の推進 ・市民の健康（幸）づくりの推進 					
事業内容と主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣の定着を目的に、市民を対象にしたウォーキング教室及びチャレンジウォーキングを実施 <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【チャレンジウォーキング報償金】100千円 ・チャレンジウォーキングで目標歩数を達成した参加者に対して、抽選で景品を贈呈 【手数料】98千円 ・ウォーキング教室（3回分）における講師派遣手数料 					
特定財源						

予算書頁	149・151			担当課	健康保険課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	003 健康増進事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 2：健康の増進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	363 千円
本年度予算額	28,928 千円				県支出金	1,111 千円
前年度予算額	28,538 千円				市債	0 千円
増減比較	390 千円				その他	5,826 千円
					一般財源	21,628 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の健康増進、健康寿命の延伸 ・疾病の早期発見、早期治療 					
事業内容と主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法に基づく健康診査及び各種がん検診等の実施 ・がん検診受診率向上を目指す「希望の虹プロジェクト」と連携し、がん検診受診再勧奨の実施 <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【印刷製本費】667千円 ・受診票、通知用封筒及び受診再勧奨用リーフレットの印刷製本に係る費用 ・受診再勧奨を行うがん検診：肺がん、大腸がん <p>※次ページへ続きます。</p>					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>【健康診査委託料】 707千円 ・ 特定健康診査に該当しない健康診査に係る委託料</p> <p>【各種検診等委託料】 20,096千円 ・ 各種がん検診、肝炎ウイルス検査、歯周病検診及び骨粗しょう症検診に係る委託料</p> <p>【各種がん検診実施通知書作成業務委託料】 1,125千円 ・ 各種がん検診実施通知書印刷及び封入封緘に係る委託料</p> <p>【脳ドック補助金】 2,711千円 ・ 脳ドックの受診を希望する方への補助金 積算：25,000円×100人＝2,500,000円（一般） 42,149円×5人＝210,745円（生保）</p> <p>【アピアランスケア支援助成金】 150千円 ・ がん治療に伴う外見変化による精神的及び経済的負担軽減のため、ウィッグ等又は補整具等の購入費用に対する助成金 積算：20,000円×6件＝120,000円（ウィッグ等） 10,000円×3件＝30,000円（補整具等）</p>
<p>特定財源</p>	<p>疾病予防対策事業費等国庫補助金363千円、健康増進事業費県補助金1,111千円、国民健康保険特別会計繰入金5,826千円</p>

予算書頁	151			担当課	健康保険課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	004 自殺対策事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 4：自殺対策の推進					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
				県支出金	557 千円	
本年度予算額	1,339 千円			市債	0 千円	
前年度予算額	731 千円			その他	0 千円	
増減比較	608 千円			一般財源	782 千円	
事業目的	・「自殺対策行動計画」に基づき、関係機関及び団体と連携・協働した取組の推進					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>・「自殺対策行動計画」に基づき、「誰も自殺に追い込まれることのないえびの市」の実現のため、関係機関及び団体とともに自殺対策・予防に関する啓発を推進</p> <p>・「自殺対策行動計画（第4期計画）」の策定（主な予算）</p> <p>【印刷製本費】41千円【新規】</p> <p>・「自殺対策行動計画（第4期計画：令和9～12年度）」の策定に係る市民アンケートの印刷製本費 積算：13.2円×3,100枚=40,920円</p> <p>【通信運搬費】519千円【新規含む】</p> <p>・「自殺対策行動計画（第4期計画）」の策定に係る市民アンケートの郵便代 積算：110円×3,000人+返信用封筒110円×1,500人=495,000円</p> <p>・その他通信運搬費24,000円</p>					
特定財源	地域自殺対策強化交付金557千円					

予算書頁	151			担当課	健康保険課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	005 後期高齢者健康診査事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 2：健康の増進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
				県支出金	0 千円	
本年度予算額	21,902 千円			市債	0 千円	
前年度予算額	20,983 千円			その他	21,784 千円	
増減比較	919 千円			一般財源	118 千円	
事業目的	・高齢者（75歳以上）の健康保持増進					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>・「高齢者の医療の確保に関する法律」第125条の規定に基づく高齢者（75歳以上）保健事業の実施</p> <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	(主な予算) 【後期高齢者健康診査委託料】 19,531千円 ・後期高齢者健康診査（基礎健診）に係る委託料 積算：11,865円×1,500人＝17,797,500円 ・後期高齢者健康診査（詳細健診：心電図）に係る委託料 積算：1,733円×1,000人＝1,733,000円 【後期高齢者健診支払審査事務委託料】 284千円 ・後期高齢者健康診査の支払審査事務に係る委託料 積算：189円×1,500人＝283,500円 【後期高齢者健康診査等データ入力委託料】 1,131千円 ・後期高齢者健康診査のデータ入力に係る委託料 積算：754円×1,500人＝ 1,131,000円 【受診券等作製委託料】 214千円 ・後期高齢者健康診査受診券の作製及び封入封緘に係る委託料
	特定財源

予算書頁	151・153		担当課	健康保険課		
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	006 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 2：健康の増進					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	5,224千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	5,094千円			市債	0千円	
増減比較	130千円			その他	2,833千円	
事業目的				一般財源	2,391千円	
事業内容と 主な予算	(事業内容) ・健康教育、健康相談、適切な受診勧奨、健診結果等を活用した保健指導等 (主な予算) 【報酬（パートタイム職員分）】 2,938千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】 1,171千円 ・事業実施に伴う医療職補助者1人の報酬及び期末勤勉手当 【消耗品費】 149千円 ・事業実施に伴う事務用品代 積算：パンフレット60.28円×300冊＝18,084円 検診・受診後の保健指導に伴う消耗品（歯ブラシ等）20,000円 ・その他事務用品代110,036円					
特定財源	高齢者保健事業受託事業収入2,833千円					

予算書頁	153		担当課	こども課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 保健事業費
説明欄事業名	007 妊婦健康診査等事業費				
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 2：母子保健対策の充実				
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	972 千円
本年度予算額	16,351 千円			県支出金	150 千円
前年度予算額	18,354 千円			市債	0 千円
増減比較	▲2,003 千円			その他	0 千円
				一般財源	15,229 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妊産婦の健康管理の充実 ・ 妊産婦の経済的負担軽減 				
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心してこどもを産み育てる環境づくりを推進するため、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施 <p>(主な予算)</p> <p>【妊婦健康診査委託料】 8,381千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 母子保健法に基づき医療機関で受診する妊婦健康診査（14回分）、子宮頸がん検査を実施するための委託料 ・ 妊娠時に歯科健診の受診助成券を配布し、市内歯科医院での無料受診を実施するための委託料 <p>【産婦健康診査委託料】 700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての産婦を対象に医療機関で受診する産婦健康診査（2週間・1か月）を実施するための委託料 <p>【妊婦健康診査助成金】 954千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多胎妊娠の妊婦健康診査費用を1回につき、5,000円を5回まで助成【新規】 ・ 低所得の妊婦に対する初回産科受診料を1人につき上限1万円の助成【新規】 <p>【不妊治療費助成金】 1,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不妊治療（保険適用分）を受けた夫婦に対し、治療費の一部を助成 ・ 一般不妊治療：上限10万円、生殖補助医療：上限20万円 <p>【不育症治療費助成金】 200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不育症の治療を受けた夫婦に対し、県の事業に上乗せする形で助成 ・ 1回の妊娠期間の治療につき、4万円を限度に助成 <p>【妊産婦支援助成金】 3,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠から出産にかかる経済的負担の軽減を図り、安心して出産を迎えることのできる環境を整えるため、妊娠 1回につき 5万円を支給 <p>【不妊検査費助成金】 300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不妊症の早期発見のため、不妊検査を受けた夫婦に対し、1回に限り 3万円 を上限に検査費を助成 				
特定財源	母子保健衛生費国庫補助金600千円、医療施設運営費等国庫補助金372千円、不妊検査費助成事業費県補助金150千円				

予算書頁	153・155		担当課	こども課		
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	008 乳幼児健康診査事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 2：母子保健対策の充実					
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	884 千円	
本年度予算額	5,459 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	5,078 千円			市債	0 千円	
増減比較	381 千円			その他	0 千円	
				一般財源	4,575 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の疾病の予防 ・疾病の早期発見及び健康の保持、推進 					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が安心して子育てができるよう、月齢・年齢に応じた成長発達の支援 <p>(主な予算)</p> <p>【乳幼児健康診査等報償金】1,517千円 【乳幼児健康診査委託料】2,232千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健法第12条の規定に基づく 1歳6か月及び3歳児健康診査を実施するための委託料 ・市独自に3か月児健康診査、2歳6か月児歯科健康診査を実施するための委託料 ・市独自に1か月児の個別健診を医療機関で実施するための委託料 ・市独自に5歳児健康診査を実施するための委託料【新規】 ・保健師・栄養士・母子保健推進員による健康相談を実施するための委託料 <p>【乳幼児精密健康診査委託料】50千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診査の結果、精密健康診査が必要な乳幼児に対し、精密健康診査受診券を交付し、医療機関での受診を実施するための委託料 <p>【フッ素塗布事業委託料】260千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2歳6か月児歯科健康診査においてフッ素塗布無料券を配付し、市内歯科医療機関にてフッ素塗布を実施するための委託料 <p>【新生児聴覚検査委託料】395千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障がいを早期に発見し、適切な支援につなげるため、全ての新生児を対象に新生児聴覚検査を医療機関で実施するための委託料 <p>【3歳児健康診査ことばの相談業務委託料】132千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士によることばの相談を実施するための委託料 <p>【3歳児健康診査視覚検査業務委託料】125千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳児健康診査において市内眼科医療機関に業務委託し視能訓練士によるスポットビジョンスクリーナーを用いた検査を実施するための委託料 					
特定財源	母子保健衛生費国庫補助金421千円、医療施設運営費等国庫補助金463千円					

予算書頁	155		担当課	こども課		
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	009 育児等健康支援事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 2：母子保健対策の充実					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	1,099 千円	
本年度予算額	3,438 千円			県支出金	219 千円	
前年度予算額	3,442 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲4 千円			その他	142 千円	
				一般財源	1,978 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発達が気がかかりな乳幼児やその保護者に親子のふれあいや遊びの場を提供 ・ 子育て不安の軽減やこどもの成長発達を支援 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児と母親等を対象に、健診事後指導教室「のびのび広場」(毎月1~2回)等を開催 ・ 作業療法士による小集団での遊びを通じた活動により、こどものからだの様々な感覚への働きかけを行い、「こころとからだ」の成長発達を促進 ・ 幼児の保護者からの言語発達等の遅れ等への相談に対応するため、月1回の相談日を設け、言語聴覚士による「ことばの相談」を実施 ・ 言語聴覚士が言葉の発達状況を把握し、その幼児に応じた保護者への助言や、必要に応じて療育施設等の紹介を実施 ・ 0歳から3歳までの成長に応じた発達・栄養摂取等の育児に役立つ育児書(子どもノート)を配付 ・ 母子保健法に基づく母子健康手帳の交付、低体重児の届出の受理、未熟児の訪問指導 ・ 出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟出生しこどもで指定医療機関へ入院し、養育を行う必要のあるこどもに対して、養育医療費の給付 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【乳幼児健康診査事後指導委託料】198千円 ・ 毎月1~2回開催ののびのび広場における指導業務を実施するための委託料 【ことばの相談業務委託料】132 千円 ・ 言語発達等の遅れに関する幼児の保護者からの相談に対応するため、言語聴覚士による月1回の相談業務を実施するための委託料 【オンライン医療相談委託料】1,320千円 ・ 子育て中の家庭にオンライン医療相談サービスを提供 【未熟児養育医療費扶助費】1,464千円 ・ 指定医療機関へ入院し養育を行う必要のある低出生体重児に対して、養育医療費を給付 					
特定財源	未熟児養育医療費等国庫負担金439千円、母子保健対策強化事業国庫補助金660千円、未熟児養育医療費等県負担金219千円、未熟児養育医療費保護者負担金142千円					

予算書頁	155		担当課	こども課		
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	010 母子保健包括支援事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 2：母子保健対策の充実					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	2,757 千円	
本年度予算額	4,764 千円			県支出金	689 千円	
前年度予算額	4,436 千円			市債	0 千円	
増減比較	328 千円			その他	0 千円	
				一般財源	1,318 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠、出産及び子育てに対する不安や悩みの解消 ・ 安心してこどもを産み育てることができる環境を整備 ・ 妊娠期や産後早期からの切れ目ないきめ細かな支援を実施 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健師、助産師（母子保健相談支援員）が、妊娠期から乳幼児期の育児に関する様々な悩み等に対し、関係機関等と連携を取りながら専門的な見地から包括的な相談支援等を実施 ・ 支援プランの策定及び産前・産後サポート事業、産後ケア事業を実施 ・ 病院の空きベッドを活用し利用者を短期入所してもらうことで、休養の機会を提供するとともに、心身のケアや育児サポート等のきめ細かい支援を実施する【新規】 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬（パートタイム職員分）】2,470千円</p> <p>【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】969千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊産婦等の相談に応じ、個別訪問や産前・産後サポート、産後ケア等を行う母子保健相談支援員1人分の報酬等 <p>【産後ケア事業委託料（短期入所）】200千円【新規】</p>					
特定財源	重層的支援体制整備事業交付金2,757千円、宮崎県重層的支援体制整備事業交付金689千円					

予算書頁	157			担当課	こども課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健事業費
説明欄事業名	011 妊婦のための支援給付事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 2：母子保健対策の充実					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	7,020 千円
本年度予算額	7,046 千円				県支出金	10 千円
前年度予算額	8,041 千円				市債	0 千円
増減比較	▲995 千円				その他	0 千円
					一般財源	16 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に対応 ・ 様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠期からの切れ目のない相談支援を実施 ・ 経済的支援として妊婦支援給付金を支給 <p>(主な予算)</p> <p>【妊婦支援給付金】 7,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠している者に支給 ・ 積算：妊婦一人あたり5万円×70人＝ 3,500千円 ・ 妊娠しているこどもの人数により支給 ・ 積算：こども一人あたり5万円×70人＝3,500千円 					
特定財源	妊婦のための支援給付交付金国庫補助金7,000千円、妊婦のための支援給付費国庫補助金20千円、妊婦のための支援給付費県補助金10千円					

予算書頁	157			担当課	健康保険課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
説明欄事業名	001 予防接種等事業費（健康保険課）					
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 3：感染症の予防と対策					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	72,790 千円				県支出金	26 千円
前年度予算額	93,028 千円				市債	0 千円
増減比較	▲20,238 千円				その他	0 千円
					一般財源	72,764 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染の恐れがある疾病の発生、まん延及び重症化の予防 ・ 予防接種費用の助成による経済的負担の軽減 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者を対象にした定期予防接種を実施 ①インフルエンザ ・ 対象者：65歳以上の方及び60歳から64歳までの厚生労働省令で定める基準に該当する方 <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	<p>②高齢者肺炎球菌感染症 ・対象者：65歳の方及び60歳から64歳までの厚生労働省令で定める基準に該当する方</p> <p>③新型コロナウイルス感染症 ・対象者：65歳以上の方及び60歳から64歳までの厚生労働省令で定める基準に該当する方</p> <p>④带状疱疹（組換えワクチン、生ワクチンのいずれか） ・対象者：65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方及び60歳から64歳までの厚生労働省令で定める基準に該当する方</p> <p>・組換えワクチン：接種回数2回 ・生ワクチン：接種回数1回 (主な予算)</p> <p>【予防接種委託料】70,014千円 ・高齢者を対象にしたインフルエンザ、高齢者肺炎球菌感染症、新型コロナウイルス感染症及び带状疱疹の予防接種を実施するための委託料</p>
特定財源	予防接種事故対策費県補助金26千円

予算書頁	157		担当課	こども課	
予算科目	款 衛生費	項 保健衛生費	目	予防費	
説明欄事業名	002 予防接種等事業費（こども課）				
総合計画	基本目標 1 基本施策 1 施策 2：母子保健対策の充実				
新規事業 の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
			県支出金	226千円	
本年度予算額	36,704千円		市債	0千円	
前年度予算額	39,531千円		その他	0千円	
増減比較	▲2,827千円		一般財源	36,478千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・各種予防接種の実施 ・感染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防 ・費用助成を行うことにより経済的負担を軽減 				
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西諸医師会、宮崎県医師会等に委託して、定期の予防接種を実施 ・里帰り先等で定期予防接種を受ける場合でも接種費用を助成 <p>①定期予防接種 ・MR混合、麻しん、風しん、日本脳炎、二種混合、BCG、不活化ポリオ、五種混合、子宮頸がん、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、ロタ、RSウイルス母子免疫ワクチン</p> <p>②任意予防接種 ・おたふくかぜ、三種混合</p> <p>③風しん等予防接種（妊娠・出産前の夫婦等） ・風しん：自己負担額（2,500円）を除いた費用 ・麻しん・風しん：自己負担額（4,000円）を除いた費用</p> <p>※次ページへ続きます。</p>				

事業内容と 主な予算	<p>(主な予算)</p> <p>【予防接種健康被害調査委員会委員報酬】 30 千円</p> <p>・ 予防接種による健康被害が発生した際、医学的見地からの調査(疾病の状況及び診察内容に関する資料収集、検査の実施についての助言等)を行うため開催する調査委員会に係る費用</p> <p>【こどもの予防接種委託料】 35,086千円</p> <p>・ 乳幼児、児童の対象者に対し、定期の予防接種を全額公費(自己負担なし)で実施するための委託料</p> <p>【予防接種費用助成金】 452千円</p> <p>・ 任意の予防接種の接種費用および医療行為又は免疫疾患により免疫が低下又は消失し、再接種が必要となった場合の再接種費用の一部を助成</p> <p>【風しん等予防接種助成金】 65千円</p> <p>・ 風しん感染による先天性風疹症候群(CRS)の発生を防ぎ、女性が安心して妊娠・出産できる環境づくりを目的として、風しんに対するワクチンの接種費用の一部を助成</p>
特定財源	愛の予防接種助成事業費県補助金200千円、予防接種事故対策費県補助金26千円

予算書頁	161		担当課	市民環境課	
予算科目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 環境衛生費
説明欄事業名	002 浄化槽設置整備費				
総合計画	基本目標 1 基本施策 6 施策 2 生活排水の適切処理				
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	8,510 千円
本年度予算額	27,021 千円			県支出金	4,816 千円
前年度予算額	40,268 千円			市債	0 千円
増減比較	▲13,247 千円			その他	13,000 千円
				一般財源	695 千円
事業目的	・ 合併処理浄化槽の設置を推進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。				
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>・ 生活排水対策総合基本計画に基づき合併処理浄化槽の設置(新設、単独処理浄化槽及び汲取槽からの転換)に対する補助を行う。</p> <p>(主な予算)</p> <p>【浄化槽設置整備補助金】 27,021千円</p> <p>(見込)</p> <p>設置基数：60基 (令和6年度実績48基 令和7年度実績1月末現在43基)</p> <p>うち5人槽54基：新設27基、転換27基</p> <p>うち7人槽 5基：新設2基、転換3基</p> <p>うち10人槽1基：新設1基</p> <p>令和6年度末生活排水処理率：76.4%</p>				
特定財源	循環型社会形成推進交付金8,510千円、浄化槽設置整備事業費県補助金4,816千円、えびの市心のふるさと基金繰入金13,000千円				

予算書頁	167			担当課	市民環境課	
予算科目	款	衛生費	項	清掃費	目	美化センター改修事業費
説明欄事業名	001 美化センター改修事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 6 施策 4：循環型社会の実現					
新規事業の有無	新規あり			財源内訳	国庫支出金	231,752 千円
本年度予算額	1,009,422 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	7,726 千円				市債	652,400 千円
増減比較	1,001,696 千円				その他	0 千円
増減比較	1,001,696 千円				一般財源	125,270 千円
事業目的	・ 美化センターの改修					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 美化センター焼却施設改修に伴う施工監理及び改修工事の実施（継続費） (主な予算) 【設計・施工監理委託料】13,200千円 ・ 改修工事を監理するための委託料 【工事請負費】996,037千円【新規】 ・ 改修工事をするための請負費					
特定財源	循環型社会形成推進交付金231,752千円、美化センター改修事業債652,400千円					

予算書頁	169			担当課	福祉課	
予算科目	款	労働費	項	労働諸費	目	労働諸費
説明欄事業名	001 シルバー人材センター運営事業費					
総合計画	基本目標 1 基本施策 4 施策 3：高齢者福祉					
新規事業の有無	-			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	13,539 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	13,839 千円				市債	0 千円
増減比較	▲300 千円				その他	0 千円
増減比較	▲300 千円				一般財源	13,539 千円
事業目的	・ 高齢者の生きがいや就業の場の確保を図るため、シルバー人材センターが実施する事業に対し、国庫補助限度額と同額の補助金を交付するもの					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第36条の規定に基づき、公益社団法人えびの市シルバー人材センターが実施する高齢者の生きがいや就業の場の確保を図るための高年齢者就業機会確保事業に対して、国庫補助限度額と同額を補助 ・ シルバー人材センターに対する国及び市の補助金額については、国が定めた高年齢者就業機会確保事業（シルバー人材センター事業）執行方針において示される算定方法により算出 ※次ページへ続きます。					

事業内容と 主な予算	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営費補助については、前々年度までの3か年における年度末時点の会員数平均及び就業延人日数の月平均人日数を用いて国及び市町村による運営費補助額が算定され、会員確保の取組により会員数及び女性会員数が対前年より増加した場合は、増加割合に応じて運営費補助金額が加算 ・ 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業費補助については、会員数、就業実人員及び受注件数の伸び率、就業実人員1人当たりの月平均就業日数の伸び率等を用いた基礎ポイントの合計数に、実績に応じた加算減算率を考慮した額を限度として算定 (予算) 【シルバー人材センター事業費補助金】 13,539千円 ・ 運営費補助金分：6,639,000円 ・ 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業費補助金分：6,900,000円
特定財源	

予算書頁	169・171		担当課	農業委員会事務局		
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業委員会費
説明欄事業名	003 農業委員会交付金事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 10 施策 1：農地利用の最適化					
新規事業の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円		
本年度予算額	15,759 千円		県支出金	3,996 千円		
前年度予算額	16,008 千円		市債	0 千円		
増減比較	▲249 千円		その他	0 千円		
			一般財源	11,763 千円		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員会等に関する法律第6条に係る事務の円滑実施 					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地の権利移動、利用権設定、転用申請等に対する調査、審議、決定等 ・ 農地利用の最適化（担い手への農地集積集約、遊休農地の発生防止解消等）に関する活動 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【委員報酬】 13,899千円 【費用弁償】 1,298千円 ・ 農業委員10人および農地利用最適化推進委員18人の報酬と活動に伴う費用弁償等 					
特定財源	農業委員会交付金2,525千円、農地利用最適化交付金1,471千円					

予算書頁	173			担当課	農業委員会事務局	
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業委員会費
説明欄事業名	008 農地中間管理事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 10 施策 1：農地利用の最適化					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	8,220 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	11,371 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲3,151 千円			その他	8,215 千円	
				一般財源	5 千円	
事業目的	・ 担い手等への農地の集積・集約化を農地中間管理事業を活用して推進					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 農地中間管理機構が農地の出し手と受け手の間に入り、農地の集積等を推進 (主な予算) 【報酬（パートタイム職員分）】4,122千円 【時間外勤務手当等】593千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】1,671千円 【社会保険料】604千円 【職員共済組合負担金（パートタイム職員分）】408千円 ・ 会計年度任用職員2人（農地中間管理事業推進員1人・農地相談員1人）の報酬等					
特定財源	農地中間管理事業受託事業収入8,215千円					

予算書頁	175			担当課	畜産農政課	
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
説明欄事業名	003 道の駅運営事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 9 施策 3：「道の駅えびの」の利便性向上の検討					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	23,525 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	11,282 千円			市債	0 千円	
増減比較	12,243 千円			その他	6,576 千円	
				一般財源	16,949 千円	
事業目的	・ 道の駅としての機能を発揮 ・ 農林業等の所得増大や就業の確保 ・ 市内外の住民との連携・交流の促進					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 駐車場やトイレなどの公共エリアの維持管理 ・ 道の駅の再整備を実施するために必要な整備計画書作成業務委託料を計上 ・ 経年劣化により不具合が生じている器具4台を借り上げる。 ・ 経年劣化により不具合が生じている空調機2台の更新 ※次ページへ続きます。					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>(主な予算)</p> <p>【修繕料】 4,032千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕料 800,000円 ・レストラン厨房空調取替修繕 3,231,624円【新規】 <p>【交流物産館管理業務委託料】 4,588千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の休憩機能を発揮するため、駐車場やトイレなどの公共エリアの維持管理委託料 <p>【交流物産館再整備計画策定業務委託料】7,942千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の再整備に向けた計画書作成委託料【新規】 <p>【事務用機器借上料】 3,613千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・POSレジリース料 <p>(レジ4台、自動釣銭機4台 長期継続契約：令和5年10月～)</p> <p>積算：188,200円(月額リース料)×12月×1.1=2,484,240円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラベル発行機リース料(長期継続契約：令和5年10月～) <p>積算：53,200円(月額リース料)×12月×1.1=702,240円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話機リース料(長期継続契約：令和6年7月～) <p>積算：32,300円(月額リース料)×12月×1.1=426,360円</p> <p>【物品借上料】 3,089千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スチームコンベクションオープンリース料(長期継続契約：令和7年4月～) <p>積算：19,500円(月額リース料)×12月×1.1=257,400円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チップアイスメーカーリース料(長期継続契約：令和7年4月～) <p>積算：21,500円(月額リース料)×12月×1.1=283,800円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平型両面冷凍ショーケースリース料(長期継続契約：令和7年7月～) <p>積算：14,000円(月額リース料)×12月×1.1=184,800円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガスフライヤーリース料(長期継続契約：令和7年7月～) <p>積算：7,000円(月額リース料)×12月×1.1=92,400円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーチインショーケースリース料(長期継続契約：令和8年1月～) <p>積算：84,000円(月額リース料)×12月×1.1=1,108,800円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平型ショーケースリース(4台)リース料(長期継続契約予定)【新規】 <p>積算：88,000円(月額リース料)×12月×1.1=1,161,600円</p>
<p>特定財源</p>	<p>交流物産館施設使用料2,226千円、土地使用料2千円、交流物産館業績連動納付金4,348千円</p>

予算書頁	175・177		担当課	畜産農政課		
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
説明欄事業名	005 農産園芸事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 9 施策 2：生産性や持続性の向上につながる農業・畜産業の推進					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	千円	
本年度予算額	96,704 千円			県支出金	52,336 千円	
前年度予算額	100,955 千円			市債	千円	
増減比較	▲4,251 千円			その他	1 千円	
事業目的	・ 農業所得の向上による農業経営の安定					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全・安心な農産物生産の推進 ・ 生産コストの削減や経営規模の拡大 <p>(主な予算)</p> <p>【地産地消推進事業補助金】1,020千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域での消費拡大、利用促進啓発を行う補助金 ・ 市内小・中学校給食米の価格差補填を実施 ・ 宮崎県学校給食会使用の米とえびの産ヒノヒカリを使用した場合の価格差への補助 <p>① 価格差80円/kg×年間使用量20t×補助率1/2+事務経費10,000円 =810,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ えびの米の生産技術向上と消費者へのPRのための開催経費 <p>① えびの市米・食味コンクール開催経費補助 180,000円 ② 食味コンクール最優秀賞米PR経費 30,000円</p> <p>【野菜等価格安定対策事業補助金】4,205千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜農家の経営に及ぼす影響を緩和する補助金 ・ (みやざき特産野菜価格安定対策事業) 4,194,530円 ・ 負担内容：県1/2、市1/4、経済連1/12、農協1/12、生産者1/12 ・ 対象品目：キャベツ(4月-3月出荷) 予約数量913 t 市負担額 4,100,717円 ・ 対象品目：白ネギ(10月-3月出荷) 予約数量5.5 t 市負担額 93,813円 ・ (野菜産地経営安定強化支援事業) 9,697円 ・ 負担内容：既存の国や県の価格安定制度に補填金10%を上乗せする制度 ・ 対象品目：夏秋ピーマン(5月-10月) 予約数量17.6t 市負担額 9,697円 <p>【果樹産地生産拡大事業補助金】396千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栗の生産拡大を図るため、定植する苗木購入費の一部支援を行う補助金 ・ 令和8年度定植計画面積 4.0ha <p>① 新規農家 苗代1,100円/本×40本/10a×2.0ha×補助率1/4= 220,000円</p> <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と
主な予算

② 既存農家 苗代1,100円/本×40本/10a×2.0ha×補助率1/5＝
176,000円

【環境保全型農業直接支援対策補助金】 10,580千円

・環境保全に効果の高い営農活動を行うための補助金

① 有機農業(炭素貯留効果高有機物) 対象面積4.5ha×16,000円/10a＝
720,000円

② 有機農業 対象面積53.7ha×14,000円/10a＝7,518,000円

③ カバークロップ(緑肥作物) 対象面積41.8ha×5,000円/10a＝
2,090,000円

④ 堆肥施用(炭素貯留効果高堆肥) 対象面積7ha×3,600円＝252,000円

【鳥獣被害防止総合対策事業補助金】 44,412千円

・有害鳥獣による農林作物の被害を抑制する補助金

① ワイヤーマッシュ柵6地区(西川北地区、下大河平坂下橋・柵野入口地
区、出水地区、内堅三反橋地区、内堅溝ノ口地区、山内・粥谷地区)
20,700m 44,401,500円

② 事務経費(市単独) 10,000円

【園芸産地強化対策事業補助金】 10,457千円

・農業経営の安定化を図るための補助金

① 優良苗導入に伴う補助(対象作物:いちご等) ウイルスフリー苗
導入3,000本×408円/本×補助率1/4＝306,000円

② 生分解性マルチ利用促進対策補助
利用面積3,200a×40,200円/10a×補助率1/3＝4,288,000円

③ ハウス内の高温対策のための資材費補助
換気資材 150,000円/10a×300a×補助率1/3＝1,500,000円
遮熱遮光資材 150,000円/10a×400a×補助率1/3＝2,000,000円
冷房資材 363,000円×3台×補助率1/3＝363,000円

④ 堆肥舎設置に伴う資材費補助【新規】
材料費×補助率1/3(上限100万円)×2件＝2,000,000円

【品質向上「えびの米」づくり対策事業補助金】 14,338千円

・良品質米の生産を行うための機械導入及び試験等を行うための補助金

① 品質向上のための機械導入(籾摺機・乾燥機等)
機械導入費45,000,000円×補助率1/4＝11,250,000円

② 労力軽減のための機械導入(昇降機等)
機械導入費13,750,000円×補助率1/5＝2,750,000円

③ えびの米特A対策試験補助
(八代目儀兵衛120,000円+おいしさの科学研究所355,000円)×補
助率1/2＝237,500円

④ 新品種栽培技術確立支援
栽培経費100,000円/10a×1.0ha×補助率1/10＝100,000円

【有機農業産地づくり推進事業補助金】 1,684千円

・有機農業の取組を推進するための補助金

① 学校給食への有機米提供経費
2,000kg×790円/kg＝1,580,000円

※次ページへ続きます。

事業内容と 主な予算	② 啓発活動に伴う経費（消耗品等） 103,080円 【園芸施設拡大強化推進事業補助金】9,000千円 ・施設園芸の推進と農家の所得向上を目指す補助金 ① ハウスの購入・移設等支援：補助率1/3以内、上限300万円 3,000,000円/10a×30a=9,000,000円
特定財源	環境保全型農業直接支援対策県補助金7,935千円、鳥獣被害防止総合対策事業費県補助金44,401千円、野菜等価格安定対策事業補助金返還金1千円

予算書頁	177		担当課	畜産農政課	
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目 総合農政推進対策事業費
説明欄事業名	002 中山間地域等直接支払事業費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 9 施策 2：生産性や持続性の向上につながる農業・畜産業の推進				
新規事業の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	20,446千円		県支出金	15,234千円	
前年度予算額	20,763千円		市債	0千円	
増減比較	▲317千円		その他	0千円	
			一般財源	5,212千円	
事業目的	・農業の生産条件が不利な中山間地域の自律的かつ継続的な農業生産や多面的機能の確保等に係る活動を推進				
事業内容と 主な予算	（事業内容） ・市と締結した協定内容に基づき農業生産や多面的機能の確保等に係る活動を実施する 8集落（中内堅・北昌明寺・西川北・東川北・牧の原・苧畑・下大河平・出水）に対する支援 （主な予算） 【中山間地域等直接支払事業補助金】20,172千円				
特定財源	中山間地域等直接支払事業費交付金15,128千円、中山間地域等直接支払推進事業費交付金106千円				

予算書頁	177・179			担当課	畜産農政課	
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目 総合農政推進対策事業費	
説明欄事業名	003 担い手対策推進事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 9 施策 1：多様な担い手や人材の育成・確保					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	12,530千円				県支出金	0千円
前年度予算額	12,397千円				市債	0千円
増減比較	133千円				その他	0千円
					一般財源	12,530千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業経営者の高齢化や後継者不在による担い手不足等に係る課題解決 ・ 地域農業を担う農業経営体（認定農業者・認定新規就農者・集落営農法人等）の育成・支援 ・ スマート農業の普及 					
事業内容と主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定農業者の確保及び新規就農者の育成、定着に繋がる取組の推進 ・ 担い手の学習活動・女性農業者や青年農業者の活動支援 ・ 地域の担い手となる集落営農組織等への支援 ・ AI やIoT、ロボット技術を取り入れる経営体への支援 <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【報酬（パートタイム職員分）】1,570千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】623千円 ・ 認定農業者育成指導員1人分 【担い手支援事業補助金】300千円 ・ 農村女性のつどい活動費補助金100千円、SAP会議活動費補助金200千円 【集落営農活動支援事業補助金】200千円 ・ 担い手の確保が困難な地域での集落営農の組織化を支援する補助金 ・ 集落営農法人化支援補助金100千円×1地区（飯野麓）＝100,000円 ・ 集落営農組織新設支援補助金100千円×1地区（下島内）＝100,000円 【小林秀峰高等学校農業後継者育成協議会負担金】165千円 ・ 在学生への指導・助成等を行い、有能な後継者の確保・育成を行う協議会の活動を支援する補助金 ・ 均等割30,000円＋人口割102,141円＋生徒数割32,197円＝164,338円 【スマート農業推進事業補助金】9,100千円 ・ 労働力不足、生産性の向上や経営の効率化を図るため、人口知能（AI）やIoT、ロボット技術を導入する経営体を支援する補助金 ・ 事業費2,600,000円×補助率1/2×7経営体＝9,100,000円 					
特定財源						

予算書頁	179			担当課	畜産農政課
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目 総合農政推進対策事業費
説明欄事業名	004 新規就農総合支援事業費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 9 施策 1：多様な担い手や人材の育成・確保				
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	16,580千円			県支出金	7,500千円
前年度予算額	29,336千円			市債	0千円
増減比較	▲12,756千円			その他	0千円
				一般財源	9,080千円
事業目的	・意欲のある新規就農者や農業後継者の掘り起こし・支援				
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独立就農する意欲ある農業後継者の機械導入、施設建設、母牛導入等の規模拡大への支援 ・新規就農者の経営開始初期の支援及び経営発展に向けた機械・施設導入の支援 <p>(主な予算)</p> <p>【農業後継者規模拡大支援事業補助金】8,546千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営を引き継いだ農業後継者(就農開始後3年以内)が、機械導入、施設建設、母牛素牛導入等の規模拡大に取り組む際の支援 ・経営規模の拡大や売上高の拡大を図り、且つその効果を持続性のあるものとするための補助金 <p>①(継続分) 事業費1,090,910円×補助率1/2以内= 545,455円(3年度目)</p> <p>②(新規分) 事業費8,000,000円×補助率1/2以内×2経営体=8,000,000円</p> <p>【新規就農者経営発展支援事業補助金】3,750千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに農業経営開始又は経営継承後における経営発展に向けた機械・施設等の導入に対し、国1/2と県1/4により(就農開始年度のみ)支援する補助金 <p>(新規分) 単身：事業費5,000,000円×補助率3/4×1経営体=3,750,000円</p> <p>【新規就農者育成総合対策事業・経営開始資金】3,750千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに農業経営を開始する新規就農者・親元就農者に経営開始資金を最長3年間、国が県を通して支援する補助金 <p>①(単身、継続分) 月額125,000円×6ヶ月×補助率10/10×1経営体=750,000円(4年度目)</p> <p>②(単身、新規分) 月額125,000円×12ヶ月×補助率10/10×2経営体=3,000,000円</p>				
特定財源	新規就農者経営発展支援事業費県補助金3,750千円、新規就農者育成総合対策事業・経営開始資金県補助金3,750千円				

予算書頁	181		担当課	畜産農政課	
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目 畜産業費
説明欄事業名	003 畜産振興事業費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 9 施策 2：生産性や持続性の向上につながる農業・畜産業の推進				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	103,809千円			県支出金	0千円
前年度予算額	104,615千円			市債	0千円
増減比較	▲806千円			その他	99,425千円
				一般財源	4,384千円
事業目的	・本市畜産の生産基盤の維持・強化、畜産経営体の所得向上				
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>○肉用牛振興対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺伝能力の高い繁殖用雌牛の確保及び繁殖雌牛の適期更新 ・市内産肥育素牛の導入を推進し、枝肉情報を活用した和牛繁殖部門と肥育部門が連動した地域内一貫体制による収益力向上 <p>○酪農経営基盤の強化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的な生乳生産を図るため、規模拡大支援及び性判別精液を利用した効率的な後継牛確保の推進 <p>○畜産基盤の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模拡大意欲のある担い手や後継者への畜舎整備の支援 ・えびの産畜産物の地産地消及び消費拡大 <p>(主な予算)</p> <p>【優良牛保留報償金】2,700千円 郡品評会において、入賞した市内産の雌子牛を保留又は導入した場合に報償金を交付(優等賞 100千円 壺等賞 50千円 弐等賞30千円)</p> <p>【貸付家畜購入費】63,700千円 増頭や資質改良のため、優良な繁殖雌牛及び肥育素牛を購入し、生産者へ貸付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和牛 700千円×20頭=14,000千円 ・肥育牛 700千円×56頭=39,200千円 ・肥育牛 500千円×21頭=10,500千円 <p>【酪農経営生産基盤強化対策事業補助金】2,575千円 効率的な優良後継牛確保を図るため、能力の高い自家産牛の保留並びに泌乳能力の高い性判別精液の利用を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家育成保留事業(35千円以内/頭) ・乳用種改良体制整備事業性判別精液導入支援(補助率1/3:5千円以内) <p>【意欲のある畜産担い手支援対策事業補助金】3,000千円 意欲のある担い手の施設整備(畜舎新築)を支援。規模拡大基盤整備事業(補助率1/3 上限1,000千円)</p> <p>【えびの産和牛肥育素牛導入推進対策事業補助金】16,000千円 市内産の優秀な肥育素牛を導入する肥育農家へ補助 (1頭当たり40千円以内×400頭)</p> <p>※次ページへ続きます。</p>				

事業内容と 主な予算	<p>【えびの産畜産物応援消費拡大事業補助金】9,006千円 えびの産畜産物の応援消費及びPRのための理解醸成と消費拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食提供 3,063千円 1kg当たり8.8千円以内（定額）（348kg×8.8千円＝3,062千円÷6回分） ・市内飲食店とのコラボやイベント等でのえびの産畜産物のPR及び消費拡大2,300千円 ・枝肉共励会出品牛の消費拡大フェア3,630千円【JA合同事業】 県共進会等の枝肉共励会（3回/年）に出品されたえびの産宮崎牛を購入し、道の駅えびので消費拡大フェアを実施。（1回×2頭） 枝肉購入費の一部補助（市補助額1,100円×550kg×6頭） JA負担額3,600円/頭 ・振込手数料 15回×880円＝13千円 <p>【高能力繁殖雌牛整備対策事業補助金】5,000千円 市内に繋留されている高齢繁殖雌牛等を出荷し、高能力産子を導入・保留した場合の一部補助（1頭あたり50,000円以内 JA同額）</p>
特定財源	貸付家畜売払収入65,925千円、えびの市心のふるさと基金繰入金33,500千円

予算書頁	183			担当課	畜産農政課	
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目 畜産業費	
説明欄事業名	004 畜産防疫対策事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 9 施策 2：生産性や持続性の向上につながる農業・畜産業の推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	4,819千円				県支出金	0千円
前年度予算額	5,262千円				市債	0千円
増減比較	▲443千円				その他	600千円
					一般財源	4,219千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・えびの市自衛防疫推進協議会を中心とし、高病原性鳥インフルエンザや豚熱等の家畜伝染病の侵入防止のため、農場防疫体制のより一層の強化。 					
事業内容と 主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家畜伝染病侵入防止対策の強化 <p>（主な予算）</p> <p>【消耗品費】1,323千円（緊急時）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥インフルエンザ対策（消石灰20kg） 20袋×23農場×1,000円×2回＝920,000円 ・豚病対策（消毒薬） アストップ18リットル等26農場×15,500円＝403,000円 <p>【家畜防疫対策事業補助金】200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家畜防疫体制強化のため、えびの市自衛防疫推進協議会に対し補助 <p>【中小家畜経営疾病防止対策事業補助金】3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内で発生が確認されている高病原性鳥インフルエンザや豚熱の侵入リスクが高い養鶏農家及び養豚農家の防疫資材購入に対し補助 （補助率1/2、1農場当たり100千円） 					
特定財源	家畜検査手数料交付金600千円					

予算書頁	185		担当課	農林整備課		
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
説明欄事業名	003 多面的機能支払交付金事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 3: 農地や農業施設の保全に係る地域活動の支援					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	75,815千円			県支出金	56,835千円	
前年度予算額	76,558千円			市債	0千円	
増減比較	▲743千円			その他	0千円	
				一般財源	18,980千円	
事業目的	・ 農業・農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るための地域活動に係る支援					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業・農村の有する多面的機能の適切な維持管理 ・ 地域資源の適切な保全管理を推進 <p>(主な予算)</p> <p>【農地維持支払交付金】38,520千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地、水路及び農道等の地域資源の基礎的保全活動への交付金 (交付組織36組織：南昌明寺、西長江浦下、東内堅、池島、五日市、中内堅、柳水流、下島内、上島内、田代、西川北、東川北、今西、妙見、下大河平、末永、畝倉、中島、中央、白鳥、下方、中浦、栗下、上江、上浦、西郷、水流、東長江浦、尾山、亀沢、求青水流、大迫、下杉水流、上大河平、東原田、麓東部) <p>【資源向上支払交付金（共同活動）】4,439千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水路、農道等の軽微な補修、農村環境保全活動に対する交付金 (交付組織10組織：南昌明寺、西長江浦下、東内堅、五日市、中内堅、田代、東川北、今西、妙見、白鳥) <p>【資源向上支払交付金（長寿命化）】32,718千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の長寿命化のための活動に対する交付金 (交付組織17組織：東内堅、柳水流、田代、西川北、東川北、今西、妙見、下大河平、末永、中島、中央、下方、中浦、栗下、上江、水流、東長江浦) <p>※令和8年度より新規で事業実施予定の2組織 東原田地区（農地維持）35.91ha、麓東部地区（農地維持）15.97ha</p>					
特定財源	多面的機能支払推進交付金79千円、多面的機能支払交付金56,756千円					

予算書頁	185・187			担当課	農林整備課	
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
説明欄事業名	004 農業用施設維持費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11：農林業基盤維持・整備の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	31,813千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	32,137千円			市債	0千円	
増減比較	▲324千円			その他	0千円	
				一般財源	31,813千円	
事業目的	・ 農業用施設の機能保持					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 地元での管理が難しい状況にある農業用施設の機能を保持するための施設改修 ・ 高齢化や担い手不足による維持管理の労力軽減 (主な予算) 【工事請負費】15,000千円 ・ 農業用施設維持のための工事請負費で、堂本地区の水路橋改修(1式)、大明司地区(L=30.0m)、飯野駅前地区(L=140.0m)等の農道舗装を予定					
特定財源						

予算書頁	187			担当課	農林整備課	
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
説明欄事業名	005 土地改良事業対策費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11：農林業基盤維持・整備の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	10,973千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	11,400千円			市債	0千円	
増減比較	▲427千円			その他	0千円	
				一般財源	10,973千円	
事業目的	・ 土地改良事業の円滑な推進のため、関係する団体の組織運営を支援					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 宮崎県土地改良事業団体連合会への負担金 ・ えびの市土地改良区や各維持管理組合、えびの市土地改良区事務所への補助 (主な予算) 【水質計保守点検委託料】2,805千円 ・ 長江川水系設置の水質計の機器更新及び点検整備 【県土地改良事業団体連合会負担金】2,196千円 ・ 農道台帳管理負担金 ・ 積算：均等割40,000円＋農道延長割36,000円(3.6km×10,000円)＝76,000円 ※次ページへ続きます。					

事業内容と 主な予算	<ul style="list-style-type: none"> ・ 賦課金 ・ 積算：一般会員割1,000 円＋地積割28,610円＋特別賦課金2,090,200円＝2,119,810円 【えびの市土地改良区事務所補助金】 4,257千円 ・ えびの市土地改良区事務所の組織運営費補助 ・ 積算：地区面積1,216.25ha×3,500円＝4,256,875円 【堂本維持管理組合補助金】 420千円 ・ 堂本頭首工起立倒伏等維持管理費 ・ 積算：70,000円×6か月分＝420,000円 【えびの市土地改良区補助金】 1,295千円 ・ 水質監視緊急取水停止システム維持管理費補助金350,000円 ・ 池島地区土地改良施設維持管理適正化事業補助金780,000円 ・ 上江地区土地改良施設維持管理適正化事業補助金165,000円
特定財源	

予算書頁	187		担当課	農林整備課		
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	土地改良事業費
説明欄事業名	002 土地改良負担金事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 1：畑のかんがい施設整備の推進 基本目標 2 基本施策 11 施策 2：水田のほ場整備の推進					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	178,740 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	316,370 千円			市債	110,500 千円	
増減比較	▲137,630 千円			その他	0 千円	
				一般財源	68,240 千円	
事業目的	・ 県営土地改良事業の円滑な事業推進					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地改良法第91条第6項及び県営土地改良事業分担金及び負担金条例第2条第2項に基づく県営土地改良事業負担金 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【ほ場整備事業負担金】 16,500千円 県営ほ場整備事業実施に伴う負担金 東原田地区 (A=42.8ha) 事業費130,000,000円×10/100=13,000,000円 飯野麓東部地区 (A=15.0ha) 事業費20,000,000円×10/100=2,000,000円 上大河平地区 (A=7.5ha) 事業費15,000,000円×10/100=1,500,000円 【畑地帯総合整備事業負担金】 148,520千円 県営畑地帯総合整備事業実施に伴う負担金 白鳥1期地区 (A=39.0ha) 事業費60,000,000円×15.8/100=9,480,000円 白鳥2期地区 (A=35.0ha) 事業費90,000,000円×15.8/100=14,220,000円 大河平1期地区 (A=23.0ha) 事業費180,000,000円×15.8/100=28,440,000円 大河平2期地区 (A=18.0ha) 事業費45,000,000円×15.8/100=7,110,000円 <p>※次ページへ続きます。</p>					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>大河平3期地区 (A=16.0ha) 事業費100,000,000円×15.8/100=15,800,000円 大河平4期地区 (A=30.5ha) 事業費110,000,000円×15.8/100=17,380,000円 芋畑1期地区 (A=16.0ha) 事業費70,000,000円×15.8/100=11,060,000円 芋畑2期地区 (A=34.0ha) 事業費110,000,000円×15.8/100=17,380,000円 芋畑3期地区 (A=21.0ha) 事業費50,000,000円×15.8/100=7,900,000円 田代・出水1期地区 (A=31.0ha) 事業費40,000,000円×15.8/100=6,320,000円 田代・出水2期地区 (A=17.0ha) 事業費60,000,000円×15.8/100=9,480,000円 長江浦1期地区 (A=23.0ha) 事業費25,000,000円×15.8/100=3,950,000円 【長寿命化・防災減災事業負担金】11,000千円 県営農業水路等長寿命化・防災減災事業実施に伴う負担金 ・岡元1期地区事業費100,000,000円×11/100=11,000,000円 【ほ場整備実施計画策定事業負担金】400千円 農業競争力強化農地整備事業実施計画策定に伴う負担金 ・上島内・中浦地区 (A=45.0ha) 事業費1,000,000円×20/100=200,000円 ・下島内地区 (A=74.0ha) 事業費1,000,000円×20/100=200,000円 【中山間地域農業農村総合整備事業負担金】1,820千円 中山間地域農業農村総合整備事業実施に伴う負担金 ・えびの南部地区事業費14,000,000円×13/100=1,820,000円 【農村地域防災減災事業負担金】500千円 農村地域防災減災事業実施に伴う負担金 ・亀沢地区事業費10,000,000円×5/100=500,000円</p>
<p>特定財源</p>	<p>ほ場整備事業負担金債16,500千円、畑地帯総合整備事業負担金債94,000千円</p>

予算書頁	187・189		担当課	農林整備課		
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	土地改良事業費
説明欄事業名	003 畑かん推進事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 1：畑のかんがい施設整備の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	2,170 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	5,603 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲3,433 千円			その他	0 千円	
				一般財源	2,170 千円	
事業目的	・ 畑地帯総合整備事業の推進					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 西諸畑地かんがい事業の市内関連（県営）事業の円滑な推進 (主な予算) 【西諸地区農業水利総合開発事業促進協議会負担金】 42千円 ・ 均等割24,667円＋受益面積割16,850円＝41,517円 【畑地かんがい事業推進協議会補助金】 1,042千円 ・ えびの市畑地かんがい事業推進協議会運営費補助金					
特定財源						

予算書頁	189		担当課	農林整備課		
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目	土地改良事業費
説明欄事業名	004 基盤整備対策事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 2：水田のほ場整備の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	13,144 千円			県支出金	6,255 千円	
前年度予算額	5,366 千円			市債	0 千円	
増減比較	7,778 千円			その他	0 千円	
				一般財源	6,889 千円	
事業目的	・ 水田ほ場整備事業の推進					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 事業採択に向けた、協議や事業採択に必要な資料作成・調査の委託 (主な予算) 【空中写真図化作成委託料】 12,528千円 ・ 上島内・中浦地区（A＝45.0ha）5,568千円 ・ 下島内地区（A＝74.0ha）6,960千円					
特定財源	県単独調査計画事業県補助金6,255千円					

予算書頁	189			担当課	農林整備課
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目 土地改良事業費
説明欄事業名	005 団体営農業水路等長寿命化・防災減災事業費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 11：農林業基盤維持・整備の推進				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	34,566 千円			県支出金	21,712 千円
前年度予算額	123,003 千円			市債	12,600 千円
増減比較	▲88,437 千円			その他	0 千円
				一般財源	254 千円
事業目的	・ 施設の長寿命化や防災対策及び維持管理の労力軽減				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 土水路の断面改修 ・ 用水の安定確保及び浸水被害防止 ・ 老朽化した取水施設の改修 (主な予算) 【測量設計委託料】 6,500千円 ・ 上島内地区（転倒ゲート 1 式） ・ 西郷地区（物件等調査 1 式） 【工事請負費】 26,000千円 ・ 尾八重野3期地区水路改修（L=70m） ・ 浜川原地区水路改修（L=220m）				
特定財源	長寿命化・防災減災事業費県補助金21,712千円、団体営農業水路等長寿命化・防災減災事業債12,600千円				

予算書頁	189			担当課	農林整備課
予算科目	款	農林水産業費	項	農業費	目 土地改良事業費
説明欄事業名	006 霧島演習場周辺障害防止対策事業費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 11：農林業基盤維持・整備の推進				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	8,143 千円
本年度予算額	8,989 千円			県支出金	0 千円
前年度予算額	28,876 千円			市債	0 千円
増減比較	▲19,887 千円			その他	0 千円
				一般財源	846 千円
事業目的	・ 霧島演習場の荒廃進行による保水力の減退に伴い、下流受益地で生じている用水不足の解消				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 改修事業に向けた立木伐採 (主な予算) 【委託料】 8,200千円 ・ 立木等伐採委託料（1 式）				
特定財源	防衛施設周辺障害防止対策事業費国庫補助金8,143千円				

予算書頁	191			担当課	農林整備課	
予算科目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
説明欄事業名	001 森林・林業活性化事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 4：未来へつなぐ森林整備の推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	1,735 千円				県支出金	450 千円
前年度予算額	1,693 千円				市債	0 千円
増減比較	42 千円				その他	0 千円
					一般財源	1,285 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民有林の林業振興 ・ 林業関係機関との連携 ・ 森林環境づくりの推進・支援 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林・林業・林産業の推進 ・ 関係機関との連携 ・ 森林病虫害の対策 ・ 森林づくり団体が行う活動への支援 <p>(主な予算)</p> <p>【松くい虫薬剤防除委託料】450千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 八幡丘公園内の松(残存木197本)の維持及び被害の拡大防止を図るための薬剤散布(実施面積3ha)の業務委託料 <p>【森林づくり活動支援事業補助金】30千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下刈活動への支援(1団体) 					
特定財源	松くい虫薬剤防除事業委託金450千円					

予算書頁	191・193			担当課	農林整備課	
予算科目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
説明欄事業名	002 林地台帳整備事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 4：未来へつなぐ森林整備の推進					
新規事業の有無	新規あり			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	5,273 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	5,108 千円				市債	0 千円
増減比較	165 千円				その他	0 千円
					一般財源	5,273 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに森林の所有者となった登記事項に基づく林地台帳の整理 ・ 森林情報のデータ管理 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域林政アドバイザーの制度要件を満たす会計年度任用職員1人を雇用した林地台帳の整理業務 ・ 伐採届情報のデータ入力や現地調査 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬(パートタイム職員分)】2,663千円</p> <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	<p>【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】1,008千円</p> <p>【社会保険料】370千円</p> <p>【職員共済組合負担金（パートタイム職員分）】249千円</p> <p>【費用弁償（パートタイム職員通勤手当相当分）】51千円</p> <p>・林地台帳の修正や伐採届情報の入力や現地調査を行う会計年度任用職員の報酬等</p> <p>【自動車借上料】592千円【新規含む】</p> <p>・現地調査を行うための軽自動車リース料</p> <p>・積算：51,700円×9月＝465,300円</p> <p>・積算：42,020円×3月＝126,060円</p> <p>【パーソナルコンピュータ借上料】70千円</p> <p>・林地台帳管理や伐採届情報のデータ管理用のパソコン借上料</p> <p>・積算：5,830円×12月＝69,960円</p>
特定財源	

予算書頁	193		担当課	農林整備課		
予算科目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
説明欄事業名	003 森林環境譲与税使途事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 4：未来へつなぐ森林整備の推進					
新規事業 の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0千円		
本年度予算額	42,293千円		県支出金	0千円		
前年度予算額	39,980千円		市債	0千円		
増減比較	2,313千円		その他	3,000千円		
			一般財源	39,293千円		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林経営管理制度の推進 ・ 森林環境譲与税を活用した担い手確保、木材利用の促進 ・ 森林整備及びその促進に要する経費 					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意向調査、森林経営管理制度の推進 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬（パートタイム職員分）】2,130千円</p> <p>【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】800千円</p> <p>【社会保険料】293千円</p> <p>【職員共済組合負担金（パートタイム職員分）】198千円</p> <p>【費用弁償（パートタイム職員通勤手当相当分）】51千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適正な森林管理を推進するための会計年度任用職員1人の報酬等 <p>【森林経営管理間伐委託料】422千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林業経営に適さない森林の切捨間伐の業務委託料（2ha） <p>【宮崎県森林地理情報公開システム委託料】1,781千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎県のクラウドシステムに森林の地図情報を所有者・林業事業者へ公開 <p>【衛星画像森林変化閲覧使用料】286千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 衛星画像を活用して現在および過去8年間の森林変化の確認調査 <p>※次ページへ続きます。</p>					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>【衛星測位システム使用料】 770千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全球測位衛星システム機器による森林の現況調査 <p>【森林経営管理制度システム使用料】 5,061千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林経営管理制度の業務効率化を図る専用システムを4ライセンス導入 <p>【経営管理権集積事業補助金】 360千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所有権を譲渡したいと委ねられた森林の立木や路網状況の調査 ・ 積算：1筆0.5ha未満48,000円/ha×5ha=240,000円 ・ 積算：1筆0.5ha以上24,000円/ha×5ha=120,000円 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再造林や下刈などの推進、担い手確保の促進 <p>(主な予算)</p> <p>【林業機械導入事業補助金】 4,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作業効率化を図るラジコン草刈機1台の導入費用の補助 (補助率1/2) ・ 作業効率化を図るアタッチメント1台の導入費用の補助 (補助率1/2) <p>【森林・林業を支える担い手確保事業補助金】 168千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林業事業体が担い手を確保するための有料広告費用の補助 (補助率1/2) ・ 積算：7,000円×12月×補助率1/2×4林業事業体=168,000円 <p>【林業・製材業労働環境整備事業補助金】 532千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下刈や造林作業時の労働環境を改善するための機材を導入した場合の経費助成 (補助率1/2・上限有り) ・ 積算：ファンジャケット導入費27,000円×1着×補助率1/2×1事業体 上限1着10,000円 ・ 積算：充電式刈払機導入費用242,500円×1台×補助率1/2×1事業体 上限1台110,000円 ・ 積算：防護ズボン導入費36,300円×12着×補助率1/2×2事業体 上限1着12,500円×12着=150,000円 ・ 積算：ファンジャケット導入費29,400円×14着×補助率1/2×2事業体 上限1着10,000円×14着=140,000円 ・ 積算：安全靴導入費36,560円×4足×補助率1/2×1事業体=73,120円 安全靴導入費29,000円×2足×補助率1/2×1事業体=29,000円 安全靴導入費38,000円×1足×補助率1/2×1事業体=19,000円 73,120円+29,000円+19,000円=121,120円 <p>【再造林等森林整備支援事業補助金】 23,623千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再造林、下刈、防護ネット設置の経費助成 ・ 再造林の負担割合 (県79%市11%実施者10%) ・ 積算：149,230円/ha×70ha=10,446,100円 (スギコンテナ苗2,000本/ha植付時) ・ 下刈 (1~3年生、樹種限定) の負担割合 (県79%市11%実施者10%) ・ 積算：29,815円/ha×274ha=8,169,310円 ・ (4~6年生) の負担割合 (県68%市22%実施者10%) ・ 積算：59,631円/ha×74ha=4,412,694円 ・ 防護ネット設置の負担割合 (県79%市11%実施者10%) ・ 積算：132円/m×4,500m=594,000円
<p>特定財源</p>	<p>えびの市森林環境譲与税基金繰入金3,000千円</p>

予算書頁	195		担当課	農林整備課		
予算科目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
説明欄事業名	004 有害鳥獣対策事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 4：未来へつなぐ森林整備の推進					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	29,446千円			県支出金	9,286千円	
前年度予算額	26,286千円			市債	0千円	
増減比較	3,160千円			その他	0千円	
				一般財源	20,160千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・野生獣（シカ・イノシシ・カラス等鳥類・アナグマ、タヌキ、ハクビシン等・サル）による農作物被害に対し、農家の生産意欲減退及び所得減を緩和するための対策 ・鳥獣被害対策実施隊員による捕獲や追い払い活動、安全対策会議 ・新規狩猟登録者の確保 					
事業内容と主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害対策実施隊員による捕獲活動 ・捕獲計画：シカ1,250頭、イノシシ550頭、カラス等鳥類1,000羽、アナグマ、タヌキ、ハクビシン等200頭、サル8頭 <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【鳥獣被害対策実施隊員報酬】 273千円 ・実施隊員（91人）の報酬（年3,000円） 【費用弁償】 1,437千円 ・駆除依頼に伴う調査、追い払い、一斉捕獲を実施する時の費用弁償 ・積算：第1種銃 所持隊員40人×1,500円×21日＝1,260,000円 第2種銃 所持隊員3人×1,500円×15日＝67,500円 わな猟のみ 所持隊員48人 1,500円×73日分＝109,500円 【実施隊員賠償責任・傷害補償保険料】 656千円 ・捕獲や追い払い活動の保険料 ・積算：賠償責任保険770円/人×実施隊員40人（銃使用者）＝30,800円 ・積算：傷害補償保険6,870円/人×実施隊員91人＝625,170円 【有害鳥獣駆除対策協議会補助金】 10,230千円 ・会議費 ・積算：4,500円×5回×班長11人＝247,500円 ・狩猟ジャンパーなど安全対策資材の購入費 100,000円 ・猟犬経費 ・積算：1,000円×20匹×12月＝240,000円 ・駆除に伴う第1種銃活動費 ・積算：所持隊員40人×4,500円×21日＝3,780,000円 ・駆除に伴う第2種銃活動費 ・積算：所持隊員3人×4,500円×15日＝202,500円 ・捕獲費（シカ） ・積算：7,000円×230頭+判定不可1,000円×10頭＝1,620,000円 <p>※次ページへ続きます。</p>					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲費（イノシシ） ・ 積算：7,000円×210頭+判定不可1,000円×10頭=1,480,000円 ・ 捕獲費（カラス等鳥類） ・ 積算：2,000円×1,000羽=2,000,000円 ・ 捕獲費（アナグマ、タヌキ、ハクビシン等） ・ 積算：2,000円×200頭=400,000円 ・ 捕獲費（サル） ・ 積算：20,000円×8頭=160,000円 【シカ捕獲特別対策事業補助金】2,100千円 ・ シカの捕獲を促進するための捕獲費 7,000円×300頭=2,100,000円 (事業内容) ・ 新規狩猟登録者の拡大 【狩猟免許推進事業補助金】859千円 ・ 狩猟免許を取得し宮崎県が定める補助金対象期間内に狩猟者登録を行った 場合の経費助成 (補助率2/3) ・ 積算：第1種銃猟上限額229,050円×補助率2/3×2人=305,400円 ・ 積算：わな猟上限額55,350円×補助率2/3×15人=553,500円 (事業内容) ・ 鳥獣保護区が設定された近辺等への電気防護柵の設置支援 【野生鳥獣防護柵補助金】2,748千円 ・ シカ用電気防護柵設置の助成（補助率2/3） ・ 積算：103,000円×補助率2/3×40基=2,748,000円 【鳥獣被害防止総合対策事業補助金】10,990千円 ・ 捕獲費（シカ） ・ 積算：7,000円×520頭+ジビエ利用9,000円×190頭=5,350,000円 ・ 捕獲費（イノシシ） ・ 積算：7,000円×310頭+ジビエ利用9,000円×20頭=2,350,000円 ・ シカ・イノシシ捕獲用くくりわな購入費 ・ 積算：分離型522基×6,300円=3,288,600円 ・ 振込手数料 2件 1,320円
<p>特定財源</p>	<p>有害鳥獣捕獲班活動支援事業費県補助金387千円、有害鳥獣捕獲強化総合対策事業費県補助金735千円、野生鳥獣被害防止対策事業費県補助金450千円、鳥獣被害防止総合対策事業費県補助金7,589千円、狩猟免許取得促進事業費県補助金84千円、市町村権限移譲交付金41千円</p>

予算書頁	195			担当課	農林整備課	
予算科目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
説明欄事業名	005 森林路網整備事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 4：未来へつなぐ森林整備の推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	19,135 千円				県支出金	6,091 千円
前年度予算額	14,130 千円				市債	0 千円
増減比較	5,005 千円				その他	0 千円
					一般財源	13,044 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林資源を有効活用した国内木材自給率の向上 ・ 林内路網の整備による施業コストの低減 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既設林道・作業路の路盤荒廃地の改良 <p>(主な予算)</p> <p>【路面改良委託料】 15,839千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4路線をコンクリート路面に改良する業務委託料 ・ 作業路天ヶ谷線 (坂元) 4,498,000円 (延長200m、W=3.0m) ・ 作業路柳ノ谷線 (出水) 4,498,000円 (延長200m、W=3.0m) ・ 作業路宮ノ平線 (内堅) 4,498,000円 (延長200m、W=3.0m) ・ 作業路霧島線 (原田) 2,345,000円 (延長100m、W=3.0m) <p>【幅員改良委託料】 3,149千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既設幅員2.0mの森林作業道を3.0mに拡幅する業務委託料 ・ 作業路中原5号線 (出水) 995,000円 (延長160m) ・ 作業路霧島7号線 (原田) 2,154,000円 (延長350m) 					
特定財源	林道網総合整備事業費県補助金4,317千円、森林路網ストック活用緊急整備事業費県補助金1,774千円					

予算書頁	195			担当課	農林整備課	
予算科目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
説明欄事業名	006 林道・林業専用道整備事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 11 施策 4：未来へつなぐ森林整備の推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	11,447 千円				県支出金	5,000 千円
前年度予算額	11,157 千円				市債	0 千円
増減比較	290 千円				その他	0 千円
					一般財源	6,447 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林業の再生・活性化の実現に向けた路網整備 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高性能林業機械による林業生産活動の効率を高めるための既設林業専用道の路面改良 <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	(主な予算) 【林業専用道改良委託料】11,350千円 ・5路線をコンクリート路面に改良する委託料(各延長80m、W=3.6m) ・改良路線：木屋ヶ野線(大河平)・内小野線(西川北)・鬼岩線(小田) 木場添線(原田)・脇/平線(原田) ・1路線2,270,000円×5路線=11,350,000円
	特定財源 間伐推進作業路整備事業費県補助金5,000千円

予算書頁	197・199	担当課	観光商工課
予算科目	款 商工費	項 商工費	目 商工振興費
説明欄事業名	001 商工振興費		
総合計画	基本目標2 基本施策7 施策1：商工業 基本目標2 基本施策7 施策3：小規模事業者支援		
新規事業 の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金 0千円
本年度予算額	31,489千円		県支出金 0千円
前年度予算額	36,274千円		市債 0千円
増減比較	▲4,785千円		その他 22,000千円
			一般財源 9,489千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市内商工業の振興 ・市内企業の人材確保 ・本市特産品の振興による本市の認知度向上及び販路拡大 ・小規模事業者の持続化支援 		
事業内容と 主な予算	(事業内容) <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介所事業の実施 ・えびの市商工会への運営補助 ・市内建築業者等への支援を図るための住宅リフォーム促進事業の実施 ・都市圏での特産品販売促進を図るための物産展等の実施 ・経営の維持及び拡大並びに事業の継続を図ろうとする市内小規模事業者の取組を支援する小規模事業者持続化支援事業の実施 (主な予算) 【報酬(パートタイム職員分)】2,310千円 【期末勤勉手当(パートタイム職員分)】892千円 ・無料職業紹介所事業に従事する就職支援員の報酬及び期末勤勉手当 【普通旅費】1,464千円 ・会議、研修及び都市圏における物産展等の旅費 【労働実態調査アンケート委託料】405千円 ・市内企業に実態調査アンケートを実施するための委託料 【商工会補助金】10,970千円 ・えびの市商工会が実施する経営改善普及事業及び地域総合振興事業等に対する補助金 ※次ページへ続きます。		

事業内容と 主な予算	<p>【住宅リフォーム促進事業補助金】4,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の建築業者等を利用した住宅リフォームに対する補助金（補助率20%以内、上限額150千円） <p>【物産振興推進事業補助金】3,272千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えびの市物産フェア（(株)関西スーパーマーケットにて開催）に関する費用や、県主催合同物産展への出展等に対する補助金 <p>【西諸定住自立圏特産品等販売推進協議会負担金】625千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西諸定住自立圏特産品等販売推進協議会が実施する合同物産展「にしもるマルシェ」（総事業費5,000千円）に対する負担金 <p>【小規模事業者持続化支援事業補助金】5,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者が実施する店舗等の改修若しくは改築又は設備等の改修若しくは購入に要する経費、販路拡大に要する経費に対する補助金（補助率2分の1以内、上限額500千円）
特定財源	えびの市心のふるさと基金繰入金22,000千円

予算書頁	199		担当課	観光商工課		
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
説明欄事業名	002 中小企業対策事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 1：商工業					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	116,826千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	112,109千円			市債	0千円	
増減比較	4,717千円			その他	108,000千円	
				一般財源	8,826千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公的融資制度による市内中小企業の資金繰り支援 ・ 融資を受ける市内商工業者に対する保証料補助及び利子補給の実施 ・ 中小企業大学の研修等を活用した人材育成の推進 					
事業内容と 主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業大学の研修受講に係る受講料補助 ・ 中小企業特別融資制度、小口零細企業融資制度及び市預託中小企業経営支援資金による融資の実施 ・ 中小企業特別融資制度及び小口零細企業融資制度の融資に係る保証料補助 ・ 市預託中小企業経営支援資金及び創業支援資金の融資に係る利子補給補助（主な予算） <p>【宮崎県信用保証協会保証料補助金】2,160千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業特別融資制度及び小口零細企業融資制度の融資に係る信用保証料補助金 <p>【中小企業融資利子補給補助金】5,670千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市預託中小企業経営支援資金の融資に係る利子補給補助金（利子補給率：年3.0%） <p>【中小企業大学校受講補助金】80千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業大学校の研修受講に係る受講料補助金（1人につき上限20千円） <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	【創業支援利子補給補助金】 900千円 ・ 創業者への融資に係る利子補給補助金（年300千円以内、最長2年） 【中小企業融資貸付金】 108,000千円 ・ 融資に係る原資として市と覚書を締結した金融機関（宮崎銀行・鹿児島銀行・高鍋信用金庫）に預託する融資貸付金
特定財源	中小企業融資貸付金元金収入108,000千円

予算書頁	199・201		担当課	観光商工課		
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
説明欄事業名	003 起業・事業承継支援事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 2：起業支援					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	2,323 千円	
本年度予算額	11,640 千円			県支出金	250 千円	
前年度予算額	23,412 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲11,772 千円			その他	0 千円	
				一般財源	9,067 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業者への支援による新たな産業の創出 ・ 市内商工業者の経営資源を生かした新事業、新分野進出に対する支援 ・ 市内経済の持続化を図るための事業承継支援 ・ 女性起業家及びデジタル人材育成を支援 					
事業内容と 主な予算	（事業内容） ・ 起業支援センターの運営補助事業 ・ 事業承継支援事業の実施 ・ 女性起業家及びデジタル人材育成支援事業の実施 （主な予算） 【事業承継支援業務委託料】 1,259千円 ・ 事業承継を希望する商工業者の情報発信及び事業承継セミナー等を実施するための委託料 【女性起業家デジタル人材育成支援業務委託料】 3,098千円 ・ 女性起業家及びデジタル人材育成支援のため、セミナー開催及び業務に係る他事業費 【起業家誘致育成支援事業補助金】 6,435千円 ・ えびの市起業支援センターを支援拠点として運営を行うための補助金 【事業承継・引継ぎ準備支援事業補助金】 500千円 ・ 事業承継の準備のため商工業者が実施する初期診断、コンサルティング及び企業価値の算出等に対する補助金（補助率3分の2以内、上限500千円）					
特定財源	地域女性活躍推進交付金2,323千円、事業承継・引継ぎ応援事業費県補助金250千円					

予算書頁	201			担当課	観光商工課	
予算科目	款	商工費		項	商工費	
目	商工振興費					
説明欄事業名	004 特産品ブランド認証事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 1：商工業					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	333 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	751 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲418 千円			その他	1 千円	
				一般財源	332 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特産品のブランド化による新たな特産品開発の推進 ・ 特産品を通じた本市イメージのブランド化の推進 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ えびの市特産品ブランド推進協議会による認証事業の実施 ・ 認証事業者が自ら行う販路開拓等の取組に対する支援 <p>(主な予算)</p> <p>【えびのブランド販路開拓等支援補助金】200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商談会及び展示会等の旅費、チラシ等の広告物の作成、情報誌への広告掲載等に係る経費に対する補助金（補助率2分の1以内、上限100千円） 					
特定財源	ブランド認証シール売払代1千円					

予算書頁	201			担当課	観光商工課	
予算科目	款	商工費		項	商工費	
目	商工振興費					
説明欄事業名	005 新型コロナウイルス感染症対策費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 1：商工業					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	342 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	2,611 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲2,269 千円			その他	318 千円	
				一般財源	24 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症等の影響を受ける市内商工業対策 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みやざき再生支援特別貸付に係る利子補給補助 <p>(主な予算)</p> <p>【みやざき再生支援特別貸付利子補給補助金】318千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みやざき再生支援特別貸付の融資を受けた事業者に対する利子補給補助金 					
特定財源	みやざき再生支援特別貸付利子補給基金繰入金318千円					

予算書頁	201・203		担当課	企業立地課		
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
説明欄事業名	006 企業立地対策事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 8 施策 1：企業立地の推進 基本目標 2 基本施策 8 施策 3：立地企業への支援					
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	62,688千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	99,809千円			市債	0千円	
増減比較	▲37,121千円			その他	54,200千円	
				一般財源	8,488千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業立地の推進による雇用の創出 ・ 立地企業への支援 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業団地に重点を置いた企業立地の推進 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【企業誘致アドバイザー活動報償金】150千円 ・ 企業立地活動に伴うアドバイザー報償金 【費用弁償】428千円 ・ 企業立地活動に伴うアドバイザー費用弁償 【普通旅費】2,176千円 ・ 関東、関西、東海、九州地区における企業立地活動 【手数料】348千円 ・ 立地企業就職説明会周知に伴う新聞折込み ・ 企業の与信調査 【広告料】660千円 ・ 産業団地PRとして、WEBサイトへの広告掲載 【企業誘致パンフレット作製委託料】146千円 ・ 企業立地活動等で使用するパンフレット8面版(300部)及び2面版(300部)の作製 【広告作成委託料】5,029千円 ・ 産業団地PRとして、新聞紙面への記事掲載及びYouTube動画作成 【企業立地促進助成金】52,209千円 ・ 指定企業として操業を開始している7社及び指定立地促進支援者2社に対する助成金等の交付 ・ 内訳：固定資産税相当額の奨励金26,848,700円 雇用促進助成金7,000,000円 工場等賃借料助成金4,000,000円 アパート等賃借料助成金360,000円 雇用対策助成金14,000,000円 計 52,208,700円 【みやざきセミナー参加負担金】579千円【新規】 ・ みやざきセミナー参加に伴う負担金 					
特定財源	えびの市心のふるさと基金繰入金54,200千円					

予算書頁	203・205		担当課	観光商工課		
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	002 観光振興費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 4：観光資源の魅力化と人材育成					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	38,483千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	34,192千円			市債	0千円	
増減比較	4,291千円			その他	21,520千円	
				一般財源	16,963千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の魅力化による観光誘客の促進 ・豊富な観光資源を生かした受入体制の強化や積極的な情報発信 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託業務や指定管理業務以外の箇所の維持管理作業を環境美化作業員を1人雇用し実施 ・観光パンフレットの更新、増刷等を行い、市内外の主要施設等に配置・配布 ・近年の異常気象(大雨、台風、寒波)の頻発や、老朽化による施設の修繕案件の増加に適切に対応するため、各施設の修繕料を一括管理することで、利用者が快適に利用できる環境整備を行う。 ・観光協会等との連携により、本市へはもちろん広域観光圏においても観光誘客を図るため、観光ルートの開発や観光PRを行う。 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【報酬(パートタイム職員分)】2,324千円 【期末勤勉手当(パートタイム職員分)】910千円 ・観光施設環境美化作業に係る作業員の報酬、期末勤勉手当等 【印刷製本費】1,216千円 ・観光パンフレットを作製するための印刷製本費 【修繕料】6,000千円 ・利用者が快適に利用できる環境を維持するための観光施設修繕料等 【観光協会補助金】22,620千円 ・観光に関する事業を行っているえびの市観光協会への補助 					
特定財源	地図案内板広告料120千円、えびの市心のふるさと基金繰入金21,400千円					

予算書頁	205・207			担当課	観光商工課	
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	003 誘客事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 4：観光資源の魅力化と人材育成					
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
				県支出金	0千円	
本年度予算額	12,806千円			市債	0千円	
前年度予算額	13,618千円			その他	0千円	
増減比較	▲812千円			一般財源	12,806千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設の環境整備等による観光誘客の促進 ・効果的な情報発信による観光誘客の促進 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光誘客を促進させるため、観光施設における通信環境の充実を図る。 ・テレビ、ラジオ、新聞広告等を活用した効果的な情報発信 ・観光誘客を目的としたイベント開催を支援 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【広告料】3,828千円 ・各種メディア（TV・新聞・雑誌等）の広告料 【観光Wi-Fi保守委託料】2,887千円 ・観光施設に整備しているフリーWi-Fi設備保守に係る委託料 【京町温泉夏祭実行委員会補助金】1,500千円 ・京町温泉夏祭開催に係る経費の一部補助 【観光活性化事業補助金】1,736千円【新規】 ・矢岳高原で開催される全日本トライアル選手権宮崎えびの大会に係る経費の一部補助 【人流データ分析ツール負担金】610千円 ・人流データ分析ツールを活用し、効果的な情報発信等を行うための負担金 					
特定財源						

予算書頁	207			担当課	観光商工課	
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	004 スポーツツーリズム推進事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 4：観光資源の魅力化と人材育成					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
				県支出金	0千円	
本年度予算額	12,627千円			市債	0千円	
前年度予算額	10,170千円			その他	10,200千円	
増減比較	2,457千円			一般財源	2,427千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会の開催や合宿等の受入れによる交流人口の増加 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えびの市スポーツ観光推進協議会と連携して、スポーツ大会の開催やスポーツ合宿誘致を行う。 <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	(主な予算) 【スポーツ観光推進協議会補助金】10,740千円 ・スポーツ、文化系団体等の合宿誘致活動や市長旗争奪高校女子バレーボール大会事業等に取り組むえびの市スポーツ観光推進協議会への補助
特定財源	えびの市心のふるさと基金繰入金10,200千円

予算書頁	207		担当課	観光商工課		
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	005 アウトドアシティ推進事業費					
総合計画	基本目標2 基本施策7 施策5：アウトドアシティの確立					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	16,941千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	19,456千円			市債	0千円	
増減比較	▲2,515千円			その他	13,701千円	
				一般財源	3,240千円	
事業目的	・アウトドアの体験イベントの実施や情報発信等による、アウトドア活動の普及と交流人口の拡大					
事業内容と 主な予算	(事業内容) ・本市の豊かな自然環境を生かしたアウトドアアクティビティの充実 ・アウトドアアクティビティによる誘客とアウトドアシティえびのの実現 ・全国的なアウトドア情報サイトを活用した情報発信 (主な予算) 【除草作業等報償金】657千円 ・えびの京町地区河川公園の多目的広場の除草作業に係る経費 ・積算：多目的広場約7,300㎡×5円/㎡×18回=657,000円 【アウトドアビジターセンター管理業務委託料】14,502千円 ・アウトドアビジターセンター指定管理料 ・指定期間：R8年度～R10年度 【モンベルフレンドエリア登録負担金】594千円 ・有名アウトドアメーカー「モンベル」が運営するアウトドア愛好家向けの専用サイト「フレンドエリア」への登録負担金					
特定財源	観光施設使用料1千円、えびの市心のふるさと基金繰入金13,700千円					

予算書頁	209			担当課	観光商工課
予算科目	款	商工費	項	商工費	目 観光費
説明欄事業名	008 矢岳高原整備事業費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 6：観光施設の整備				
新規事業の有無	新規あり	財源内訳	国庫支出金	20,000 千円	
本年度予算額	22,000 千円		県支出金	0 千円	
前年度予算額	0 千円		市債	0 千円	
増減比較	22,000 千円		その他	0 千円	
			一般財源	2,000 千円	
事業目的	・ 老朽化した観光施設の計画的な整備による観光地としての魅力向上				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 老朽化のため使用不可となっている矢岳高原展望台の再整備 (主な予算) 【工事請負費】 22,000千円【新規】 ・ 展望台の更新を実施				
特定財源	特定防衛施設周辺整備調整交付金20,000千円				

予算書頁	209			担当課	観光商工課
予算科目	款	商工費	項	商工費	目 観光費
説明欄事業名	009 矢岳高原オートキャンプ場管理費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 4：観光資源の魅力化と人材育成				
新規事業の有無	—	財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	7,408 千円		県支出金	0 千円	
前年度予算額	7,335 千円		市債	0 千円	
増減比較	73 千円		その他	0 千円	
			一般財源	7,408 千円	
事業目的	・ 観光施設の魅力化による観光誘客				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 民間活力により施設の有効利用を図る。 ・ 観光誘客を促進させるため、受入れ体制の充実を図る。 (主な予算) 【矢岳高原オートキャンプ場管理業務委託料】 6,678千円 ・ 矢岳高原ベルトンオートキャンプ場指定管理料 ・ 指定期間：R7年度～R9年度				
特定財源					

予算書頁	209			担当課	観光商工課	
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	010 観光交流センター管理費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 4：観光資源の魅力化と人材育成					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	6,928 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	6,515 千円			市債	0 千円	
増減比較	413 千円			その他	5,342 千円	
				一般財源	1,586 千円	
事業目的	・ 観光施設の魅力化による観光誘客					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 主要観光地での観光PRを強化する。 ・ 環境整備により安定した施設運営と更なる魅力化を図る。 (主な予算) 【管理補助委託料】5,567千円 ・ 観光交流センターの施設管理委託 ・ 窓口業務、清掃、施錠、機械警備等を委託					
特定財源	観光施設使用料29千円、自動販売機等電気料13千円、えびの市心のふるさと基金繰入金5,300千円					

予算書頁	209・211			担当課	観光商工課	
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	011 白鳥温泉施設管理費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 4：観光資源の魅力化と人材育成					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	19,204 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	17,922 千円			市債	0 千円	
増減比較	1,282 千円			その他	1,244 千円	
				一般財源	17,960 千円	
事業目的	・ 観光施設の魅力化による観光誘客					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 民間活力により施設の有効利用を図る。 ・ 環境整備により安定した施設運営と更なる魅力化を図る。 (主な予算) 【白鳥温泉施設管理業務委託料】16,652千円 ・ 白鳥温泉上湯及び下湯指定管理料 ・ 指定期間：R7年度～R9年度 【樹木伐採委託料】500千円【新規】 ・ 白鳥温泉下湯ケビン敷地内の高木伐採を委託 【工事請負費】1,168千円【新規】 ・ 白鳥温泉下湯休憩室の空調設置工事					
特定財源	観光施設使用料1,244千円					

予算書頁	211		担当課	観光商工課		
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	012 キャンプ村管理費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 4：観光資源の魅力化と人材育成					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	4,413 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	4,445 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲32 千円			その他	0 千円	
				一般財源	4,413 千円	
事業目的	・ 観光施設の魅力化による観光誘客					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 民間活力により施設の有効利用を図る。 ・ 観光誘客を促進させるため、受入れ体制の充実を図る。 (主な予算) 【キャンプ村管理業務委託料】 4,340千円 ・ えびの高原キャンプ村指定管理料 ・ 指定期間：R7年度～R9年度					
特定財源						

予算書頁	211		担当課	観光商工課		
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	013 足湯の駅えびの高原管理費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 7 施策 4：観光資源の魅力化と人材育成					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	23,730 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	28,615 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲4,885 千円			その他	11,100 千円	
				一般財源	12,630 千円	
事業目的	・ 観光施設の魅力化による観光誘客					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 民間活力により施設の有効利用を図る。 ・ 観光誘客を促進させるため、受入れ体制の充実を図る。 ・ えびの高原並びに市内における観光産業の振興に資する取組に対する支援 (主な予算) 【光熱水費】 6,480千円 ・ 足湯の駅えびの高原の電気料 【管理補助委託料】 8,755千円 ・ 施設管理や総合観光案内業務、関連施設・機関との連携調整等を行うための委託料 ・ 営業時間外の施設の管理を機械警備により行うための委託料 ・ 積算：総合観光案内等8,266,478円+機械警備488,400円=8,754,878円 ※次ページへ続きます。					

事業内容と 主な予算	【足湯の駅えびの高原カフェ運営補助金】1,432千円 ・足湯の駅えびの高原2階におけるカフェ運営事業者の厨房備品借上に係る経費に対する補助金（補助率2分の1以内）
特定財源	観光施設使用料1,083千円、自動販売機等電気料86千円、自動販売機売上手数料231千円、えびの市心のふるさと基金繰入金9,700千円

予算書頁	211・213		担当課	観光商工課		
予算科目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
説明欄事業名	014 地域おこし協力隊事業費					
総合計画	基本目標2 基本施策7 施策4：観光資源の魅力化と人材育成					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	9,146千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	12,859千円			市債	0千円	
増減比較	▲3,713千円			その他	0千円	
				一般財源	9,146千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊制度を活用した観光振興策の推進 ・効果的な情報発信による観光誘客の促進 					
事業内容と 主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光資源を活用した地域振興策や、ウェルネスツーリズムを推進するため、地域プロジェクトマネージャー1名と協力隊員1名を任用する。 <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【一般職給（フルタイム職員分）】1,457千円 【期末勤勉手当（フルタイム職員分）】847千円 ・地域プロジェクトマネージャーの給料等 【報酬（パートタイム職員分）】2,462千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】921千円 【費用弁償（パートタイム職員通勤手当相当分）】51千円 ・地域おこし協力隊の報酬等 					
特定財源						

予算書頁	217			担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路維持費
説明欄事業名	002 道路維持費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 3：道路の保全・維持管理					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
					県支出金	0 千円
本年度予算額	105,926 千円				市債	0 千円
前年度予算額	105,011 千円				その他	5,398 千円
増減比較	915 千円				一般財源	100,528 千円
事業目的	・ 道路機能の保持および市民の安心・安全な道路環境の整備					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 老朽化した側溝や舗装の修繕工事、蓋設置による離合箇所を設置工事、川内川堤防兼用道路の草刈り等を実施 (主な予算) 【草刈等委託料】 3,795千円 ・ 国土交通省堤防兼用市道の草刈委託料 【測量設計調査委託料】 1,400千円 ・ 維持工事箇所の測量委託料 【工事請負費】 100,000千円 ・ 市道の側溝、路肩、舗装等の維持修繕に伴う工事請負費					
特定財源	道路占用料5,024千円、法定外公共用財産使用料374千円					

予算書頁	217・219			担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路維持費
説明欄事業名	003 社会資本整備総合交付金事業費（道路修繕）					
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 3：道路の保全・維持管理					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	32,100 千円
					県支出金	0 千円
本年度予算額	66,059 千円				市債	29,700 千円
前年度予算額	32,758 千円				その他	0 千円
増減比較	33,301 千円				一般財源	4,259 千円
事業目的	・ 市民の安心、安全な通行環境の整備					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ えびの市過疎地域持続的発展計画に基づき、路面損傷が著しい市内幹線道路の舗装修繕工事を実施 (主な予算) 【測量設計調査委託料】 4,010千円 ・ 苧畑高野線、えびの中央線、みやま霧島線外 【工事請負費】 62,000千円 ・ みやま霧島線、苧畑高野線、後池島線					
特定財源	社会資本整備総合交付金32,100千円、社会資本整備総合交付金事業債29,700千円					

予算書頁	219		担当課	建設課		
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路維持費
説明欄事業名	004 霧島演習場周辺民生安定事業費（道路修繕）					
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 3：道路の保全・維持管理					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	24,349 千円	
本年度予算額	41,318 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	39,353 千円			市債	16,000 千円	
増減比較	1,965 千円			その他	0 千円	
				一般財源	969 千円	
事業目的	・ 市民の安心、安全な通行環境の整備					
事業内容と主な予算	（事業内容） ・ 霧島演習場周辺の幹線道路において、路面損傷が著しい道路の舗装修繕工事を実施 （主な予算） 【工事請負費】40,000千円 ・ 岡元尾八重野1号線および上門前尾八重野線					
特定財源	霧島演習場周辺道路改修等事業費国庫補助金24,349千円、霧島演習場周辺民生安定事業債16,000千円					

予算書頁	219		担当課	建設課		
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路維持費
説明欄事業名	005 辺地対策事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 3：道路の保全・維持管理					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	15,000 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	15,066 千円			市債	15,000 千円	
増減比較	▲66 千円			その他	0 千円	
				一般財源	0 千円	
事業目的	・ 市民の安心、安全な通行環境の整備					
事業内容と主な予算	（事業内容） ・ 辺地総合整備計画に基づき、路面損傷が著しい道路の舗装修繕工事を実施 （主な予算） 【工事請負費】15,000千円 ・ 高野開拓2号線および高野開拓3号線					
特定財源	辺地対策事業債15,000千円					

予算書頁	219		担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目 道路新設改良費
説明欄事業名	002 道路安全施設事業費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 2：生活道路の整備				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	19,366 千円			県支出金	0 千円
前年度予算額	19,851 千円			市債	0 千円
増減比較	▲485 千円			その他	0 千円
				一般財源	19,366 千円
事業目的	・ 道路を通行する歩行者および車両の安全確保				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 防護柵の設置、道路の視認性確保や車線逸脱防止のための区画線設置等の工事を実施 (主な予算) 【道路反射鏡設置委託料】 2,500千円 ・ 道路反射鏡（カーブミラー）の新設、修繕 【工事請負費】 14,000千円 ・ ガードレールや区画線等の設置工事				
特定財源					

予算書頁	219・221		担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目 道路新設改良費
説明欄事業名	003 過疎対策事業費				
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 2：生活道路の整備				
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	105,310 千円			県支出金	0 千円
前年度予算額	122,300 千円			市債	102,200 千円
増減比較	▲16,990 千円			その他	0 千円
				一般財源	3,110 千円
事業目的	・ 市道整備による、市民の交通の安全性・利便性等の向上				
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ えびの市過疎地域持続的発展計画に基づき、安全な通行環境確保のため市道整備を実施 (主な予算) 【測量設計調査委託料】 11,400千円 ・ 中島榎田線、馬渡2号線、前松原4号線、尾八重野作ヶ倉線 【工事請負費】 72,000千円 ・ 浜川原尾八重野線、大迫霧島線、昭和耕地22号線、えびの中央6号線 みやま霧島線 【踏切拡幅工事設計負担金】 19,400千円【新規】 ・ 永山灰塚1号線				
特定財源	過疎対策事業債102,200千円				

予算書頁	221			担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路新設改良費
説明欄事業名	004 社会資本整備総合交付金事業費（えびの中央東部線）					
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 1：幹線道路の整備					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	36,000 千円
					県支出金	0 千円
本年度予算額	74,000 千円				市債	37,900 千円
前年度予算額	33,100 千円				その他	0 千円
増減比較	40,900 千円				一般財源	100 千円
事業目的	・ 市道整備による、市民の交通の安全性・利便性等の向上					
事業内容と主な予算	（事業内容） ・ 市内東部地区と中部地区を結ぶ都市計画道路の一部で、安全な通行環境の確保と利便性向上のためバイパス道路整備を実施 （主な予算） 【工事請負費】 35,000千円 ・ 道路新設工事 L=150m 【土地購入費】 10,200千円 ・ 道路用地として必要な土地購入費 【補償金】 28,700千円 ・ 建物移転補償費等					
特定財源	社会資本整備総合交付金36,000千円、社会資本整備総合交付金事業債37,900千円					

予算書頁	221			担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路新設改良費
説明欄事業名	005 霧島演習場調整交付金事業費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 2：生活道路の整備					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	20,000 千円
					県支出金	0 千円
本年度予算額	31,636 千円				市債	11,100 千円
前年度予算額	47,009 千円				その他	0 千円
増減比較	▲15,373 千円				一般財源	536 千円
事業目的	・ 市道整備による、市民の交通の安全性・利便性等の向上					
事業内容と主な予算	（事業内容） ・ 霧島演習場周辺の集落内の生活道路において、安全性・利便性向上のための改良工事を実施 （主な予算） 【測量設計調査委託料】 9,500千円 ・ 岡元椿堀線の用地測量等の委託料 【工事請負費】 15,000千円 ・ 岡元椿堀線 L=100m					
特定財源	特定防衛施設周辺整備調整交付金20,000千円、霧島演習場調整交付金事業債11,100千円					

予算書頁	221			担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	道路橋梁費	目	橋梁維持費
説明欄事業名	001 道路メンテナンス事業費（橋梁修繕）					
総合計画	基本目標2 基本施策12 施策4：橋梁の維持管理					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	22,658千円	
本年度予算額	38,500千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	73,600千円			市債	0千円	
増減比較	▲35,100千円			その他	0千円	
				一般財源	15,842千円	
事業目的	・ 橋梁点検及び修繕工事による、橋梁の長寿命化及び健全度向上					
事業内容と主な予算	（事業内容） ・ 道路法に定められた橋梁点検及びえびの市橋梁長寿命化修繕計画に基づく、橋梁修繕を実施 （主な予算） 【測量設計調査委託料】38,500千円 ・ 橋梁点検79橋					
特定財源	道路メンテナンス事業費国庫補助金22,658千円					

予算書頁	223・225			担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	河川費	目	河川維持費
説明欄事業名	001 河川維持費					
総合計画	基本目標2 基本施策12 施策5：河川の維持管理					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	940千円	
本年度予算額	11,540千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	11,706千円			市債	0千円	
増減比較	▲166千円			その他	0千円	
				一般財源	10,600千円	
事業目的	・ 河川の機能保持を図る					
事業内容と主な予算	（事業内容） ・ 堆積土砂の撤去や浸食が進行した河川護岸の工事等を実施 （主な予算） 【機械器具等借上料】2,400千円 ・ 河川内に堆積した土砂の浚渫等を実施 【工事請負費】8,000千円 ・ 滝崩川、池ノ下川					
特定財源	川内川水系堤防除草委託金940千円					

予算書頁	225			担当課	建設課	
予算科目	款	土木費	項	都市計画費	目	都市計画総務費
説明欄事業名	001 都市計画総務費					
総合計画	基本目標 2 基本施策 12 施策 1：幹線道路の整備 基本目標 2 基本施策 12 施策 6：良好な景観の形成					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	5,600 千円
本年度予算額	14,688 千円				県支出金	11 千円
前年度予算額	16,736 千円				市債	0 千円
増減比較	▲2,048 千円				その他	1 千円
					一般財源	9,076 千円
事業目的	・ 持続可能なまちづくりの推進					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 良好な都市環境及び景観の形成 (主な予算) 【都市計画マスタープラン改定等業務委託料】14,000千円 ・ えびの市都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画策定業務					
特定財源	立地適正化計画事業費国庫補助金5,600千円、市町村権限移譲交付金11千円、諸証明手数料1千円					

予算書頁	227・229			担当課	財産管理課	
予算科目	款	土木費	項	住宅費	目	住宅管理費
説明欄事業名	002 住宅管理費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 18 施策 2：市営住宅の適切な管理					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	26,584 千円				県支出金	80 千円
前年度予算額	21,055 千円				市債	0 千円
増減比較	5,529 千円				その他	26,504 千円
					一般財源	0 千円
事業目的	・ 市営住宅の適切な管理					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 市営住宅（全471戸）の基本的な居住機能を保全 (主な予算) 【修繕料】11,400千円 ・ 市営住宅の内装や設備等の維持管理に係る修繕料 【工事請負費】3,324千円 ・ 黒田団地1棟4戸（昭和35年度建設）の解体					
特定財源	市町村権限移譲交付金80千円、建物使用料807千円、市営住宅使用料現年度分25,694千円、諸証明手数料3千円					

予算書頁	229			担当課	財産管理課	
予算科目	款	土木費	項	住宅費	目	住宅管理費
説明欄事業名	003 市営住宅改修事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 18 施策 2：市営住宅の適切な管理					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
				県支出金	0 千円	
本年度予算額	494 千円			市債	0 千円	
前年度予算額	21,063 千円			その他	494 千円	
増減比較	▲20,569 千円			一般財源	0 千円	
事業目的	・ 市営住宅の長寿命化を図るための整備					
事業内容と主な予算	(予算) 【設計委託料】494千円 ・ 本地原団地(昭和52年度建設2棟)の外壁劣化状況を調査及び設計図書(図面・積算書)に係る費用					
特定財源	市営住宅使用料現年度分494千円					

予算書頁	229			担当課	財産管理課	
予算科目	款	土木費	項	住宅費	目	住宅管理費
説明欄事業名	004 定住促進住宅管理費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 18 施策 2：市営住宅の適切な管理					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
				県支出金	0 千円	
本年度予算額	4,714 千円			市債	0 千円	
前年度予算額	5,961 千円			その他	4,714 千円	
増減比較	▲1,247 千円			一般財源	0 千円	
事業目的	・ 定住促進住宅の適切な維持管理					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 定住促進住宅(全80戸)の基本的な居住機能を保全 (主な予算) 【修繕料】1,440千円 ・ 定住促進住宅の内装や設備等の維持管理に係る修繕料					
特定財源	建物使用料1,920千円、定住促進住宅使用料現年度分2,794千円					

予算書頁	229・231		担当課	財産管理課		
予算科目	款	土木費	項	住宅費	目	住宅管理費
説明欄事業名	005 社会資本整備総合交付金事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 17：安心安全の確保					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	2,408 千円	
本年度予算額	5,288 千円			県支出金	1,076 千円	
前年度予算額	5,488 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲200 千円			その他	0 千円	
				一般財源	1,804 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和 56 年以前に建てられた木造住宅の耐震診断及び耐震改修の促進 ・ 特定空家等への対策を実施 					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>○特定空家等対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定空家等の措置に関する事項を空家等対策審議会で審議 <p>(主な予算)</p> <p>【空家等対策審議会委員報酬】 60千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空家等対策審議会委員（全構成員15人のうち6人）の報酬 ・ 会議2回分を計上 ・ 積算：弁護士15,000円×1人×2回=30,000円 その他の外部委員2,950円×5人×2回=29,500円 <p>【費用弁償】 15千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空家等対策審議会委員（全構成員15人のうち6人）の費用弁償 ・ 会議2回分を計上 ・ 積算：費用弁償1,200円×6人×2回=14,400円 <p>(事業内容)</p> <p>○耐震診断・耐震改修の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の昭和56年以前の木造住宅を対象として、耐震診断及び耐震改修に要する費用の一部を補助 ・ 木造住宅耐震診断アドバイザーを派遣 <p>(主な予算)</p> <p>【木造住宅耐震診断アドバイザー派遣委託料】 16千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 積算：4,000円×4回=16,000円 <p>【木造住宅耐震診断補助金】 650千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 積算：国45/136 県42/136 市43/136 補助金額136,000円/戸×130/136×5戸=650,000円 <p>【木造住宅耐震改修補助金】 3,450千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 積算：国1/2 県1/4 市1/4 工事費の80%または115万円が上限 補助基本額1,150,000円/戸×3戸=3,450,000円 <p>(事業内容)</p> <p>○危険空家対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 危険空家の除却に要する費用の一部を補助 <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	【危険空家除却補助金】 900千円 ・老朽化等により危険な状態となっている空家の除却に要する費用の一部を補助 ・積算：国1/2 市1/2 工事費の1/3または30万円が上限 補助基本額300,000円/戸×3戸=900,000円
特定財源	社会資本整備総合交付金2,408千円、木造住宅耐震化促進事業費県補助金1,076千円

予算書頁	231・233	担当課	基地・防災対策課
予算科目	款 消防費	項 消防費	目 非常備消防費
説明欄事業名	001 消防団運営事業費		
総合計画	基本目標 4 基本施策 17 施策 4：消防力の確保		
新規事業 の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金 0千円
本年度予算額	69,155千円		県支出金 0千円
前年度予算額	71,269千円		市債 0千円
増減比較	▲2,114千円		その他 11,764千円
			一般財源 57,391千円
事業目的	・消防団の円滑な運営と活動環境整備の推進 ・消防団員確保の推進		
事業内容と 主な予算	(事業内容) ・消防団活動に必要な装備の整備 ・消防団員の福利厚生の充実 (主な予算) 【消防団員報酬】 14,755千円 ・階級に応じた年額報酬 ・積算：団長177,000円×1人=177,000円 副団長128,500円×2人=257,000円 分団長112,000円×3人=336,000円 副分団長92,000円×3人=276,000円 部長74,500円×32人=2,384,000円 班長38,500円×96人=3,696,000円 団員36,500円×209人=7,628,500円 【消防団員出動報酬】 21,012千円 ・出動案件に応じた報酬 ・積算(延べ人数)： 災害出動4時間未満4,000円×700人=2,800,000円 災害出動4時間以上8時間以内8,000円×700人=5,600,000円 警戒出動4時間未満3,000円×200人=600,000円 訓練出動4時間未満3,000円×1,946人=5,838,000円 訓練出動4時間以上8時間以内6,000円×670人=4,020,000円 その他出動4時間未満3,000円×718人=2,154,000円 ※次ページへ続きます。		

事業内容と 主な予算	【消防団員退職報償金】 9,764千円 ・退職における報償金 ・積算：在職5年以上10年未満204,000円×10人＝2,040,000円 在職10年以上15年未満283,000円×10人＝2,830,000円 在職15年以上20年未満358,000円×10人＝3,580,000円 在職20年以上25年未満438,000円×3人＝1,314,000円
特定財源	消防団員等災害補償金2,000千円、消防団員退職報償金9,764千円

予算書頁	233		担当課	基地・防災対策課		
予算科目	款	消防費	項	消防費	目	消防施設費
説明欄事業名	001 消防施設事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 17 施策 4：消防力の確保					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	13,661千円			県支出金	38千円	
前年度予算額	31,272千円			市債	0千円	
増減比較	▲17,611千円			その他	0千円	
				一般財源	13,623千円	
事業目的	・消防資機材の整備推進 ・消防水利、既存消防施設の整備推進					
事業内容と 主な予算	(事業内容) ・消防団の活動に必要な消防資機材・施設の整備 (主な予算) 【消火栓設置負担金】 4,000千円 ・消火栓新設のための負担金 ・積算：2,000,000円×2基＝4,000,000円（中原田・白鳥地区予定） 【消防施設整備支弁金】 337千円 ・消防団詰所の改修に対する補助（補助率1/2、上限300万円） ・積算：第1分団第2部（飯野麓）604,340円×1/2＝302,170円 第2分団第12部（大溝原）69,300円×1/2＝34,650円					
特定財源	地域消防防災活動支援事業費県補助金38千円					

予算書頁	233・235		担当課	基地・防災対策課		
予算科目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
説明欄事業名	001 災害予防対策事業費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 17 施策 2：地域防災力の向上 基本目標 4 基本施策 17 施策 3：災害予防対策の推進					
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	30,125千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	27,721千円			市債	0千円	
増減比較	2,404千円			その他	0千円	
				一般財源	30,125千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災・減災対策の推進 ・ 災害時の応急対応に備えた資機材の整備 ・ 自主防災組織の体制構築、育成など地域防災力の強化 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災・減災対策の推進及び災害時の応急対応に備えた資機材の整備 ・ 避難所開設時に必要な備蓄品の整備 ・ 自主防災組織の強化・育成、防災訓練の充実 ・ 防災情報活用の推進 <p>(主な予算)</p> <p>【自主防災組織設立報償金】500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 積算：50,000円×10組織＝500,000円（設立済54/64自治会） <p>【自主防災組織防災訓練等活動報償金】3,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練を実施した自主防災組織に対し参加者数に応じて交付 ・ ひとつの年度において実施2回目までを対象 ・ 積算：(平均)40,000円/回×(平均回数)延べ80回 <p>【自主防災組織リーダー報償金】307千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災・減災に関する知識・技能向上のための研修参加 ・ 他地区の防災訓練への参画 ・ 積算：2,950円×延べ104人＝306,800円 <p>【消耗品費】3,767千円 うち 1,980千円【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所用折り畳みベッド 19,800円×100台＝1,980,000円 <p>【機械器具類購入費】330千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガス検知器 (H₂S) 79,200円×2台＝158,400円 ・ ガス検知器 (SO₂) 85,800円×2台＝171,600円 					
特定財源						

予算書頁	237			担当課	建設課	
予算科目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
説明欄事業名	003 硫黄山対策費					
総合計画	—					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0千円	
				県支出金	5,000千円	
本年度予算額	10,647千円			市債	0千円	
前年度予算額	0千円			その他	0千円	
増減比較	10,647千円			一般財源	5,647千円	
事業目的	・ 河川の水質改善の実施					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 硫黄山水質改善施設の管理および運用【新規】 (主な予算) 【消耗品費】2,192千円 ・ 中和処理に必要となる石灰石、袋材の材料費 【水質改善施設作業委託料】4,815千円 ・ 石灰石の袋詰め・投入・洗浄および中和水路内の浚渫作業委託料 【水質監視システム使用料】2,280千円 ・ 水質測定機器の運用・点検およびメンテナンス費用 ・ PH(水素イオン濃度)計、EC(電気伝導度)計、WEBカメラの監視システム使用料					
特定財源	硫黄山対策費県補助金5,000千円					

予算書頁	241・243			担当課	学校教育課	
予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
説明欄事業名	003 一貫教育推進事業費					
総合計画	基本目標3 基本施策14 施策2: 幼保小・中・高一貫教育の更なる推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
				県支出金	0千円	
本年度予算額	23,447千円			市債	0千円	
前年度予算額	23,728千円			その他	19,300千円	
増減比較	▲281千円			一般財源	4,147千円	
事業目的	・ 発達の段階に応じた教育の推進 ・ 一貫性のある教育の推進 ・ 幼保小中の滑らかな接続 ・ 地域に貢献する人材の育成					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 「えびの学」を中心とした小中高一貫教育を推進するための研究 ・ キャリア教育の推進 ・ PTA活動及び学校運営協議会の一貫教育に関する推進体制について協議する場の設置 ・ ALT(外国語指導助手)をこども園等及び各小中学校に派遣 ※次ページへ続く。					

事業内容と 主な予算	(主な予算) 【報酬（パートタイム職員分）】8,573千円 ・小中一貫教育推進事業を推進するための非常勤講師の報酬 2,860円×800時間×2人=4,576,000円 ・キャリア教育支援センター長の報酬 8,725円×241日×1人=2,102,725円 ・学校図書館支援員の報酬 7,856円×241日×1人=1,893,296円 【一貫教育推進員等報償金】520千円 ・一貫教育推進員（学力向上研究委員会）の報償金 40,000円×13人（小6人・中5人・高2人）=520,000円 【手数料】1,751千円 ・実用英語技能検定料（中学生対象） （2級）6,900円×16人+（準2級プラス）6,400円×30人+（準2級）6,100円×50人+（3級）5,000円×140人+（4級）2,900円×100人+（5級）2,500円×100人=1,847,400円×0.9=1,662,660円 ・児童英語検定料（小学6年生対象）700円×126人=88,200円 【ALT派遣委託料】9,636千円 ・外国人講師による指導を取り入れ、英語に対する意欲を高めるためのALT（2人）の派遣委託料
	特定財源 えびの市心のふるさと基金繰入金19,300千円

予算書頁	243		担当課	学校教育課	
予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目 事務局費
説明欄事業名	004 3 0 人学級事業費				
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 1: 少人数学級事業等きめ細かな教育の推進				
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	54,457千円			県支出金	0千円
前年度予算額	53,866千円			市債	0千円
増減比較	591千円			その他	41,900千円
				一般財源	12,557千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の全学年における少人数学級編制の実施 ・児童生徒一人ひとりに寄り添ったきめ細かな教育の推進 				
事業内容と 主な予算	(事業内容) ・小中学校全学年で30人学級編制を行うための市費負担臨時教員を任用 ・少人数指導による一人ひとりに寄り添ったきめ細かな教育の推進 (主な予算) 【一般職給（臨時的任用職員）】30,244千円 276,300円×12月×9人=29,840,400円 給料の調整額8,400円×12月×4人=403,200円 【住居手当（臨時的任用職員）】2,484千円 23,000円×12月×9人=2,484,000円 ※次ページへ続く。				

事業内容と 主な予算	【通勤手当（臨時的任用職員）】 832千円 $7,700円 \times 12月 \times 9人 = 831,600円$ 【期末勤勉手当（臨時的任用職員）】 10,687千円 6月・12月支給10,686,593円 【退職手当（臨時的任用職員）】 1,493千円 $165,780円 \times 9人 = 1,492,020円$
特定財源	えびの市心のふるさと基金繰入金41,900千円

予算書頁	243	担当課	学校教育課
予算科目	款 教育費	項 教育総務費	目 事務局費
説明欄事業名	005 飯野高等学校支援事業費		
総合計画	基本目標 3 基本施策 14：学校教育の充実 横断的施策 2：教育移住の推進・飯野高等学校支援		
新規事業 の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金 3,293 千円
本年度予算額	19,704 千円		県支出金 0 千円
前年度予算額	19,814 千円		市債 0 千円
増減比較	▲110 千円		その他 0 千円
			一般財源 16,411 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・飯野高等学校の存続 ・飯野高等学校の魅力向上への寄与 		
事業内容と 主な予算	(事業内容) <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学力向上を支援するための公営塾の運営支援 ・成績優秀な生徒の確保のための支援 ・通学困難な地域からの生徒の確保のための支援 (主な予算) 【報酬（パートタイム職員分）】 2,035千円 <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員の報酬（小中高連携推進支援員） $8,183円 \times 241日 \times 1人 + 62,832円$（時間外勤務分）=2,034,935円 【飯野高等学校学力向上等支援事業補助金】 8,039千円 <ul style="list-style-type: none"> ・公営塾「成銘館」の運営費用（講師報酬等） ・市内中学生を対象に行うセミナーに係る費用 ・漢字検定、英語検定、小論文模試等の受検料費用 ・生徒研修費支援（国外・国内）の費用 【奨学給付金】 7,200千円 <ul style="list-style-type: none"> ・成績が優秀で他の生徒の模範となる生徒に対し、年24万円の奨学金を給付 $20,000円 \times 12月 \times 10人 \times 3学年 = 7,200,000円$ 【通学支援給付金】 1,320千円 <ul style="list-style-type: none"> ・西諸管内の一部及び管外から通学する生徒に対し年6万円の通学費用を給付 $5,000円 \times 12月 \times 22人$（3年生4人+2年生8人+1年生10人）=1,320,000円 		
特定財源	地域未来交付金（地域未来推進型）3,293千円		

予算書頁	243・245		担当課	学校教育課		
予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
説明欄事業名	006 就学支援事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 1: 少人数学級事業等きめ細かな教育の推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	52,106 千円			県支出金	978 千円	
前年度予算額	46,951 千円			市債	0 千円	
増減比較	5,155 千円			その他	33,835 千円	
				一般財源	17,293 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの就学にかかる支援 ・ 不登校の状態にある児童生徒の学校への復帰支援 ・ 教育相談体制の充実 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校の状態にある児童生徒のための教育支援センター(やすらぎ学級)、校内教育支援センターの設置 ・ 不登校等の様々な問題を抱える児童生徒及びその家庭の相談等に応じるスクールソーシャルワーカーの配置 ・ 帰国児童生徒等の日本語への不安解消を図るための日本語指導員の配置 ・ 進学に伴う保護者の負担軽減を図るための奨学金の貸与 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬(パートタイム職員分)】5,491千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会計年度任用職員の報酬(やすらぎ学級指導員、スクールソーシャルワーカー、日本語指導員、校内教育支援センター指導員) ・ やすらぎ学級指導員: 8,881円×230日×1人+17,760円(時間外勤務分)=2,060,390円 ・ スクールソーシャルワーカー: 2,000円×700時間×1人=1,400,000円 ・ 日本語指導員: 1,500円×700時間×1人=1,050,000円 ・ 校内教育支援センター指導員: 1,400円×700時間×1人=980,000円 <p>【緊急支援相談員要請報償金】90千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部スクールソーシャルワーカー等要請のための報償金 5,000円×18時間=90,000円 <p>【奨学金貸付金】24,048千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 義務教育後の進学に伴う保護者の負担軽減を図るための貸付金 ・ 大学等の入学一時金: 50万円以内(12人) ・ 高校: 月額2万円又は1万円(継続4人 新規4人) ・ 高等専門学校: 月額2万4千円又は1万2千円(新規1人) ・ 大学等: 月額4万円又は2万円(継続16人 新規17人) <p>【教育資金融資貸付金】20,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 九州ろうきんと提携して行う教育ローンのための貸付金 					
特定財源	スクールソーシャルワーカー配置事業費県補助金978千円、奨学金貸付金元金収入現年度分13,835千円、教育資金融資貸付金元金収入20,000千円					

予算書頁	245			担当課	学校教育課	
予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
説明欄事業名	007 人権教育推進事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 1: 少人数学級事業等きめ細かな教育の推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	456 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	494 千円				市債	0 千円
増減比較	▲38 千円				その他	0 千円
					一般財源	456 千円
事業目的	・ 人権教育の推進					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 子どもたちの人権作文集の全戸配布 ・ 人権教育関係研修会や人権同和教育研究大会等への参加 ・ えびの市人権教育推進協議会への補助 (主な予算) 【印刷製本費】86千円 ・ 子どもたちの人権作文集の印刷製本費 12.4円×6,300部×1.1=85,932円 【人権教育推進協議会補助金】227千円 ・ えびの市人権教育推進協議会(教職員及び団体等で構成)の活動に対する補助金					
特定財源						

予算書頁	245			担当課	学校教育課	
予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
説明欄事業名	008 学校教育活性化推進事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 2: 幼保・小・中・高一貫教育の更なる推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	491 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	517 千円				市債	0 千円
増減比較	▲26 千円				その他	0 千円
					一般財源	491 千円
事業目的	・ 学校教育の活性化 ・ 教職員の指導力向上					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 教職員の指導力向上を図るための研修会の開催 ・ 教育研究会部会への補助 (主な予算) 【指導力向上研修会報償金】313千円 ・ 臨時講師指導力向上研修会の外部講師への報償金 ・ 積算: 30,000円×10回=300,000円 ・ 市内小中学校教員の指導力向上研修会講師への報償金 ※次ページへ続きます。					

	・積算：2,500円×5回＝12,500円 【教育研究会補助金】70千円 ・教育研究会部会（特別支援教育研究）への補助金
特定財源	

予算書頁	245		担当課	学校教育課		
予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育研究事業費
説明欄事業名	001 教育研究事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 2：幼保・小・中・高一貫教育の更なる推進					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	842千円			県支出金	0千円	
前年度予算額	859千円			市債	0千円	
増減比較	▲17千円			その他	0千円	
				一般財源	842千円	
事業目的	・えびの市教育研究センターの運営					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・えびの市教育研究センター研究員の委嘱 ・えびの市教育研究センター研究員の視察研修の実施 ・教育に関する専門的、技術的事項の調査研究、研究結果の普及 (主な予算) 【教育研究報償金】450千円 ・教育研究センター研究員の報償金 ・積算：50,000円×9人＝450,000円					
特定財源						

予算書頁	247・249		担当課	学校教育課		
予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	小学校管理費
説明欄事業名	001 小学校管理費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 3：教育環境の維持・充実					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	98,927千円			県支出金	1,333千円	
前年度予算額	94,052千円			市債	2,800千円	
増減比較	4,875千円			その他	40千円	
				一般財源	94,754千円	
事業目的	・小学校の適正な管理運営					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・学校の管理運営全般 ・校務支援員、学校用務員、特別支援教育支援員の配置 (主な予算) 【校医等報酬】4,559千円 ・学校医等（内科医・歯科医・眼科医・耳鼻科医・薬剤師）の報酬 ※次ページへ続きます。					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内科医9人（飯野小3人、上江小1人、加久藤小2人、真幸小2人、岡元小1人） 基本給＋管理指導料＋出校給＝1,783,000円 ・歯科医6人（飯野小2人、他各学校1人）基本給＋出校給＝976,000円 ・眼科医5人（各学校1人）基本給＋出校給＝700,000円 ・耳鼻科医5人（各学校1人）基本給＋出校給＝610,000円 ・薬剤師5人（各学校1人）基本給＋出校給＝490,000円 【報酬（パートタイム職員分）】34,103千円、【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】13,809千円、【費用弁償（パートタイム職員通勤手当相当分）】1,564千円 ・校務支援員（4人）、学校用務員（3人）、特別支援教育支援員（11人）、スクール・サポート・スタッフ（1人）の報酬等 【消耗品費】5,257千円、【燃料費】471千円、【光熱水費】22,578千円、【通信運搬費】2,725千円 ・小学校の管理運営に係る経費（※児童用の災害備蓄品非常食を含む） 【児童各種検査委託料】852千円、【教職員健康診断委託料】920千円 ・児童、小学校教職員の学校保健健康診断等に係る委託料 【市旗等作製委託料】189千円 ・各小学校校章旗及び市旗の作製に係る委託料 【電算機器等借上料】6,643千円 ・校務用・教育用ICT機器、ネットワーク設備等に係る借上料 ・センターサーバー等賃貸借（R8.9月更改） $1,724,800円 \times 5月 \times 人数比(12/100) \times 学校数割(5/9) = 574,933円$ $2,171,400円 \times 7月 \times 人数比(11/100) \times 学校数割(5/9) + 412,500円 \times 7月 \times 学校数割(5/9) = 2,533,043円$ ・ネットワーク設備賃貸借（R8.9月更改） $448,250円 \times 5月 \times 学校数割(5/9) = 1,245,139円$ $413,600円 \times 7月 \times 学校数割(5/9) = 1,608,444円$ ・遠隔保守システム賃貸借75,900円×5月×学校数割（5/9）＝210,833円 ・コンピュータウイルス対策ソフトウェア104,500円×4.5校＝470,250円 【学校一般備品購入費】2,226千円 ・小学校の管理運営に係る備品購入費
<p>特定財源</p>	<p>スクール・サポート・スタッフ配置事業費県補助金1,333千円、小学校体育施設使用料30千円、私用電話料10千円、ICT教育環境整備事業債2,800千円</p>

予算書頁	249			担当課	学校教育課
予算科目	款	教育費	項	小学校費	目 小学校管理費
説明欄事業名	002 小学校施設維持補修費				
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 3：教育環境の維持・充実				
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	28,777千円			県支出金	0千円
前年度予算額	58,394千円			市債	0千円
増減比較	▲29,617千円			その他	0千円
				一般財源	28,777千円
事業目的	・ 児童が安全・安心に学べる環境の確保				
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校施設の維持管理、経年劣化等に対する修繕の実施 ・ 普通教室以外の天井照明等のLED化の年次的実施 <p>(主な予算)</p> <p>【修繕料】 10,161千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 天井照明等LED化事業 飯野小学校 (16台2部屋分)、加久藤小学校 (31台2部屋分)、真幸小学校 (24台2部屋分)・各小学校修繕 飯野小学校：手洗い場修繕、体育館通路雨樋修繕、北側フェンス修繕、遊具修繕 (ブランコ) 上江小学校：教室内棚取替修繕、掃除用具箱入修繕、遊具修繕 (すべり台) 真幸小学校：遊具修繕 (高鉄棒) 岡元小学校：遊具修繕 (6欄鉄棒) <p>【環境整備委託料】 6,580千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校内の樹木の剪定伐採等の環境整備に係る委託 ・ 飯野小学校空調設備点検に係る委託【新規】 <p>【設計業務委託料】 5,567千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飯野小家庭科室、加久藤小外国語教室等、真幸小学校外国語教室等の特別教室空調整備に向けた設計業務委託【新規】 <p>【工事請負費】 1,408千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 加久藤小学校プール用排水バルブ取替工事 				
特定財源					

予算書頁	249・251		担当課	学校教育課		
予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	小学校教育振興費
説明欄事業名	001 小学校教育振興費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 1: 少人数学級事業等きめ細かな教育の推進 基本目標 3 基本施策 14 施策 3: 教育環境の維持・充実					
新規事業の有無	—		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	39,013 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	38,851 千円			市債	4,900 千円	
増減比較	162 千円			その他	0 千円	
				一般財源	34,113 千円	
事業目的	・ 小学校の教育の振興					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教材消耗品等の購入 ・ 児童の学習の定着状況を把握、分析に役立てる総合学力調査の実施 ・ 児童1人1台端末整備に伴う教育ICT環境の維持 ・ 校務用及び教育用ICT機器の借上 <p>(主な予算)</p> <p>【消耗品費】 5,284千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各小学校が使用する教材消耗品等に係る消耗品費 <p>【学力調査業務委託料】 713千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の学習の定着状況を把握、分析するために実施する総合学力調査に係る委託料 <p>2教科(1~4年生) 820円×421人=345,220円 4教科(5~6年生) 1,640円×224人=367,360円</p> <p>【ICT支援員派遣委託料】 3,300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICTを活用した授業や機器操作などの支援を行うICT支援員(1人)の派遣委託料 <p>5,940,000円×5/9=3,300,000円</p> <p>【電算機器等借上料】 11,775千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校務用・教育用ICT機器、ネットワーク設備等に係る借上料、センターサーバー等賃貸借 <p>1,724,800円×5月×人数比(88/100)×学校数割(5/9)=4,216,178円 2,171,400円×7月×人数比(89/100)×学校数割(5/9)=7,515,457円</p> <p>授業支援システム賃貸借15,400円×5月×学校数割(5/9)=42,778円</p> <p>【学習者用端末借上料】 4,593千円</p> <p>月額617,243円×12月×人数比(62/100)=4,592,288円</p> <p>【ソフトウェア使用料】 2,277千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タブレット端末で利用する授業支援アプリケーション、学習ドリルソフトウェアの使用料 <p>【学校教材備品購入費】 3,771千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各小学校の学校図書、教材備品に係る備品購入費 					
特定財源	ICT教育環境整備事業債4,900千円					

予算書頁	251			担当課	学校教育課	
予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	小学校教育振興費
説明欄事業名	002 小学校就学援助事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 3：教育環境の維持・充実					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	309 千円
本年度予算額	8,817 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	4,679 千円				市債	0 千円
増減比較	4,138 千円				その他	0 千円
					一般財源	8,508 千円
事業目的	・ 就学困難な児童の保護者に対する就学援助の実施					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 就学困難な児童の保護者に対する学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費、新入学学用品費、オンライン学習通信費の援助 (主な予算) 【要保護及び準要保護児童扶助費】8,197千円 ・ 経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対する扶助費 【特別支援教育就学奨励費扶助費】620千円 ・ 特別支援教育を受ける児童の保護者に対する扶助費					
特定財源	特別支援教育就学奨励費国庫補助金309千円					

予算書頁	251・253			担当課	学校教育課	
予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	中学校管理費
説明欄事業名	001 中学校管理費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 3：教育環境の維持・充実					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	55,802 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	47,629 千円				市債	2,200 千円
増減比較	8,173 千円				その他	40 千円
					一般財源	53,562 千円
事業目的	・ 中学校の適正な管理運営					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 中学校の管理運営全般 ・ 校務支援員、学校用務員、特別支援教育支援員等の配置 (主な予算) 【校医等報酬】3,094千円 ・ 学校医等（内科医・歯科医・眼科医・耳鼻科医・薬剤師）の報酬 内科医6人（飯野中2人、上江中1人、加久藤中2人、真幸中1人） 基本給＋管理指導料＋出校給＝1,152,000円 歯科医4人（各学校1人）基本給＋出校給＝546,000円 眼科医4人（各学校1人）基本給＋出校給＝526,000円 耳鼻科医4人（各学校1人）基本給＋出校給＝496,000円 薬剤師4人（各学校1人）基本給＋出校給＝374,000円 ※次ページへ続きます。					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>【報酬（パートタイム職員分）】11,180千円、【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】4,603千円、【費用弁償（パートタイム職員通勤手当相当分）】377千円</p> <p>・校務支援員（3人）、学校用務員（2人）特別支援教育支援員（1人）の報酬等</p> <p>【消耗品費】3,484千円、【燃料費】418千円、【光熱水費】12,420千円、【通信運搬費】2,085千円</p> <p>・中学校の管理運営に係る経費（※生徒用の災害備蓄品非常食を含む）</p> <p>【生徒各種検査委託料】1,308千円、【教職員健康診断委託料】763千円</p> <p>・生徒、中学校教職員の学校保健健康診断等に係る委託料</p> <p>【市旗等作製委託料】150千円</p> <p>・各中学校校章旗及び市旗の作製に係る委託料</p> <p>【電算機器等借上料】5,304千円</p> <p>・校務用・教育用ICT機器、ネットワーク設備等に係る借上料</p> <p>センターサーバー等賃貸借（R8.9月更改） $1,724,800円 \times 5月 \times 人数比(12/100) \times 学校数割(4/9) = 459,947円$ $2,171,400円 \times 7月 \times 人数比(11/100) \times 学校数割(4/9) + 412,500円 \times 7月 \times 学校数割(4/9) = 2,026,435円$</p> <p>ネットワーク設備賃貸借（R8.9月更改） $448,250円 \times 5月 \times 学校数割(4/9) = 996,111円$ $413,600円 \times 7月 \times 学校数割(4/9) = 1,286,756円$</p> <p>遠隔保守システム賃貸借75,900円×5月×学校数割（4/9）＝168,667円 コンピュータウイルス対策ソフトウェア104,500円×3.5校＝365,750円</p> <p>【学校一般備品購入費】8,136千円</p> <p>・中学校の管理運営に係る備品購入費</p>
<p>特定財源</p>	<p>中学校体育施設使用料30千円、私用電話料10千円、ICT教育環境整備事業債2,200千円</p>

<p>予算書頁</p>	<p>253</p>		<p>担当課</p>	<p>学校教育課</p>	
<p>予算科目</p>	<p>款 教育費</p>	<p>項 中学校費</p>	<p>目</p>	<p>中学校管理費</p>	
<p>説明欄事業名</p>	<p>002 中学校施設維持補修費</p>				
<p>総合計画</p>	<p>基本目標 3 基本施策 14 施策 3：教育環境の維持・充実</p>				
<p>新規事業の有無</p>	<p>新規あり</p>		<p>財源内訳</p>	<p>国庫支出金</p>	<p>0千円</p>
<p>本年度予算額</p>	<p>16,072千円</p>			<p>県支出金</p>	<p>0千円</p>
<p>前年度予算額</p>	<p>19,008千円</p>			<p>市債</p>	<p>0千円</p>
<p>増減比較</p>	<p>▲2,936千円</p>			<p>その他</p>	<p>0千円</p>
<p>事業目的</p>	<p>・生徒が安全・安心に学べる環境の確保</p>				
<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>（事業内容）</p> <p>・中学校施設の維持管理、経年劣化等に対する修繕の実施</p> <p>・普通教室以外の天井照明等のLED化の年次的実施</p> <p>※次ページへ続きます。</p>				

事業内容と 主な予算	<p>(主な予算)</p> <p>【修繕料】 6,919千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 天井照明等LED化事業 飯野中学校(16台2部屋分)、加久藤中学校(12台1部屋分)、真幸中学校(8台2部屋分) 各中学校修繕 飯野中学校：教室棟渡り廊下サッシ取替修繕、生徒玄関前スロープ修繕 加久藤中学校：体育館入り口屋根修繕 真幸中学校：駐輪場屋根修繕 <p>【環境整備委託料】 5,412千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校内の樹木の剪定伐採等の環境整備に係る委託 飯野中学校空調設備点検に係る委託【新規】
特定財源	

予算書頁	253・255		担当課	学校教育課		
予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	中学校教育振興費
説明欄事業名	001 中学校教育振興費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 1：少人数学級事業等きめ細かな教育の推進 基本目標 3 基本施策 14 施策 3：教育環境の維持・充実					
新規事業 の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
本年度予算額	38,695千円			県支出金	1,403千円	
前年度予算額	54,841千円			市債	4,000千円	
増減比較	▲16,146千円			その他	0千円	
				一般財源	33,292千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 中学校の教育の振興 					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材消耗品等の購入 生徒の学習の定着状況を把握・分析するための総合学力調査の実施 生徒 1人1台端末整備に伴う教育ICT環境の維持 校務用・教育用ICT機器等の借上等 <p>(主な予算)</p> <p>【報酬(パートタイム職員分)】 4,224千円</p> <p>【部活動地域展開コーディネーター報償金】 308千円【新規】 3,200円×8日×12月=307,200円</p> <p>【費用弁償(パートタイム職員通勤手当相当分)】 340千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校部活動の指導体制の充実を図るために配置する部活動指導員(6人)の報酬等 1時間当たり1,600円×440時間×6人=4,224,000円 <p>【消耗品費】 4,790千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 各中学校が使用する教材消耗品等や教師用指導書などに係る消耗品費 <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	<p>【学力調査業務委託料】603千円 ・生徒の学習の定着状況を把握、分析するために実施する総合学力調査に係る委託料 5教科（1～2年生）2,050円×294人＝602,700円</p> <p>【ICT支援員派遣委託料】2,640千円 ・ICTを活用した授業や機器操作などの支援を行うICT支援員（1人）の派遣委託料 5,940,000円×4/9＝2,640,000円</p> <p>【電算機器等借上料】9,420千円 ・校務用・教育用ICT機器、ネットワーク設備等に係る借上料・センターサーバー等賃貸借 センターサーバー等賃貸借 1,724,800円×5月×人数比（88/100）×学校数割（4/9）＝3,372,942円 2,171,400円×7月×人数比（89/100）×学校数割（4/9）＝6,012,365円 授業支援システム賃貸借15,400円×5月×学校数割（4/9）＝34,222円</p> <p>【学習者用端末借上料】2,815千円 月額617,243円×12月×人数比（38/100）＝2,814,628円</p> <p>【ソフトウェア使用料】1,547千円 ・タブレット端末で利用する授業支援アプリケーション、学習ドリルソフトウェアの使用料</p> <p>【学校教材備品購入費】2,854千円 ・各中学校の学校図書、教材備品に係る備品購入費</p> <p>【中学校部活動等生徒大会参加費補助金】1,800千円 ・中学校を代表して、生徒が大会に参加する経費に対する補助金</p>
特定財源	部活動指導員配置事業費県補助金1,344千円、部活動地域連携・地域移行体制構築支援事業費補助金59千円、ICT教育環境整備事業債4,000千円

予算書頁	255			担当課	学校教育課
予算科目	款	教育費	項	中学校費	目 中学校教育振興費
説明欄事業名	002 中学校就学援助事業費				
総合計画	基本目標 3 基本施策 14 施策 3：教育環境の維持・充実				
新規事業の有無	—	財源内訳	国庫支出金	533 千円	
本年度予算額	9,750 千円		県支出金	0 千円	
前年度予算額	6,674 千円		市債	0 千円	
増減比較	3,076 千円		その他	0 千円	
			一般財源	9,217 千円	
事業目的	・就学困難な生徒の保護者に対する就学援助の実施				
事業内容と 主な予算	<p>（事業内容）</p> <p>・就学困難な生徒の保護者に対する学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、体育実技用具費、医療費、新入学学用品費、オンライン学習通信費の援助</p> <p>※次ページへ続きます。</p>				

事業内容と 主な予算	(主な予算) 【要保護及び準要保護生徒扶助費】8,739千円 ・ 経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対する扶助費 【特別支援教育就学奨励費扶助費】1,011千円 ・ 特別支援教育を受ける生徒の保護者に対する扶助費
特定財源	要保護児童生徒就学援助費国庫補助金30千円、特別支援教育就学奨励費国庫補助金503千円

予算書頁	257・259	担当課	社会教育課
予算科目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費
説明欄事業名	003 社会教育振興費		
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 2：生涯学習・青少年健全育成の推進		
新規事業 の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金 0千円
本年度予算額	4,612千円		県支出金 0千円
前年度予算額	4,514千円		市債 0千円
増減比較	98千円		その他 0千円
			一般財源 4,612千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭教育及び子育て支援事業の推進 ・ 生きがいつくり事業の推進 ・ 社会教育関係団体の支援 		
事業内容と 主な予算	(事業内容) ・ 学校・家庭・地域との連携、心豊かな子ども達の育成に係る各種研修会や講演会等学習の場の提供 ・ 高齢者の生きがいつくり及び社会参画推進のための学習の場の提供 ・ 社会教育関係団体への活動支援の実施 (主な予算) 【報酬(パートタイム職員分)】1,691千円 【期末勤勉手当(パートタイム職員分)】634千円 【費用弁償(パートタイム職員通勤手当相当分)】51千円 ・ 社会教育指導員(1人)の報酬等 【社会教育振興事業報償金】427千円 ・ 各種講座等に係る謝金 ・ 親育て講座講師謝金 ・ 積算：100,000円×1回=100,000円 ・ 市民大学講座講師謝金 ・ 積算：15,000円×9講座=135,000円 ・ 女性学級講師謝金 ・ 積算：5,000円×3回×3地区=45,000円 ・ こどもふれあい広場報償金 ・ 積算：10,000円×2団体×2日+10,000円×4団体×1日+5,000円×4人=100,000円 ※次ページへ続きます。		

事業内容と 主な予算	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい体験講座（文化の杜まつり） ・積算：15,000円×2人＝30,000円 ・家庭教育標語受賞者報償金（図書カード） 積算：3,000円×1枚＋2,000円×3枚＋1,000円×8枚＝17,000円 【印刷製本費】552千円 ・家庭教育カレンダー ・積算：415円×1,100部×1.1＝502,150円 ・人権講演会用チラシ代49,610円 【家庭教育学級運営委託料】250千円 ・家庭教育学級への運営委託料 ・積算：25,000円×10学級＝250,000円 【婦人連絡協議会運営補助金】210千円 ・えびの市地域婦人連絡協議会に対する運営補助金 【PTA連絡協議会運営補助金】108千円 ・えびの市PTA連絡協議会に対する運営補助金
特定財源	

予算書頁	259	担当課	社会教育課	
予算科目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費	
説明欄事業名	004 生涯学習事業費			
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 2：生涯学習・青少年健全育成の推進			
新規事業 の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	1,762千円		県支出金	0千円
前年度予算額	2,871千円		市債	0千円
増減比較	▲1,109千円		その他	0千円
			一般財源	1,762千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の推進 ・各種講座の提供 			
事業内容と 主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン講座の実施 ・各種講座の実施 <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【生涯学習事業報償金】1,506千円 ・生涯学習企画委員会議出会報償金 ・積算：2,950円×6人×2回＝35,400円 ・生涯学習発表及び表彰に係る報償金 ・積算：発表者謝礼60,000円＋受賞者記念品34,000円＝94,000円 ・パソコン講座謝金 積算：3講座×4回×8,000円×12月＝1,152,000円 ・生涯学習講座講師謝金 ・積算：4講座×8回×5,000円＋2講座×4回×8,000円＝224,000円 			
特定財源				

予算書頁	259			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目 社会教育総務費	
説明欄事業名	005 青少年健全育成事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 2：生涯学習・青少年健全育成の推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	1,722 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	1,753 千円				市債	0 千円
増減比較	▲31 千円				その他	0 千円
					一般財源	1,722 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の心身ともに健やかでたくましい人材育成 ・ 青少年健全育成に関わる市民団体の活動支援 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成人式の開催 ・ 青少年体験活動の実施 ・ 市民団体が企画する事業支援 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【青少年育成報償金】 157千円 ・ 青少年体験活動講師謝礼金等 【成人式報償金】 420千円 ・ 成人式開催に係る報償金 ・ アトラクションに係る報償金100,000円 ・ 記念品代 ・ 積算：2,000円×140人＝280,000円 ・ 実行委員へのお礼（田の神さあ商品券） ・ 積算：5,000円×8人＝40,000円 【成人式しおり作成委託料】 77千円 ・ 成人式しおり（400部）の作成委託料 【青少年体験活動委託料】 90千円 ・ 農業体験事業委託 積算：日帰り体験6,000円×15人＝ 90,000円 【ヒカリテラスイベント補助金】 700千円 ・ えびのヒカリテラス実行委員会に対する補助金 					
特定財源						

予算書頁	259・261			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
説明欄事業名	006 地域学校協働活動事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 2：生涯学習・青少年健全育成の推進					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	6,214千円				県支出金	0千円
前年度予算額	5,833千円				市債	0千円
増減比較	381千円				その他	0千円
					一般財源	6,214千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校を核とした地域づくりの推進 ・ 地域と学校の連携・協働の推進 					
事業内容と主な予算	(事業内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域と学校が連携・協働して活動する体制づくりの推進 ・ ボランティアの活用・人材発掘 ・ 学校教育と連携したキャリア教育の推進 (主な予算) 【報酬(パートタイム職員分)】4,171千円 【期末勤勉手当(パートタイム職員分)】1,599千円 【費用弁償(パートタイム職員通勤手当相当分)】75千円 ・ 地域学校協働活動推進員(2人)の報酬等					
特定財源						

予算書頁	261			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	集会所運営費
説明欄事業名	001 集会所運営費					
総合計画	基本目標 4 基本施策 20 施策 2：人権意識の高揚					
新規事業の有無	新規あり			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	2,604千円				県支出金	0千円
前年度予算額	824千円				市債	0千円
増減比較	1,780千円				その他	2千円
					一般財源	2,602千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権・同和教育の推進 					
事業内容と主な予算	(事業内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ 藍染教室を中心とする学習会の支援 ・ 集会所の管理 (主な予算) 【修繕料】1,754千円 ・ 一般修繕料100,000円 ・ みどり集会所照明取替修繕(LED化)1,079,100円【新規】 ・ 北岡松集会所照明取替修繕(LED化)574,640円【新規】					
特定財源	土地使用料2千円					

予算書頁	261・263		担当課	社会教育課		
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化振興費
説明欄事業名	001 文化振興事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 3：芸術文化の振興と文化財の保護と活用					
新規事業の有無	新規あり		財源内訳	国庫支出金	0 千円	
本年度予算額	6,365 千円			県支出金	0 千円	
前年度予算額	6,934 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲569 千円			その他	3,453 千円	
				一般財源	2,912 千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の文化芸術に対する意識の高揚を図る事業の実施 ・地域文化の振興・継承を図る事業の実施 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主文化事業の実施など市民が文化芸術に触れ合う機会の創出 ・個人又は団体への補助事業の実施 ・黒木和雄記念室（仮称）の設置 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【文化活動事業等報償金】410千円 ・文化活動事業の出演者等に対する報償金390千円 ・宮日総合美術展開催に伴う協賛金20千円 【自主文化事業委託料】2,872千円 ・自主文化事業（保育施設及び小中学校巡回訪問事業等を含む）に伴う公演等委託料872千円 ・市民参加型舞台公演企画運営業務委託料（第九公演）2,000千円 【設計等委託料】480千円 ・黒木和雄記念室（仮称）設置に伴う設計等委託料【新規】 【文化活動事業推進等補助金】361千円 ・芸術文化の振興、加盟団体の育成及び「文化フェスティバル」、「芸能まつり」等の文化活動事業を実施するえびの市芸術文化協会に対する補助金 【郷土芸能保存連合会補助金】530千円 ・郷土芸能保存連合会加盟団体が実施する活動（保存会の運営、各地区での披露、教育支援、市行事での披露）に対する補助金 【文化振興補助金】200千円 ・九州大会又は全国大会出場者に対する補助金 					
特定財源	文化振興基金繰入金2,136千円、文化事業入場料1,317千円					

予算書頁	263			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化振興費
説明欄事業名	002 文化財保護管理事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 3：芸術文化の振興と文化財の保護と活用					
新規事業の有無	新規あり			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	6,288千円				県支出金	42千円
前年度予算額	4,091千円				市債	0千円
増減比較	2,197千円				その他	2,766千円
					一般財源	3,480千円
事業目的	・文化財保護に関する諸施策の推進					
事業内容と主な予算	<p>(主な予算)</p> <p>【県指定文化財管理委託料】887千円</p> <p>・県指定史跡等(榎田関跡、板碑、木崎原古戦場跡、飯野のイチョウ・真幸村古墳、飯野村古墳、小木原古墳)の維持管理</p> <p>【市指定文化財管理委託料】823千円</p> <p>・市指定史跡(飯野城跡、加久藤城跡、鶴寿丸の墓)の維持管理158千円</p> <p>・市指定有形文化財「宗江院墓石群」敷地内の支障木伐採665千円【新規】</p> <p>【国登録有形文化財管理委託料】365千円</p> <p>・「えびの駅」トイレ等施設管理委託料</p> <p>【島内古墳管理委託料】245千円</p> <p>・横穴式石室系板石積石棺墓の維持管理</p> <p>【文化財補修補助金】2,766千円</p> <p>・市指定有形文化財「白鳥神社諸建造物」の老朽化に伴う改修補助金【新規】</p>					
特定財源	県指定文化財保護費県補助金42千円、えびの市森林環境譲与税基金繰入金2,766千円					

予算書頁	263・265・267			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化センター運営費
説明欄事業名	001 文化センター運営事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 1：社会教育・体育施設の適正管理					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	41,952千円				県支出金	0千円
前年度予算額	44,239千円				市債	0千円
増減比較	▲2,287千円				その他	2,467千円
					一般財源	39,485千円
事業目的	・生涯学習や文化芸術振興の拠点施設としての適正な維持管理と利用促進					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <p>・文化センター施設の運営及び設備等の維持管理</p> <p>(主な予算)</p> <p>【報酬(パートタイム職員分)】3,985千円</p> <p>【期末勤勉手当(パートタイム職員分)】1,535千円</p> <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	<p>【費用弁償（パートタイム職員通勤手当相当分）】101千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化センター清掃業務を行う会計年度任用職員（2人）の報酬等 <p>【修繕料】4,293千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理等に伴う修繕料2,000千円 ・ホール空調設備修繕1,652千円 ・電気設備修繕641千円 <p>【樹木伐採委託料】645千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化センター庭園の支障木伐採に係る委託料
特定財源	文化センター使用料2,404千円、建物使用料25千円、自動販売機等電気料38千円

予算書頁	267	担当課	社会教育課
予算科目	款 教育費	項 社会教育費	目 図書館費
説明欄事業名	001 図書館管理運営事業費		
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 2：生涯学習・青少年健全育成の推進		
新規事業 の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金 0千円
本年度予算額	50,622千円		県支出金 0千円
前年度予算額	49,811千円		市債 0千円
増減比較	811千円		その他 3,936千円
			一般財源 46,686千円
事業目的	・ 図書資料の収集整備及び図書館機能の充実・発揮による市民の教育・文化の振興		
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者による図書館の運営管理（指定管理期間：令和6年度～令和10年度） <p>(主な予算)</p> <p>【修繕料】700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リスク分担に基づく修繕料 700千円 <p>【図書館管理業務委託料】45,728千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ えびの市民図書館の指定管理料 <p>【図書管理システム等借上料】4,122千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書管理システム（令和8年9月30日まで） ・ 積算：月額229,620円×1.1×6か月＝1,515,492円 ・ 読書通帳機器（令和8年9月30日まで） ・ 積算：月額21,250円×1.1×6か月＝140,250円 <p>図書管理システム利用料及び機器借上料（読書通帳機・保守料含む）（令和8年10月1日～60月）</p> <p>総額24,662,220円/60月×6月＝2,466,222円</p>		
特定財源	宮崎県市町村振興協会市町村交付金 3,936千円		

予算書頁	267			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	資料館運営費
説明欄事業名	001 歴史民俗資料館運営事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 3：芸術文化の振興と文化財の保護と活用					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	21,406千円				県支出金	0千円
前年度予算額	21,406千円				市債	0千円
増減比較	0千円				その他	19,600千円
					一般財源	1,806千円
事業目的	・各種文化財の鑑賞、講座等学習機会の提供による市民の教育・文化の振興					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・指定管理者による資料館の運営管理（指定管理期間：令和6年度～令和10年度） (主な予算) 【修繕料】500千円 ・リスク分担に基づく修繕料 500千円 【歴史民俗資料館管理業務委託料】20,724千円 ・えびの市歴史民俗資料館の指定管理料 【環境調査分析委託料】182千円 ・展示室及び第1収蔵庫の環境を調査分析する委託料					
特定財源	えびの市心のふるさと基金繰入金19,600千円					

予算書頁	269			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	埋蔵文化財緊急調査事業費
説明欄事業名	001 埋蔵文化財緊急調査事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 3：芸術文化の振興と文化財の保護と活用					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	1,689千円				県支出金	0千円
前年度予算額	1,385千円				市債	0千円
増減比較	304千円				その他	0千円
					一般財源	1,689千円
事業目的	・埋蔵文化財保護に関する諸施策の推進					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・埋蔵文化財保護に係る事業の実施 ・関係機関等との連絡調整 ・周知の埋蔵文化財包蔵地内における確認・試掘調査等の実施 (主な予算) 【発掘作業員報償金】222千円 ・試掘調査等に従事する発掘作業員の報償金 ※次ページへ続きます。					

事業内容と 主な予算	【機械器具等借上料】 285千円 ・ 試掘調査に伴う機械借上料 【パーソナルコンピュータ等借上料】 357千円 ・ 埋蔵文化財事務に伴うデータ管理用のパソコン借上料 【デジタルカメラ購入費】 94千円 ・ 発掘調査等で使用するデジタルカメラの更新費用
特定財源	

予算書頁	269		担当課	社会教育課		
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	埋蔵文化財緊急調査事業費
説明欄事業名	002 埋蔵文化財緊急調査事業費（保存処理）					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 3：芸術文化の振興と文化財の保護と活用					
新規事業 の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	4,797 千円	
本年度予算額	9,692 千円			県支出金	459 千円	
前年度予算額	9,823 千円			市債	0 千円	
増減比較	▲131 千円			その他	0 千円	
				一般財源	4,436 千円	
事業目的	・ 後世にわたる市の貴重な文化財資料の良好な保存					
事業内容と 主な予算	（事業内容） ・ 埋蔵文化財発掘調査出土品の保存処理 （主な予算） 【遺物保存処理委託料】 7,528千円 ・ 国指定重要文化財「宮崎県島内地下式横穴墓群出土品」（計28点） 5,944千円 ・ 島内地下式横穴墓群第139号墓出土品（計2点） 1,584千円 【遺物分析調査委託料】 855千円 ・ 島内地下式横穴墓群第139号墓出土品を分析調査する委託料					
特定財源	埋蔵文化財緊急調査事業費国庫補助金4,797千円、埋蔵文化財緊急調査事業費県補助金459千円					

予算書頁	269・271			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目 埋蔵文化財緊急調査事業費	
説明欄事業名	003 埋蔵文化財緊急調査事業費（畑かん事業発掘調査）					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 3：芸術文化の振興と文化財の保護と活用					
新規事業の有無	—			財 源 内 訳	国庫支出金	632 千円
本年度予算額	20,034 千円				県支出金	18,555 千円
前年度予算額	40,903 千円				市債	0 千円
増減比較	▲20,869 千円				その他	0 千円
					一般財源	847 千円
事業目的	・本市埋蔵文化財包蔵地内において計画中の土地開発行為（畑かん事業）に伴う発掘調査等の実施					
事業内容と主な予算	<p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑かん事業に伴う緊急発掘調査の出土品整理業務の実施（大河平地区土取遺跡・桜野遺跡） <p>（主な予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> 【報酬（パートタイム職員分）】9,146千円 【期末勤勉手当（パートタイム職員分）】3,487千円 【社会保険料】1,267千円 【職員共済組合負担金（パートタイム職員分）】855千円 【費用弁償（パートタイム職員通勤手当相当分）】202千円 ・大河平地区土取遺跡・桜野遺跡の出土品整理業務等に従事する会計年度任用職員（4人）の報酬等 【印刷製本費】2,640千円 ・えびの市埋蔵文化財発掘調査報告書第66集『土取遺跡・桜野遺跡』の印刷製本費（300部） 【出土品自然科学分析委託料】2,192千円 ・大河平地区土取遺跡・桜野遺跡の出土品自然科学分析委託料 					
特定財源	埋蔵文化財緊急調査事業費国庫補助金632千円、埋蔵文化財緊急調査事業費県補助金190千円、埋蔵文化財緊急調査事業費委託金18,365千円					

予算書頁	271			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館・資料館費
説明欄事業名	001 図書館・資料館改修事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 1：社会教育・体育施設の適正管理					
新規事業の有無	新規あり			財源内訳	国庫支出金	16,551 千円
本年度予算額	22,192 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	63,258 千円				市債	5,000 千円
増減比較	▲41,066 千円				その他	0 千円
					一般財源	641 千円
事業目的	・ 図書館・資料館の適正な維持管理					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ 図書館・資料館の老朽化に伴う改修工事の実施 (主な予算) 【外壁等劣化調査業務委託料】583千円 ・ 外壁の劣化状況等を把握するための調査委託料【新規】 【工事請負費】21,020千円 ・ 屋内屋外トイレ改修工事【新規】					
特定財源	防衛施設周辺民生安定施設整備事業費国庫補助金16,551千円、図書館・資料館改修事業債5,000千円					

予算書頁	271・273			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	保健体育総務費
説明欄事業名	002 スポーツ推進事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 4：スポーツの振興					
新規事業の有無	—			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	12,098 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	12,635 千円				市債	0 千円
増減比較	▲537 千円				その他	0 千円
					一般財源	12,098 千円
事業目的	・ 生涯スポーツの推進					
事業内容と主な予算	(事業内容) ・ スポーツ推進委員活動支援、スポーツ協会及びスポーツイベント等への補助、高齢者スポーツの推進 (主な予算) 【えびの市スポーツ協会補助金】7,999千円 ・ 組織強化及び加盟団体の育成、競技力向上及び「みやざき県民総合スポーツ祭」、「宮崎縣市町村対抗駅伝競走大会」等のスポーツイベントに対する応援・協力を行うえびの市スポーツ協会に対する補助金 【スポーツ振興補助金】1,000千円 ・ 九州大会又は全国大会出場者に対する補助金					
特定財源						

予算書頁	273			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	保健体育総務費
説明欄事業名	003 国民スポーツ大会事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 4：スポーツの振興					
新規事業の有無	新規あり			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	43,951 千円				県支出金	14,304 千円
前年度予算額	5,094 千円				市債	0 千円
増減比較	38,857 千円				その他	0 千円
					一般財源	29,647 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 令和9年度第81回国民スポーツ大会の宮崎県開催に伴う本市でのボクシング競技開催に向けた事業の推進 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和9年度の国民スポーツ大会に向けた事業の推進 国民スポーツ大会の予行と開催の機運醸成のため、令和8年11月にリハーサル大会として同規模の全国大会を実施 <p>(主な予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【時間外勤務手当等】1,854千円【新規】 リハーサル大会に係る実施本部係員を含む 【日本のひなた宮崎国スポえびの市実行委員会負担金】42,097千円【新規】 両大会を安全かつ円滑に開催するために必要な、以下の費用を含む負担金 <ul style="list-style-type: none"> 既存施設を活用しリハーサル大会を開催する会場を設営するための会場等設営委託料 計画に基づき整備する競技用具、競技運営用品購入費 グッズや表示物の作製委託料や、両大会への市民参加を促すための各種活動に必要な消耗品費等 					
特定財源	日本のひなた宮崎国スポ競技別リハーサル大会運営費県補助金14,304千円					

予算書頁	273			担当課	社会教育課	
予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費
説明欄事業名	001 体育施設管理事業費					
総合計画	基本目標 3 基本施策 15 施策 1：社会教育・体育施設の適正管理					
新規事業の有無	新規あり			財源内訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	79,883 千円				県支出金	0 千円
前年度予算額	69,054 千円				市債	0 千円
増減比較	10,829 千円				その他	51,599 千円
					一般財源	28,284 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 体育施設の適正な施設の維持管理 					
事業内容と主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体育施設の適正な維持管理 指定管理者による体育施設の管理運営（指定管理期間：令和6年度～令和8年度） <p>※次ページへ続きます。</p>					

事業内容と 主な予算	<p>(主な予算)</p> <p>【修繕料】10,141千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスク分担に基づく修繕料 2,000,000円 ・えびの市民体育館壁張替修繕 8,141,000円【新規】 <p>【体育施設管理業務委託料】54,390千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設(13施設)の指定管理料 <p>【樹木伐採委託料】1,072千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスク分担に基づく体育施設の樹木伐採 500,000円 ・王子原運動公園の樹木を伐採する委託料 572,000円 <p>【工事請負費】10,153千円【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えびの市民体育館トイレ改修工事 8,173,000円 ・えびの市民体育館非常放送設備更新工事 1,980,000円 <p>【草刈機購入費】1,631千円【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗用モア 1,295,000円 ・牽引式スーパ 184,000円 ・アルミブリッジ 66,000円 ・刈払機 86,000円
特定財源	建物使用料96千円、土地使用料3千円、えびの市心のふるさと基金繰入金51,500千円

予算書頁	275・277		担当課	学校教育課		
予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費
説明欄事業名	002 防災食育センター管理事業費					
総合計画	基本目標3 基本施策14 施策4：安全でおいしい学校給食の提供					
新規事業の有無	—		財 源 内 訳	国庫支出金	0千円	
				県支出金	0千円	
本年度予算額	181,190千円			市債	0千円	
前年度予算額	170,267千円			その他	19千円	
増減比較	10,923千円			一般財源	181,171千円	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・防災食育センターの適正な管理運営 ・小中学生の学校給食費無償化事業に伴う補助 					
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平常時の市内小中学校の学校給食及び非常時の応急給食に影響がないよう、衛生面に配慮した適正な維持管理運営を実施 ・小中学生の学校給食費無償化事業の実施 <p>(主な予算)</p> <p>【調理搬送業務委託料】61,034千円</p> <p>学校給食等の調理搬送業務を民間委託で行うための委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年4月から令和8年7月まで 4,270,000円×1.10×4月=18,788,000円 ・令和8年8月から令和9年3月まで (4,787,500円×1.10×8月)+廃棄物手数料115,200円=42,245,200円 <p>※次ページへ続きます。</p>					

<p>事業内容と 主な予算</p>	<p>【学校給食費無償化事業補助金】 74,460千円 小中学生の学校給食費無償化事業を行うための補助金 積算：＜小学生分＞ 41,005,800円 ・えびの市立小学校在籍者分：40,809,600円（1食単価：327円） ・特別支援学校小学部通学者分：196,200円 積算：＜中学生分＞ 33,454,000円 ・えびの市立中学校在籍者分：32,909,400円（1食単価：389円） ・特別支援学校中学部通学者分：544,600円</p>
<p>特定財源</p>	<p>土地使用料1千円、自動販売機等電気料18千円</p>

(債務負担行為) 予算書 7 頁

事 項	期 間	限度額
生活路線運行費補助金	令和 9 年度	宮崎交通株式会社の生活路線バス（京町～えびの市役所～小林）の運行に必要な経費から、生活路線バスに係る運賃収入、国・県から交付された補助金、小林市が支払う補助金を控除した額
<p>(説明) 【担当課：企画課】 京町～えびの市役所～小林のバス路線の運行について、令和 8 年 10 月から令和 9 年 9 月までの期間に対し運行補助を行うもの。</p>		
事 項	期 間	限度額
ごみ収集運搬業務委託	令和 9 年度	2,941 千円
<p>(説明) 【担当課：市民環境課】 ごみ収集運搬業務について、令和 7 年度から令和 9 年度の契約期間において、物価高騰に伴い、令和 9 年度分の委託料を増額する必要があるため、債務負担行為を設定するもの。</p>		
事 項	期 間	限度額
みやざきの農を支えるひなた資金利子補給補助金	令和 9 年度から 令和 14 年度まで	2,959 千円
<p>(説明) 【担当課：畜産農政課】 急激な経済変動又は伝染病などの影響により、資金繰りに支障をきたすおそれがある市内農林畜産業経営体に対して、当該資金融資の利子の一部を支援するもの。</p>		
事 項	期 間	限度額
飯野高等学校支援事業	令和 9 年度から 令和 11 年度まで	9,000 千円
<p>(説明) 【担当課：学校教育課】 令和 9 年度の飯野高等学校支援事業の実施に伴い、令和 8 年度中に募集を行うもの。</p>		
事 項	期 間	限度額
小学新 1 年生防災ヘルメット購入事業	令和 9 年度	449 千円
<p>(説明) 【担当課：学校教育課】 令和 9 年度に小学校へ入学する新 1 年生への入学祝として防災ヘルメットを購入するもの。</p>		
事 項	期 間	限度額
えびの市防災食育センター調理搬送業務委託	令和 9 年度から 令和 11 年度まで	156,054 千円
<p>(説明) 【担当課：学校教育課】 防災食育センターの調理搬送業務については、業務の性質上、多くの人員確保が必要なこと、また、技術面での習得期間が必要なこと等から、複数年での委託契約が望ましいため。 なお、プロポーザル等の結果により、委託事業者に変更が生じた場合を想定し、引継ぎを夏休み期間中にスムーズに行えるよう、委託開始日を 8 月 1 日、終了日を 3 年後の 7 月 31 日とするもの。</p>		

特 別 会 計

会計名	国民健康保険特別会計		担当課	健康保険課
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 1：健康（幸）づくりの推進 基本目標 1 基本施策 2 施策 2：健康の増進			
新規事業の有無	新規あり	財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	2,757,363 千円		県支出金	2,092,433 千円
前年度予算額	2,822,247 千円		市債	0 千円
増減比較	▲64,884 千円		その他	664,930 千円
			一般財源	0 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民健康保険被保険者の疾病・負傷、出産及び死亡などに対して必要な保険給付と保険税の賦課徴収業務等の実施 ・ 国民健康保険被保険者の疾病予防を推進するための保健事業等の実施 			
事業内容と主な予算	<p>【総務費】 72,624千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総務管理費 69,775千円 （一般管理費） 62,056千円 国民健康保険事業の運営に係る人件費及び事務費 （団体負担金） 2,911千円 宮崎県国民健康保険団体連合会への各種負担金 （医療費適正化特別対策事業費） 4,808千円 医療費適正化特別対策事業に要する経費 ・ 徴税費 2,658千円 国民健康保険税の賦課徴収事務に係る経費 ・ 運営協議会費 191千円 国民健康保険事業の運営に関する協議会の運営に係る経費 <p>【保険給付費】 2,059,101千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 療養諸費 1,764,783千円 （一般被保険者療養給付費） 1,752,362千円 被保険者の疾病・負傷等の診療に係る給付費 （一般被保険者療養費） 6,839千円 補装具作製、柔道整復施術等に係る給付費 （審査支払手数料） 5,582千円 宮崎県国民健康保険団体連合会によるレセプト審査等に係る手数料 ・ 高額療養費 287,135千円 世帯の所得状況に応じ、一月当たりの自己負担限度額を超えた場合に係る給付費 ・ 移送費 1千円 医師の判断により、緊急やむを得ず医療機関を転院等した場合に係る給付費 ・ 出産育児諸費 6,000千円 被保険者の分娩に伴う出産育児一時金（50万円×12件） ・ 葬祭諸費 860千円 被保険者の死亡に伴う葬祭費（2万円×43件） ・ 高額介護合算療養費 322千円 世帯の所得状況に応じ、一年間の医療保険と介護保険の合算額が自己負担限度額を超えた場合に係る給付費 <p>【国民健康保険事業費納付金】 580,629千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県が保険給付を行う財源として必要となる納付金 ・ 医療給付費分 407,671千円 ・ 後期高齢者支援金分 121,607千円 <p>※次ページへ続きます。</p>			

<ul style="list-style-type: none"> ・介護納付金分 39,527千円 ・子ども・子育て支援納付金分11,824千円【新規】 【保健事業費】 37,209千円 ・保健事業費5,647千円 はり・きゆう・マッサージ等施術費用助成及び人間ドック受診補助事業に係る経費 ・特定健康診査等事業費 31,562千円 40歳から75歳未満の被保険者を対象とする特定健康診査実施及び特定健康診査実施率向上を目的として実施する30歳代健康診査に係る経費 【諸支出金】 7,299千円 ・償還金及び還付加算金 1,473千円 (保険税還付金) 1,472千円 保険税の過誤納等により発生する保険税還付金 (償還金) 1千円 過年度に係る県支出金の補助及び交付金確定に伴う償還金 ・繰出金 5,826千円 一般会計で実施している各種検診に伴う国民健康保険被保険者受診分の経費に係る一般会計繰出金 【基金積立金】 1千円 前年度決算剰余金等の基金積立金 【予備費】 500千円

会計名	後期高齢者医療特別会計	担当課	健康保険課
総合計画	基本目標 1 基本施策 2 施策 1：健康（幸）づくりの推進 基本目標 1 基本施策 2 施策 2：健康の増進		
新規事業の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金 0千円
本年度予算額	757,746千円		県支出金 0千円
前年度予算額	732,536千円		市債 0千円
増減比較	25,210千円		その他 757,746千円
			一般財源 0千円
事業目的	・ 後期高齢者医療制度の被保険者（75歳以上又は65歳以上で一定以上の障がいのあるもの）の医療費等に係る市町村負担金の支出、各種手続業務及び保険料の徴収業務等の実施		
事業内容と 主な予算	<p>【総務費】 14,383千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総務管理費 13,327千円 後期高齢者医療制度の運営に係る人件費及び事務費 ・ 徴収費 1,056千円 後期高齢者医療保険料の徴収事務（保険料決定通知書及び納付書送付等）に係る経費 <p>【後期高齢者医療広域連合納付金】 742,762千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 療養給付費等負担金 337,921千円 被保険者の療養給付費に係る一般会計からの繰入金を宮崎県後期高齢者医療広域連合へ納付する負担金 ・ 保険料負担金 259,528千円 徴収した保険料を宮崎県後期高齢者医療広域連合へ納付する負担金 ・ 保険基盤安定負担金 129,129千円 保険料の軽減措置に係る一般会計からの繰入金を宮崎県後期高齢者医療広域連合へ納付する負担金 ・ 共通経費負担金 12,010千円 宮崎県後期高齢者医療広域連合の運営に係る共通経費について、一般会計からの繰入金を宮崎県後期高齢者医療広域連合へ納付する負担金 ・ 機器利用負担金 4,174千円 宮崎県後期高齢者医療広域連合が設置している後期高齢者医療システム利用に係る経費について、一般会計からの繰入金を宮崎県後期高齢者医療広域連合へ納付する負担金 <p>【諸支出金】 601千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 償還金及び還付加算金 600千円 保険料の過誤納等により発生する保険料還付金 ・ 繰出金 1千円 前年度決算剰余金に係る一般会計繰出金 		

会計名	介護保険特別会計（保険事業勘定）		担当課	介護保険課
総合計画	基本目標 1 基本施策 3 施策 2：地域包括ケアシステムの深化・推進			
新規事業の有無	新規あり	財 源 内 訳	国庫支出金	828,953 千円
			県支出金	437,911 千円
本年度予算額	3,150,014 千円		市債	0 千円
前年度予算額	3,157,855 千円		その他	1,883,150 千円
増減比較	▲7,841 千円		一般財源	0 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第9期介護保険事業計画に基づき、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるように支援 ・ 被保険者数、要支援・要介護認定者の動向を勘案し介護需要を把握 ・ 中長期的な視点に立ち、持続可能で安心して利用できる介護保険サービスを提供 			
事業内容と 主な予算	<p>【総務費】 114,567千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総務管理費（一般管理費） 66,254千円 介護保険事業を運営するための人件費（専門職を除く）、事務費、委託料及び介護事業所台帳管理システムに係る経費 ・ 徴収費（賦課徴収費） 3,124千円 介護保険料の賦課徴収事務に係る事務費 ・ 介護認定審査会費45,144千円 （介護認定審査会費） 2,164千円 介護認定調査（一次判定）に伴う事務費、介護認定審査支援システムに係る委託料、使用料及び賃借料 （認定調査等費） 33,534千円 認定調査員による介護認定調査（一次判定）のための人件費（パートタイム職員6人分）、事務費及び委託料等 （認定審査会共同設置負担金） 9,446千円 西諸2市1町で共同設置している西諸地域介護認定審査会（二次判定）への負担金 ・ 趣旨普及費45千円 介護保険制度の趣旨普及に係る事務費 <p>【保険給付費】 2,872,208千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護サービス等諸費2,543,792千円 要介護認定者（要介護1～要介護5）の居宅及び施設サービス利用に係る給付費 ・ 介護予防サービス等諸費（介護予防サービス給付費） 93,645千円 要支援認定者（要支援1及び2）の介護予防サービス利用に係る給付費 ・ その他諸費（審査支払手数料） 2,426千円 介護サービス提供事業者からの審査及び支払に関する国民健康保険団体連合会への手数料 ・ 高額介護サービス等費80,119千円 サービス利用に伴う自己負担額が一定額を超えた場合に係る給付費 ・ 高額医療合算介護サービス等費11,057千円 医療と介護サービス利用に伴う自己負担の合算額が一定額を超えた場合に係る給付費 ・ 特定入所者介護サービス等費141,169千円 低所得者で施設及び短期入所サービス利用者の食費・居住費に限度額を設定し、事業者に対して差額分を補填する給付費 <p>※次ページへ続きます。</p>			

	<p>【地域支援事業費】 112,572千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防・生活支援サービス事業費60,419千円 (介護予防・生活支援サービス事業費) 53,487千円 要支援1、2及び事業対象者の訪問型サービス及び通所型サービス利用等に係る事業費 (介護予防ケアマネジメント事業費) 6,932千円 要支援1、2及び事業対象者が総合事業のサービスのみを利用した場合の介護予防ケアマネジメント(ケアプラン作成)に係る事業費 ・ 一般介護予防事業費3,182千円 すべての高齢者及びその支援のための活動に関わる者を対象とした介護予防事業費及びはつらつ百歳体操の参加状況、介護予防に関する評価など、参加者情報デジタル化のためのタブレット端末・データ管理アプリ導入【新規】 ・ 包括的支援事業・任意事業費48,792千円 (任意事業費) 28,957千円 高齢者配食サービス、家族介護者交流事業、緊急通報システムに係る委託料等 (在宅医療・介護連携推進事業費) 3,474千円 西諸2市1町で実施している在宅医療・介護連携推進事業に係る負担金 (認知症総合支援事業費) 15,752千円 認知症事業を推進する認知症地域支援推進員(パートタイム職員3人分)の 人件費等 (地域ケア会議推進事業費) 609千円 地域ケア会議に多様な専門職を助言者として招くための報償費 ・ その他諸費(審査支払手数料) 179千円 介護予防・生活支援サービス提供事業者からの審査及び支払に関する国民健康保険団体連合会への手数料 【基金積立金】 1千円 ・ 基金積立金1千円 保険給付費等に不足が生じたときの財源に充てるための積立金 【諸支出金】 50,666千円 ・ 償還金及び還付加算金(第1号被保険者保険料還付金) 1,000千円 被保険者の資格喪失等に伴い発生する保険料還付金 ・ 繰出金(介護サービス事業勘定繰出金) 20,481千円 介護サービス事業勘定に係る財源不足に対する繰出金 ・ 繰出金(一般会計繰出金) 29,185千円 重層的支援体制整備事業の介護保険特別会計受入分に対する繰出金
--	--

会計名	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	担当課	介護保険課	
総合計画	基本目標1 基本施策3 施策2：地域包括ケアシステムの深化・推進			
新規事業の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	30,740千円		県支出金	0千円
前年度予算額	29,814千円		市債	0千円
増減比較	926千円		その他	30,740千円
			一般財源	0千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要支援認定者（要支援1及び2）の心身の状況、生活環境等を勘案し、介護予防サービス計画を作成 ・ 介護予防サービス計画に基づくサービス等の提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等の関係機関との連絡調整 			
事業内容と 主な予算	<p>【総務費】27,820千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理費（一般管理費）27,810千円 <p>介護予防プラン作成に伴う介護支援専門員（パートタイム職員5人分）の人件費、事務費、支援システム委託料、使用料及び賃借料等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究研修費10千円 <p>介護支援専門員の研修参加のための旅費等</p> <p>【サービス事業費】2,920千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護支援事業費2,920千円 <p>要支援認定者（要支援1及び2）の介護予防プラン作成を居宅介護支援事業所へ一部委託するための経費</p>			

会計名	産業団地整備事業特別会計		担当課	企業立地課
総合計画	基本目標 2 基本施策 8 施策 1：企業立地の推進			
新規事業の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	35,252千円		県支出金	0千円
前年度予算額	34,987千円		市債	0千円
増減比較	265千円		その他	35,252千円
事業目的	・ 産業団地整備事業の円滑な運営			
事業内容と 主な予算	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業団地の維持管理 <p>(主な予算)</p> <p>【産業団地環境整備委託料】 3,550千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園緑地の芝刈 (平地部12回、法面部2回)、施肥2回、薬剤散布1回 <p>【機械器具等借上料】 2,310千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械リースによる分譲地等の除草 (年5回) <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 元金及び利子償還 <p>(主な予算)</p> <p>【償還金 (目：元金)】 27,310千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度から令和2年度に借り入れた県貸付金の元金償還 ・ 内訳：平成30年度借入分7,310,000円 令和元年度借入分10,000,000円 令和2年度借入分10,000,000円 計27,310,000円 <p>【償還金 (目：利子)】 1,626千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度と令和2年度に借り入れた銀行等引受資金の利子償還 ・ 内訳：令和元年度借入分 1,013,905円 令和2年度借入分 611,980円 計1,625,885円 			

会計名	水道事業会計		担当課	水道課
予算科目	款	水道事業費用		
総合計画	基本目標 2 基本施策 13 施策 1：持続可能な水道事業の経営基盤の維持			
新規事業の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0千円
本年度予算額	387,973千円		県支出金	0千円
前年度予算額	397,210千円		企業債	0千円
増減比較	▲9,237千円		繰入金等	9,765千円
事業目的	・安全で安心な水道水の安定供給			
事業内容と 主な予算	<ul style="list-style-type: none"> ・水道サービスの提供に当たって必要となる職員の人件費、物件費、動力費、支払利息等の現金支出を伴う諸費用を計上 ・固定資産の減価償却費等の現金支出を伴わない費用を計上 			
	<ul style="list-style-type: none"> 項：営業費用349,256千円 目：原水及び浄水費53,693千円 柿木原浄水場及び山内浄水場の維持管理等に要する費用 (主な予算) 			
	<ul style="list-style-type: none"> 【委託料】23,070千円 ・柿木原浄水場管理委託料など浄水場に係る水道設備の保守・管理委託料 			
	<ul style="list-style-type: none"> 【動力費】17,652千円 ・ポンプ設備など浄水場に係る水道設備の動力となる電気料及び非常用電源装置の燃料費 			
	<ul style="list-style-type: none"> 【薬品費】8,657千円 ・浄水場に係る薬品購入費 			
	<ul style="list-style-type: none"> 目：配水及び給水費70,240千円 水道配水管、配水池など配水に係る水道設備の維持管理費及び人件費 (主な予算) 			
	<ul style="list-style-type: none"> 【委託料】20,002千円 ・水道メーター検針委託料及び量水器取替などの委託料 			
	<ul style="list-style-type: none"> 【修繕費】25,291千円 ・水道配水管及び配水に係る水道設備の修繕費 			
	<ul style="list-style-type: none"> 目：総係費54,474千円 水道料金の調定、集金及びその他の業務で、事業活動全般に関連する費用及び人件費 (主な予算) 			
	<ul style="list-style-type: none"> 【委託料】5,549千円 ・水道料金等徴収事務委託料及び企業会計システムの保守点検などの委託料 			
<ul style="list-style-type: none"> 【賃借料】3,238千円 ・水道料金システム及び企業会計システムなどの賃借料 				
<ul style="list-style-type: none"> 目：減価償却費169,634千円 建物、構築物、機械及び装置、車両運搬具、工具器具及び備品の償却費 				
<ul style="list-style-type: none"> 目：資産減耗費1,215千円 有形固定資産の除却損又は廃棄損及び撤去費 				
※次ページへ続きます。				

事業内容と 主な予算	<p> 項：営業外費用35,416千円 目：支払利息及び企業債取扱諸費21,827千円 借り入れた企業債の償還に要する支払利息 </p> <p> 目：消費税及び地方消費税13,589千円 予算ベースによる納税予定額 </p> <p> 項：特別損失301千円 目：災害による損失1千円 災害発生に伴う臨時的な復旧に要する費用 </p> <p> 目：過年度損益修正損300千円 漏水軽減に伴う水道料金の減免などにより、過年度に遡り収益が減少する 場合の損失見込額 </p> <p> 項：予備費3,000千円 目：予備費3,000千円 </p>
-----------------------	---

会計名	水道事業会計		担当課	水道課	
予算科目	款	資本的支出			
総合計画	基本目標 2 基本施策 13 施策 2：水道施設及び管路の計画的な更新				
新規事業の有無	新規あり		財 源 内 訳	国庫支出金	2,340 千円
				県支出金	0 千円
本年度予算額	224,335 千円			企業債	69,000 千円
前年度予算額	220,952 千円			繰入金等	12,529 千円
増減比較	3,383 千円			自己財源	140,466 千円
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で安心な水道水の安定供給 				
事業内容と 主な予算	<ul style="list-style-type: none"> ・柿木原浄水場における浄水施設更新事業を実施 ・新たな水源開発のための調査ボーリング業務委託を実施 				
	<p>項：建設改良費132,480千円</p> <p>目：浄水施設費21,246千円 浄水場における浄水設備の更新事業に要する費用</p> <p>【工事請負費】 21,246千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柿木原浄水場における薬剤注入自動制御盤設置工事及びフェンス取替工事などに要する費用【新規】 <p>目：配水施設費82,674千円 水道配水管など配水に要する水道設備の更新事業及び人件費 (主な予算)</p> <p>【委託料】 19,361千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路布設替実施設計業務委託及び水道事業アセットマネジメント業務委託に要する費用【新規】 <p>【工事請負費】 54,230千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道管路更新事業として、市施工の道路改良工事に伴う配水管布設替工事及び老朽化に伴う配水管布設替工事に要する費用 ・水道未布設区域対策事業及び消火栓設置事業に要する費用 <p>目：水源地築造費28,371千円 原水の取水に係る設備など水源地築造事業に要する費用</p> <p>【委託料】 28,371千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査ボーリング業務委託に要する費用【新規】 <p>目：固定資産購入費189千円 機械及び装置の購入に要する費用</p> <p>【量水器購入費】 189千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量水器購入に要する費用 <p>項：企業債償還金91,855千円</p> <p>目：企業債償還金91,855千円 借り入れた企業債の償還に要する元金償還額</p>				

会計名	病院事業会計		担当課	市立病院
予算科目	款	病院事業費用		
総合計画	基本目標 1 基本施策 5 施策 1：医師確保対策 基本目標 1 基本施策 5 施策 2：市立病院の診療及び救急体制の充実 基本目標 1 基本施策 5 施策 3：市立病院の機能強化			
新規事業の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	1千円
本年度予算額	1,131,807千円		県支出金	1千円
前年度予算額	1,108,523千円		企業債	0千円
増減比較	23,284千円		繰入金等	262,346千円
事業目的	・ 市民への安全安心な医療サービスの提供			
事業内容と 主な予算	<p>・ 病院の診療体制の維持に必要となる職員等の人件費、物件費等の現金支出を伴う諸費用を計上</p> <p>・ 固定資産の減価償却費等の現金支出を伴わない費用を計上</p> <p>項：医業費用1,130,297千円</p> <p>主たる医業活動から生ずる費用</p> <p>目：給与費624,817千円</p> <p>目：材料費198,510千円</p> <p>(主な予算)</p> <p>【薬品購入費】170,000千円</p> <p>【診療材料購入費】26,000千円</p> <p>目：経費252,950千円</p> <p>(主な予算)</p> <p>【報償費】43,924千円</p> <p>・ 非常勤医師等に対する報償費</p> <p>【賃借料】15,753千円</p> <p>・ 医療器具や各種医療管理システム等の賃借に要する費用</p> <p>【委託料】134,970千円</p> <p>・ 医療事務、調理、警備、細菌検査、施設設備点検及び医療系システムの保守等の業務に係る費用</p> <p>目：減価償却費51,633千円</p> <p>建物、構築物、器械備品、車両等の償却額</p> <p>目：資産減耗費714千円</p> <p>薬品・診療材料の廃棄損</p> <p>目：研究研修費1,673千円</p> <p>医師や看護師等の研修参加や書籍購入等に要する経費</p> <p>項：医業外費用1,009千円</p> <p>金融及び財務活動に伴う費用その他主たる医業活動に係る費用以外の費用</p> <p>目：支払利息及び企業債取扱諸費1千円</p> <p>目：雑支出1千円</p> <p>目：消費税及び地方消費税1,007千円</p> <p>予算ベースによる納税予定額</p> <p>項：特別損失1千円</p> <p>通常の経営に伴うものでなく、特別な要因で発生する臨時的な損失</p> <p>目：固定資産売却損1千円</p> <p>項：予備費500千円</p> <p>目：予備費500千円</p>			

会計名	病院事業会計		担当課	市立病院
予算科目	款	資本的支出		
総合計画	基本目標 1 基本施策 5 施策 2：市立病院の診療及び救急体制の充実 基本目標 1 基本施策 5 施策 3：市立病院の機能強化			
新規事業の有無	—	財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円
本年度予算額	21,083 千円		県支出金	0 千円
前年度予算額	11,650 千円		企業債	0 千円
増減比較	9,433 千円		繰入金等	10,540 千円
事業目的	・ 市民への安全安心な医療サービスの提供及び診療環境の向上			
事業内容と 主な予算	・ 経年劣化等に伴う医療器械の更新や施設設備の改修等を実施する費用 項：建設改良費21,083千円 目：有形固定資産購入費14,177千円 医用画像管理システム、心電図記録器など医療器械購入に要する費用 目：病院施設改良費1,483千円 電動式防火シャッター取替工事に要する費用 目：無形固定資産購入費5,423千円 高圧受電設備更新に要する費用			